夕刊 滿洲日報
三月廿六日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

難局打開策として會議延期承認か
英全權は夙に會議延期を主張
主席全權會議で審議

【ロンドン二十五日發電】マクドナルド首相は二十五日午後五時三十分セントゼームス宮殿において主席全權會議を召集する事に決定した旨公式に發表せられた、右會議はイタリーの會議延期提案を審議する爲めと信ぜらる、而してこの會議六月間延期說は既に英內閣內で主張せられた問題である、即ち藏相スノーデン氏は先週月曜の閣議で强硬に之を主張し寧ろ二月末フランス政變の爲め休會した當時之を斷行すべきであつたとマック首相に迫つたが、マック首相は之を承知しなかつた由であるが今回イタリーがこれを申し込んだ事は若し會議がこの儘決裂に終らば軍縮問題の將來は極度に悲觀すべき運命となるに鑑み將來の局面を整へることを得る爲めイタリーの提案は成立すべしと見られてゐる

來週全權全體會議

【ロンドン二十五日發電】五ヶ國主席全權會議は午後五時四十分開會六時半散會したが會議後同會議は來週全權全體會議を開くに決したと發表した

飽くまで七割主張
我軍部首腦の意見一致

【東京廿六日發電】海軍側は廿五日午前岡田軍事參議官に對し海相官邸に來邸を求め山梨次官、小林艦政本部長、末次軍令部次長等も出席前回に引續き海軍側から外務省に移牒した海軍原案及び今後の對軍縮根本方針につき協議を遂げたが、仄聞するところに依れば軍部としては飽くまで無脅威軍備としての最少限度たる七割主張を確保することに意見の一致を見たもの丶如くである

會議延期に佛は反對

【パリー廿五日發電】フランスの半官的方面ではイタリーの會議延期の提議には寧ろ反對的態度を執つてゐる

各國間の私的交渉を取り纏めるやう手段を講ずる事になつた

會議延期問題は私的に交涉せん
イギリス側代辯者談

【ロンドン二十五日發電】主席全權會議後イギリス側代辯者はイタリーの會議延期問題は本日の會議で上議されなかつた、席上マクドナルド全權は飽くまで五ケ國協定に達し得るやう努力し度いと述べ全權會議は從來の

伊の提案考慮
英代辯者語る

【ロンドン廿五日發電】イギリス側代辯者はイタリーの提案は今後起るやも知れぬ或種事態において

米佛全權會見

【ロンドン廿五日發電】昨朝パリーより到着した佛全權ヅーメニール氏は本日リッツホテルに米全權モロー氏を訪問し要求數字問題に關し會談するところあつたは頗る來館に價すると述べてゐる

外務海軍首腦懇談會

【東京二十六日發電】回訓案を繞つて時局紛糾の折柄吉田外務次官招待の外務、海軍兩省懇談會は二十五日午後七時から築地金田中において開催、外務省から吉田次官堀田歐米、松永條約兩局長、海軍から山梨次官、堀軍務局長等出席時局問題を中心に懇談裡に意見交換午後十時半散會した

英米全權招議

【ロンドン二十五日發電】スチムソン米全權は二十五日午前九時四十五分ダウニング街首相官邸にマクドナルド首相を訪問し一時間半に亘り會見協議するところあつた

佛外務豫算通過

【パリー二十五日發電】フランス下院は本日外務省豫算案を可決した此の爲めブリアン外務長官は愈々明二十六日ロンドンへ向ひ得る事となつた

延期中建艦中止
グ全權の提案に明示

【ロンドン二十五日發電】グランヂ全權の六ケ月延期の提案中には佛伊兩國は右六ケ月中は建艦に着手せぬとの一項が含まれてゐる

軍艦の廢棄方法
專門委員會にて決定

【ロンドン二十五日發電】軍艦處分法專門委員會は廢棄艦處分方法を左の如く決定報告した
一、廢棄、二、倉船に變更、三、採取船に使用、四、實驗用に使用、五、練習用に保有

首相園公訪問
園公の上京後

【東京二十六日發電】濱口首相は今月內に園公を興津別邸に訪問する豫定であつたが園公は高松宮御渡英御見送りの爲め四月初め上京することゝなつたので濱口首相は豫定を變更し園公の入京を待つて駿河臺の邸に訪問し軍縮會議の經過、若槻全權の請訓及び之に對する帝國政府の回訓內容、財界の現況とその對策、失業對策等の重要國務に關する報告を爲し諒解を求めることゝなつた

阿片委員けふ大連視察

目下滯連中の國際聯盟阿片委員の一行エクストランド氏外三名の各委員は二十六日午前十時大連醫院を訪問、病理科醫長今井博士、內科副醫長西岸博士より州內吸煙狀態其他について說明を聽いたが尙醫院內を見て廻り同十一時辭したが其宏壯なる施設に驚いてゐた【寫眞は阿片專賣局前における一行】

閻氏の軍政府はこゝ當分見合せる
奉天派の態度判る迄

【北平廿五日發電】閻錫山氏は秘書長賈景德氏を北平に派し近く軍政府を組織する筈の處政府成立後は反蔣革軍の軍費負擔の責任を負はねばならず、これが捻出に困難を感ずるのと張學良氏が明瞭に態度を表明せぬため暫く組織を延期する模樣となつて來た、而して閻氏は北平中華民國陸海軍總司令部を設立して其の結果を見て軍政府組織をなすものと見られる

漢口に戒嚴令
湖北省境の形勢逼迫

【漢口廿五日發電】湖北省境の形勢いよ〳〵逼迫し中央軍は老河口及び太平縣の防備線は襄陽、樊城の線に退却し戰線を縮めて飽くまで防備を固めると共に當地では今夜十時より臨時戒嚴令を布くに決した、京漢方面も郾城以北は列車不通となり戰禍と饑饉におびえた避難民は續々南下しつゝあり

遞信局員の昇給發表

關東廳遞信局では今次の昇給期に際し現在雇員千三百十六名中日給者四百九十二名、月給者百五十一名に對し日給者は去る二十一日附月給者は月末附でそれ〴〵昇給發令する處あつた

市の臨時會計檢査

大連市では二十七日午後一時から臨時會計檢査を執行するが檢査は宮崎、仙波、金井各參事會員立會ひ田中市長が左の順序により行ふ事になつた

一、檢査期間は自昭和四年八月十六日至昭和五年三月二十六日期間とす
二、昭和五年三月二十六日現在に於ける各會計の現金出納簿と現金とを對照する事
三、自昭和四年八月至昭和五年三月期間中一、二ケ月分の收支の證憑書類と帳簿又は歳入出現計表とを對照檢査する事
四、同期間中に於ける收支の各證憑書を拔取り檢査する事

走馬燈
荻川

氣運(其五)

滿洲に於ける邦人の商賣は、以前に於て米國等列强を排除し、駸々として進んだものなりしが現在では其勢力が漸く支那人の手に移り、亦列强も捲土重來を策するもの丶如くにして、どちらかと云へば日本側は受氣味に立つ、そうして此情況のもとに働く邦人小賣商はと云へば、支那側に手も屆かぬのみか、邦人間にさへ行き詰りを見せ、考ふべきはこゝで、元來商賣なるものは、需要消費者と生產製造者との間に立ち、相互に便利な仲介をなせばこそ、重寶がられるのである。

◇

今日を時代の氣運を辨へず、其氣運に叶ふ企畫を試みず、徒に舊慣を墨守して新規を呪ひ、どうして其商賣が榮えようか、斯くも商賣に從まんとせば、それに日進月步の氣魂を要するが、さて更に考ふると、邦人の滿洲發展に商賣などは餘り嬉しくない、尤もこゝで嬉しくないと云ふは、すべての商賣にはあらずその次第に世間から疎んぜらるゝものを指す、現在に小賣商ぞがそれで、疎んぜられても生んとするは商賣の途に反す、然々商賣は根柢を自己に有せず、需要と供給側に寄生するものなればなり。

◇

それでも需要と供給側に重寶がられる限り、こゝに商賣の不要は唱へぬが、抑も邦人の滿洲發展には根柢がなくてはならぬ、其理由を喋々するには及ぶまい何處までも根柢がなけにやならぬとして、さて根柢を有せず、世間からは疎んぜらるゝ小賣商などには、此根柢を持たせたい乃ち生產が製造に鞍替を希ふ譯で、生產と製造こそ人間生業の根柢である、邦人と滿洲とは切つて切れぬ因緣あるに拘らず、邦人の經營廿五年、而も今尙昔とさして變らぬは、此處で邦人の生產、製造が發達せぬからではないか。

◇

滿洲に於ける邦人の生產、製造が敢て容易なりとは斷ぜぬ、併し小賣商が現在に生きんとしての努力を之に向く、同じ努力でも努力甲斐がありといふもの、亦今や在滿邦人間に、小賣商救濟につき、幾多の手段方法が講ぜられんとなしつゝあるが、此救濟に對する努力をも、等しく小賣商の鞍替に向つて拂はれんことを祈る、豈小賣商のみならんや、在滿邦人にして苟くも此處に生業を營み、我滿洲經營に貢獻せんと欲するものは、皆此根柢に立つことが大切である、然らざれば春秋去來の雁燕にして、そこに在滿の意義は薄い。

人事

▲原田光次郎氏(會社員)二十六日入港のばいかる丸にて歸連
▲堀田修造氏(遼陽步兵二十聯隊長)同上着任
▲前川良三氏(大連新聞支配人)同上歸連
▲井田宗次郎氏(福昌公司社員)同上
▲馬上左兵氏(同)同上
▲保々隆矣氏(滿鐵地方部長)數事卒業式臨席のため奉天出張中の所廿七日歸任の豫定

大觀小觀

軍縮會議半年延期說、英が出したといひ、伊が出したといふ。露問答そのまま。

◇

收拾すべからざる決裂に終らすも考へ物だが、さりとて延期も。四月一杯で何とかならぬか。

◇

歳入見積り替が臨時議會の問題となるらしい。これ蝸牛角上の爭ひといふヤツ。

◇

責任の歸着するところは明瞭にせねばならぬが、併し問題は根本に觸れぬでないか。

◇

失業苦、財政難の碍、問題は形式上の數字にあらず、財政金融の實體に觸れぬはウソだ。

◇

政爭の材料にはなるが、失業問題解決の根本と、全く關係のないのは困りもの。

◇

だが、現內閣としては金解禁といふ外科手術中なのである。中間景氣などは大の禁物。

◇

濱口內閣、人氣も氣にならうが不景氣の聲に驚き、井上藏相の利巧振りを發揮し、中間景氣などを惹起したら、それこそ問題だ。

天氣豫報

廿七日 北西の風曇雨模樣後天氣良くなる

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	四、二	六、〇
旅順	三、四	三、三
奉天	六、二	〇、五
營口	六、六	一、一
長春	五、五	零下〇、六

暴風警報

風强かるべし廿六日午前九時南滿洲附近を警戒す(若草山觀測所發表)

明年度實行追加豫算
きのふ閣議で決定した

一般會計豫算

【東京二十六日發電】二十五日豫算閣議の決定した昭和五年度實行豫算追加豫算左の如し

歳入

區分		金額
經常部	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
臨時部	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
普通歳入	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
前年度剰餘金繰入		[illegible]
計	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]

歳出

區分		金額
經常部	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
臨時部	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
計	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]

各省別の實行、追加豫算

經常部

省		金額
皇室費	實行追加額	四、五〇〇、〇〇〇
	追加豫算額	—
外務省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
內務省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
大藏省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
陸軍省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
海軍省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
司法省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
文部省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
農林省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
商工省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
遞信省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
拓務省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
計	實行豫算額	[illegible]
	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]

臨時部

省		金額
外務省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
內務省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
大藏省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
陸軍省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
海軍省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
司法省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
文部省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
農林省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
商工省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
遞信省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
拓務省	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]
計	實行豫算額	[illegible]
	實行追加額	[illegible]
	追加豫算額	[illegible]

特別會計豫算

會計		金額
△對支文化事業	歳入	四、八四一
	歳出	二、九一五
△健康保險	歳入	二〇、八二五
	歳出	二〇、八二五
△造幣局	歳入	五、九二九
	歳出	五、九〇八
△同資金部	歳入	四、七九四
	歳出	四、四七二
△印刷局	歳入	九、九九七
	歳出	八、〇〇七
△專賣局	歳入	三四二、四一〇
	歳出	一六六、四八六
△大藏省預金部	歳入	一四一、〇七五
	歳出	一二三、一一〇
△教育基金	歳入	二六
	歳出	〇
△國債整理基金	歳入	九五〇、八八二
	歳出	八二六、五九九
△公債金	歳入	五五、五〇〇
	歳出	五五、五〇〇
△賠償金	歳入	一六、六〇二
	歳出	一六、六〇二
△國有財產整理資金	歳入	七、八一〇
	歳出	三、六九七
△教育改善及農村振興資金	歳入	七、六三五
	歳出	七、七五五
△陸軍造兵局	歳入	四七、五七八
	歳出	四七、五七八
△千住製絨所	歳入	五、六二七
	歳出	五、六二三
△海軍工廠資金	歳入	三九、三一四
	歳出	三、九四七
△海軍火藥廠	歳入	三、三一九
	歳出	三、一一六
△海軍燃料廠	歳入	二四、四〇七
	歳出	二三、三五七
△帝國大學	歳入	二四、八一七
	歳出	二四、八一七
△同資金部	歳入	一、五六七
	歳出	二、二二二
△官立大學	歳入	一二、八六六
	歳出	一二、八六八
△同資金部	歳入	一五三
	歳出	八七九
△學校及圖書館	歳入	一七、二五三
	歳出	一七、二五三
△同資金部	歳入	二五八
	歳出	二五二
△製鐵所資本勘定	歳入	二六、六一九
	歳出	一四、一七九
△同用品勘定	歳入	九六、六五七
	歳出	九七、八〇一
△同作業勘定	歳入	一三七、七二九
	歳出	一二七、九四八
△簡易生命保險	歳入	一六二、八一八
	歳出	六二、七八七
△郵便年金	歳入	九、〇〇七
	歳出	二、八七二
△帝國鐵道資本勘定	歳入	一七〇、九九七
	歳出	一七〇、九九七
△同用品勘定	歳入	二〇六、五八〇
	歳出	二〇六、五八〇
△同收益勘定	歳入	六六九、七六六
	歳出	五四一、七六九
△朝鮮總督府	歳入	二三八、八五九
	歳出	二三八、八五九
△朝鮮鐵道用品資金	歳入	一八、五六〇
	歳出	一八、五六〇
△朝鮮簡易生命保險	歳入	一、六九四
	歳出	一、六九四
△臺灣總督府	歳入	一一六、五〇五
	歳出	一一六、五〇五
△臺灣官設鐵道用品資金	歳入	六、〇〇〇
	歳出	六、〇〇〇
關東廳	歳入	二二、九〇五
	歳出	二二、九〇五
△樺太廳	歳入	三〇、六七五
	歳出	三〇、六七五
△南洋廳	歳入	四、八五〇
	歳出	四、八五〇

滿洲は廿五年振
奉天以北の守備隊に勤務
堀田新任第廿聯隊長

新任第廿聯隊長堀田修造氏は二十六日入港ばいかる丸にて家族同伴來連出迎への將卒に迎へられて上陸したが船中往訪の記者に語る

丁度二十五年ぶりの渡滿だ當時は第一守備隊に中尉として出征してゐたものだが今考へると頗る感慨深いものがある、主として奉天以北に居つたが、あの邊も隨分變つた事だらう、第一この大連埠頭の立派になつた事も驚異の一つである、上陸したら柳樹屯に一個大隊居るからそれを見た上遼陽に行くつもりにしてゐる、何分福知山といふ田舍から出て來たものだ、よろしく【寫眞は堀田聯隊長】

賢所大前に 嚴かな御奉告祭

帝都復興を告げさせ給ふ 神宮、山陵へも勅使御差遣

【東京二十六日發電】天皇陛下親く震害復興の旨を皇祖皇宗の神前に御親告あそばされる御祭典は二十六日宮中賢所三殿に於て八時より嚴かに行はせられた、親王御總代閑院宮を始め奉り山本大勳位、濱口首相以下文武百官及び特に中川復興局長官、潮内務次官、佐藤復興局技師など復興關係者八時半賢所大前に参集、八時四十分天皇陛下には畏くも最高儀服なる黄櫨染御袍に御笏を召され御劍、御璽を捧ぜられ御手水のうへ林式部長官、一木宮相の御先導にて神燈ゆらぐ中を恭々しく神前に御參進、振鈴の音神さびしたうちを御拜禮、親く御告文を奏せられて復興全く成り神明の御加護を深謝さるれば、次いで　皇后陛下御代理として萬里小路女官御代拜を奉仕、順次皇靈殿、神殿に及ばせ御儀は九時五十分御終了、なほこの日伊勢神宮へ本多掌典次長、畝傍、桃山山陵へ庭田掌典、多摩陵へ小杉掌典をそれぞれ參向宮中御同樣の御奉告があつた

けふ二重橋前で 帝都復興の式典

聖上、臨幸のもとに

【東京廿六日發電】偉大なる歷史的成業の日を記念する帝都復興完成の式典は二重橋前で嚴かに華やかに擧げられた、紅白の幔幕を廻らした一萬四千坪の式典場も午前七時頃より禮裝に威儀を正した市民代表四萬餘が二萬に近い復興關係者と共に馬場先門、和田倉門等から詰め掛け此中を閑院宮殿下をはじめ奉り

各皇族

トレー英大使以下各國大公使等玉座左に東郷、山本兩大勳位、幣原外相以下各國務大臣、倉富、平沼樞密院正副議長、淸浦、高橋、水野、前官禮遇樞密顧問官、德川、蜂須賀貴族院正副議長以下二百名殿上殿下に着席、玉座の兩側には濱口首相、安達內相、中川復興局長官、牛塚東京府知事、堀切東京市長位置し、更に直木前復興局長官以下復興功勞者が居流れる、午前十時三十三分

陛下は

陸軍樣式大元帥通常御正裝にて出御玉座に御着席あらせらるれば安達內相は御前に參進して晴れの式辭を恭しく奏上し次で陛下は御力强き御言葉をもつて別項の如き優渥なる御勅語を賜つた、次で濱口首相御前に參進莊重なロ調に喜びを籠めて天皇陛下萬歲を三唱すれば數萬の參集者これに和して響く歡喜と榮光の歡聲は情熱が波紋となつて復興帝都の中に轟き渡つた、かくて陛下には

市民の感激を

痛く御感銘遊ばされ同四十七分還幸あらせられた、參列員は日比谷公園に於ける東京市主催の祝賀會に臨んだ

勅語

帝都復興ノ事業ハ官民共同ノ努力ニ賴リ歲月ノ短カキ克ク此ノ偉績ヲ效セリ朕深クコレヲ懌フ朕今親シク市容ノ完備大ニ舊觀ヲ改ムルヲ覽テ專ラ衆心ヲ一ニシ更ニ市政ノ進展ヲ致サムコトヲ望ム

朝鮮經由北平へ 長距離飛行

大倉商事の計畫

【東京二十六日發電】大倉商事社は過般輸入した全金屬製十六人乘旅客機ワスプ四百二十五馬力發動機三機附を以て宣傳飛行を行ふべく遞信省へ出願中のところ二十五日許可された、同機は目下解體して組立中で立川飛行場に輸送し來月半より立川—大阪間、立川—奉天、北平への長距離飛行を行ふ筈であるが、わが國最大の旅客行機とて右の成績は頗る注目されてゐる

稅務係內に不正伏在か あらたに活動開始さる

夏目一味に絡んで一大疑獄暴露されん

伏魔殿化した大連民政署

雨の春

けさ西廣場で

市內荒しの 三人組ピストル强盜捕はる

昨夜、沙河口署の手で

支那人强盜 邦人を射殺

范家屯附屬地で

山東沖で香港丸 漁船と衝突

ゆふべ濃霧のため 漁夫五名つひに行方不明

女の身で 五百萬圓の社長さん

床屋自殺未遂

女に振られ女房は角で

つひに疑獄の本據 土地係へ司直の手入れ

キネマ座談會

本社主催

優秀な技術により 機械の不備補足

映畫監督者も是非置いて欲しい 映畫館の防火設備 (四)

時日	廿二日午後六時
場所	滿鐵社員倶樂部
出席者	(順序不同)

艶色生膽祕譚 (63)

伊藤松雄作 河原塚龜太郎畫

異人館(七)

寄せて來た追手、双方並木路にドッとおちあふや、

「御用……」

「御用……」

一團の提灯、銀棒光らせてまつしぐら。

左近の瞳は殺氣を帶びた。

途端に鋭く、

「待てッ……」

捕吏の先頭きつた宿役人、雙手をあげて聲々を制し、いきなりヅカ〳〵二人に近づいて來た。

「ちと御訊ねしたい儀がござる。宿役場まで御同道願ひたい」

示威のために、御用聲を散々きかせたのちこの口上である。

左近は鼻尖であしらつた。

「この場で承らう」

サッと飛び退つた宿役人。

「それッ」

わつと喚いて雪崩かゝる捕吏の

ピッタリよせあつた。

「うぬッ……」

左近は捨身の刀法、ヒラリ躍りかゝるや、

「えいッ……」

一人をかたなぐりに、返す刀でパッと宙をはらへば、

「うーむ……」

邊り血がサアとしぶく。

と、亂れかゝつた捕吏、御用聲も消えて、バラバラ四方に散つた

「三藏!」

またもや左近三藏に聲かけ、そのまゝ眞向に突進した。

と見るや、いまゝで息をこらしてうづくまつてゐた三藏、得意の駿足、用ひるはこの時ぞとばかりいきなり街道へとびおり、東方に向つて一散に驅けだす。

「それッ……」

對手は後追ひに身體が崩れかゝる……

一閃。

左近は拔く手も見せず御用提灯二ツ三ツ一氣に叩きおとして、パッと地を蹴り、身をかわして並木をこだてに、ピタリ正眼に構へる

「それッ……」

「御用……」

「御用……」

空聲ばかりだ。

「三藏、逃げろ」

云ひすてざまヂリ〳〵押進む左近。

對手はこの勢ひにひるむでか、一寸縮みに後退つて、肩と肩とを

その瞬間——

「えいッ……」

左近の狂刄亂舞すればバタバタと仆れる捕吏。

三藏は宙を驅けつた。

と、いきなり街道の行途に、ヌッと立ふさがつた旅の武士。

ドンと三藏の身體がその肩にぶつかつた。

「待てッ……」

「へい……」

「御用聲に追はれるはそちか?」

「いえ、旅の者で」

「嘘を申すな、おッあれなるはそちの仲間か、やツ、武士ではないか」

三藏の肩先をつかむだまゝ、ぢつと闇黒をすかしてゐる。

牛町と距たらぬ並木かげには、未だに御用提灯が亂れ、左近がふる刄影に銀棒が鳴つてゐるのだつた。

「事の是非はともあれ、一人では骨が折れやうどれ助力いたさう」

三藏その聲をきいて

「あッ……」

うすくらがりに見あぐれば、

「おお……」

さすがの三藏得意の快足もしびれて、その場にギロッと釘づけされた。

新劇團の惱み(五)

實際と經驗から割り出して

五斗計器

芝居の終つた翌日出演を斷つた親がやつて來て親が恨まれて「娘が非常に殘念がつて居る。今度斯うした事があつたら是非一緒にやらして貰ひたい」と詫び旁々云つて居た。後で連中で大笑ひをした其後毎年夏のお盆——その地方では盆は八月十三日からであつた——になると上京して居る學生が歸省して芝居と踊を見せて地方人を喜ばして居るさうだ。何しろ斯うした無智な無理解な人が田舍にはあるのだから面白い。思ふに大連の田舍にも斯うした田舍者が澤山居るかも知れない。

其他、上演脚本難、岸田國士さんは自分の作品を素人劇團又は練習期間の短い劇團等には上演を許さないと云ふ程藝術的良心の無い人だが斯うした苦み。脚本の檢閲及手續き難、他劇團の批判攻擊に對する惱み。臺白の暗記難、等々苦惱は枚擧に暇がない。實に新劇團の實演は始終苦みの連續で決して樂しい事愉快な事は一つだつてありやしない。だから私は常に芝居の上演に際し上演日には「今後もう決して芝居はしない」と考へる。然し兎に角芝居が終つて十日位經つと好きな道丈に「又やつて見たいな」と云ふ氣持が出て來る丸つきり夫婦喧嘩の樣なものだ。叩かれても毆られても苦い捜せる樣な思をしても失敗しても咽元すぐれば熱さを忘れて次ぎ〳〵と仕事をして來たものだ。時々過去を回想して自分乍ら馬鹿らしくなる位なものだ。

其處で私は新劇團メンバーたるの要素は「芝居好き」と云ふ事が何よりの要素じやないかと思ふ。何故なら一度芝居をして見ると德や道樂で芝居が出來るものじやないと云ふ事がしみ〴〵判るからである、永々述べて來たが其他小幾多の數へ切れない新劇團苦みは別の機會に譲つて今回はこれで擱筆する(一九三〇、三、

明晩の長唄演奏會

旺んな前景氣

明晩七時からヤマトホテルで催される紫竹會の長唄演奏會は既報の通りであるが今回は紫竹會毎回の例と異り、鑛海罹災者義捐を目的の演奏會であるため一般の前景氣頗る旺で會員券の如き主催者の手許は全部既に出拂濟の模樣であるが、一方出演の快樂美妓連もまた鳴物望月師を中心として異常な緊張振りで猛練習を試みつゝあるとの事であるから當夜は稀に見る盛觀を呈するものと察せられる、因に會員券は左記取扱所に猶多少の殘部ある見込であると

浪速町カフエー翠香△磐城町イワザキ果物店△浪速町蔦屋汁粉店

◇◇白柄組◇◇

マキノ吉例春季特作品谷崎十郎、南光明、大林梅子其他オールスターキャストで中島寶三監督の原作脚色監督作品である、その梗概は六方白柄組と町奴の達引に權八、小紫を配し水野十郎左衛門と幡隨院長兵衛の對立に新しい解釋を下したものである【次週常盤座上映】

慰安浪曲會日程變更

沿線各地に於て好評を博しつゝある本社販賣部主催滿鐵社會課後援の吉田奈良丸改め大和之丞一門の讀者慰安浪曲大會は長春にて豫想外の盛況のため日延した結果、本紙地方版社告の如く左の通り日程を變更追加した

三十日(本溪湖)▲一日(遼陽)▲二日(大石橋)▲三日(瓦房店)

噂話

今夜から歌舞伎座で中川伊勢吉と京山圓千代で開演するが▲これで暫く浪曲はおしまひかと言へば「いや、後の方がまだまだつかへてゐる」▲誰が來くのかと探りを入れると一流どころの顏がづらりと列んでゐる▲鼈甲齋虎丸が來るさうですと水を向けると「京山樂燕の方が確でせう」▲「それよりも實力第一の三代目奈良丸になつた一若を呼びます」と力み返へる▲傍で聞いてゐた軍師「そのうちに大和之丞も沿線から歸つて來るから大連で名人會をやれば儲かるがなア」▲「ザンパ」以上と言はれてゐる「テンピ」の近日公開の豫告が出たが▲まだ大分間のある五月上旬たと知れて氣の短いのが憤慨すると▲氣の長い男が「五月なら早い方だテンピは夏にきまつてゐる」

大連JQAK

三月廿七日午後七時

▲謠曲(隅田川) 梅若流岩村梅處

▲絃樂四重奏(イ)春のめざめバッハー作(ロ)なげきの天使マチョッキ作 滿鐵音樂會演奏部員

▲三曲(まゝの川) 三味線高木夫人、箏豐島照枝、尺八牟田歸風

▲古琴)章編三絕) 王惠堂

▲長唄(朝日櫻) 彈語り大森夫人

▲料理獻立

▲天氣豫報

滿洲日報

滿日地方版

奉天

機關區檢車區の表彰規定が出來た
事故防止策として

奉天鐵道事務所では事故防止策として昨年末個人善行に對する表彰內規を定めその他懲罰等あらゆる方面から考究し實施してゐるが、事故防止は單に個人ばかりでなく個人團體相俟つて

始めて完全な事故防止が期し得られる事に鑑みこの程機關區における表彰規定を作り實施した結果、まだ數字的には現はれてゐないが個人團體相俟つて協力一致してよく事故の防止に努めてゐる實狀が認められたので廣くこれを行ふことゝなり、今回列車區及び檢車區の表彰規定を制定し來る四月一日から實施することになつたが、その內容は左の通りである

列車區表彰規定

第一條 列車區(本分區各別以下同じ)にして下記各號を具備するものは本規定により之を表彰す
一、所定の期間中當該列車區運轉關係從事員の責任に屬する事故皆無なる時
二、運轉關係の實際業務成績が優良なる時
第二條 表彰は下記による
一、表彰狀の授與
二、賞金の授與
第三條 第一條第一號の期間は各列車區運轉關係の業務量に應じ別に之を定む
第四條 第一條第二號實際業務の成績は別に定むる方法により査定するものとす
第五條 前條の監査は當所運轉係員をして隨時之を行はしむ
第六條 第二條第一號表彰狀の授與連續二回以上に及ぶ時は同條第二號の賞金を附與し之を表彰す
第七條 本規定による責任事故成績は鐵道部懲戒規定により處分せらるべき責任事故の有無により査定するものとす但し懲戒の程度に非ざるも注意二回に及ぶ時は懲戒處分せられたるものと看做し善行による處分の相殺は成績に考慮せず
附則(省略)

檢車區表彰規定

第一條 檢車區(各分區及び駐在所は何れも本區に含む)における客貨車各種檢査及び修理並に設備保存に關する成績を審査し下記各號を具備するものは本規定により之を表彰す
一、所定の期間中客貨車關係責任事故皆無なるとき
二、客貨車實際作業の成績が優良なる時
第二條 (列車區規定に同じ)
第三條 第一條第一號の期間は各檢車區の作業量に應じ別に之を定む
第四條 第一條第二號實際作業の成績は下記の各號に對し監査の上別に定むる審査內規に基き之を査定するものとす
一、客貨車各種作業方法及び動作
二、檢車區設備及び機器の運用並に保存
第五條 前條の監査は當所に於て隨時之を行ふ
第六條 第二條第一號の表彰狀の授與連續二回以上に及ぶ時は同條第二號により賞金を附與し之を表彰す
第七條 (列車區規定に同じ)
第八條 第一條により表彰せられたる檢車區にして同條第一號事故隱蔽の事實ありたる時又はその後の事故成績特に不良なりと認めたる時は第二條第一號の表彰狀は之を返納せしむ
附則(省略す)

自殺するこの遺書
失戀のコックが家出 或は狂言かも知れぬ

市內千代田通り精養軒コック和田木幸次(二七)は同軒の女給文子と何時しか甘い戀を語る仲となり主人の目を忍んでは只管逢瀨を樂しんでゐたが、何時しか主人の知る處となり忠告されて悲觀し厭世を起し廿四日朝突然家出し廿五日彼れが列車內で認めたといふ遺書にポマードの臭りもぬけぬ艷々しい

頭髮を添へ 江島町某飮食店の主人に送つて來た、その遺書には左の如く書いてあつた

この度は私の誤りから皆樣に迷惑を掛けねばならぬ樣になつて來ました事は偏にお詫び致します、この手紙を見られた時には私は何處かの涯で永久に歸らぬ馬鹿ですがこれでも一個の人間であります、どんな苦勞をしても生きたいと思つてゐます、しかしもうどうする事も出來ません、何時までも生きて生恥をさらすよりかそうした間違ひのない未知の國へ行くことが現在私として最善の方法かと存じます

そしてそれが何一つ樂しみもないこの世に生きるよりか餘程幸福と思ひます、私はどこの涯で死んでも醜い死骸を永久に人目に觸れない場所を選びそして死んでからも皆樣の迷惑にならぬやうな決心ですから何卒私の行先を搜さずに置いて下さい、同封の頭髮は私の形見なんですから御迷惑でせうが一ケ月後妹か姉の處に送つて下さい、私も一度は死なければならぬ運命と諦めてゐます、色々御厄介になつた叔母樣にも何等御恩返しも出來ず何とも申譯けがありませんが草葉のかげから幸福を祈つてゐます、私は文ちやんとの失戀から死ぬるのではありません自分の今の立場……この煩悶は私を死の淵に引きずり込んだのであります、私は四年前から今日の來るのを豫期してゐました、そしてその日が愈々來ました、では永久にお別れ致します死の旅に向ふ幸次より

和田木は廿四日**安奉線列車**にて安東方面に向つた模樣あり、目下所在搜査中であるが或は狂言の家出ではないかと見られてゐる

公費增收
外人賦課金を引上げて

廿三日の地方委員會で公費の査定を行つた結果八千餘圓の增收となる樣であるが、その原因は從來外人に對する賦課金を引上げ又は相當利益ある會社等を公平に引上げた結果によるもので、一般下級の大部分は引下げられてゐる、故に一般市民は增收の結果が自己の負擔となるやうに考へられてゐる向もあるがこの點を充分諒解されたいと

平安廣場整理
公園のやうに

奉天附屬地平安廣場は先年整理され殺風景のまゝ今日まで取殘されて來たが地方事務所では今年同廣場を一寸した公園地の如くするため植樹等の準備中である

町の便り

◇奉天家政女學校では目下本科並に專科の新入生を募集中であるが入學志望者は至急申込まれたいと
◇廿五日は例年による電氣デーであつたが奉天では備ものその他の宣傳を中止した
◇國庫獻金として奉天高女二年い組生徒は六圓九十六錢を又同ろ組は日常文房具を節約し貯へた金二圓八十四錢を二十五日奉天署に屆け出た
◇市內稻葉町七番地岡林久次長男貫一(二一)は去る二十一日午後一時家出したまゝ歸宅せぬのでその筋へ搜査願ひに出た
◇柳町松廼家の酌婦園子は二十二日から二十四日朝までの間に自宅にあつた簞笥の抽斗から着物價格三十三圓を何者かに盜まれた

人事

▲寺內守備隊司令官 二十五日來奉
▲富田碎花氏 二十四日五龍背へ
▲佐々木新義州稅關長 二十四日長春より來奉
▲山口守備隊第四大隊長 二十四日連山關へ
▲鹿兒島第二師範生五十六名 二十七日朝安奉線にて來奉瀋陽館に投宿二十七日撫順往復二十八日赴連
▲滋賀縣師範生五十名 四月七日來奉九日撫順往復同夜赴連
▲奈良師範生五十名 四月九日來奉瀋陽館投宿十一日鞍山へ
▲長春高女北支見學團一行六十名 廿六日過奉北寧線にて北平へ四月三日大連經由歸長の筈
▲旅順高女生七十名 廿四日來奉四月五日歸旅の筈
▲野添奉天商議書記長 廿四日安奉線にて東上

哈爾賓

民會議員の選擧
八名當選二名落選

ハルビン村議員選擧は廿三日民會公會堂で行はれたが、適に定員六名に對し候補者八名に落選二名と云ふので小林九郎、軍司義男氏等は名古屋館に選擧事務所を設け、市內の電柱には清き一票は小林九郎君へ或は青木庸一君へとビラ紙を貼りつけて選擧氣分を煽つた、其の開票の結果は
三五八小林九郎、三三二九辻光、三二一軍司義男、二九五牛木寬三郎、二八〇青木康一、二五〇大河原厚仁の六氏當選
次點として二三六池永省三、二二五栗栖義助の二氏は不幸惜敗した

哀れな母子を世話したい
眞心こめた手紙

本紙ハルビン通信で「哀れな母子」との題下で梅谷ツマ(三七)が愛兒を抱いて郊外の支那村に其日の生活に苦んでゐると書いた記事を讀んだ開原清家溝李家窪の駒瀨秋太郎と稱する一邦人は、總領事館宛に左の如き手紙を寄せ梅谷母子の引取方を願ひ出た

私は日露戰役後渡滿し滿鐵に奉公してゐたが其後大正六年滿鐵を辭し現在の住所で質業を經營してゐる者です、昨年春內緣の妻を都合により離緣し今は獨身生活を續けてゐますが何かと不自由ですから若しおツマさん母子が私方へ來ると云ふお考へならば何分の御詮議によりお世話したい

眞心こめた手紙を送つて來た、因に梅谷母子は中野猶助氏の仁和寮に引取られ目下手篤い保護を受けてゐる

小學校卒業式

ハルビン日本小學校にては廿四日午前十時から第十八回卒業式を同校講堂にて擧行した、八木總領事、樂島滿鐵所長、高橋民會長、加藤商議會頭、細木少佐等の代表者出席し祝辭を述べ十二時半終了した

酒肴料を賜ふ

日露大戰廿五周年記念のため在鄕軍人にかしこきあたりから酒肴料を賜はることになり、關東軍司令部から增加恩給受給中のものは左の各項を明記し司令部へ屆出られたいと
參加戰役名、恩給證書記號番號
支給郵便局名、現住所、退職當時の官給等級並に氏名

開原

小學校の卒業式
兒童作品卽賣會と謝恩會も盛況

開原小學校の第十九回卒業式は二十五日午前十時より同校講堂にて擧行された
卒業證書並に賞狀を授與、永野校長の誨告、川崎所長の告辭、來賓代表前田署長の祝辭、卒業生總代山下博延君の答辭、卒業生保護者總代川島定兵衞氏の挨拶あり
十一時三十分終了、式後茶菓の饗應があり、更に同校で催された兒童成績品展覽會並に兒童作品の卽賣會は非常な好評であつた、尙午後一時より幼稚園の園兒五十六名の保育滿了式が擧行され式後記念撮影、午後二時からは卒業生の謝恩會で各自得意の餘興で盛況を極めた

舞踊と音樂
の會を來月初旬公會堂で開催

青年團主催にて四月二、三兩日に亘り公會堂にて舞踊と音樂の會を催し甘地嘉伽、原出とみ子兩氏の指導の下に童謠舞踊、律動舞踊、表現舞踊、石井漠の詞舞等にて敬老會、軍人慰問並に一般市民慰安として公開する豫定なりと

小學兒童の同情義捐金
鎭海犧牲者に

鎭海事件の犧牲者に對し開原小學校では義捐金を募集中兒童より金二十七圓七十七錢を釀出したので職員よりの二圓二十三錢合計金三十圓を送金した

野田訓導教專入所

開原小學校野田訓導は今回奉天教育專門學校研究所に入所を命ぜられ近日中離開赴奉の由

吉林

校長排斥
職業學校生の不穩行動

吉林省立職業學校周校長が、最近學生李化唐なる者を「一儀次職課向學無志」との理由で退校を命じた處、同校不良學生等は右周校長の措置不穩當なりとて之に反對を唱へ遂に昨二十三日午前十時より學生全體を北山に集め祕密會議の結果、悉く造周校長を排斥し之が目的を貫徹する爲め(一)同盟休校(二)省政府及教育廳に各理由書を具し周校長の罷免方を請願すること等を議決したるが同日寄宿生三十餘名は各自の物品を携帶して寄宿舍を出で、城內永春德客棧に引揚げた、學生の背後には有力なる煽動者があるらしいが今後相當紛糾するものと觀察されてゐる

日露戰を偲ぶ 卅七八年會
四月三日開催 名古屋旅館で

吉林在住民中今より二十五年前の日露戰爭に參加した者及當時支那朝鮮各地に於て公私活躍したる人士等が會合して其戰爭當時を追懷すべく「明治三十七八年會」を催さんと過般來寄々談合中であつたが、愈々四月三日の神武天皇祭をトし商埠地名古屋旅館に於て極めて質素なる握り飯、豚汁を啜りつゝ追懷談に花を咲かせることに決したが、出席者はやく四十名の見込で非常な盛會を期待され後備步兵大尉松下秀夫氏及び民會議員鬮崎獅太郎氏は各金十圓宛を寄附したと

小學校卒業式

吉林尋常高等小學校の第十一回卒業式は二十四日午前十時より同校講堂に於て在住官民及父兄等多數臨席の上盛大に擧行され正午頃散會したが、本年卒業者は尋常科十七名高等科六名で尋常科十七名中九名は引續き高等科に進み他の八名は中學に二名、商業に二名、高女に四名入學し高等科では女學校に一名他は全部家業に從事するのであると

張主席歸任

奉天に於ける軍政會議に列席し引續き滯在中であつた張作相主席は瀋海吉海線を經て三月二十四日午前十時着吉林に歸任した

海城

語學舍卒業式

海城語學舍の第十四回卒業式は二十二日午前九時より講堂に擧行された卒業生は十七名にて田宮舍長の誨告、卒業生總代の答辭、來賓河村野砲聯隊長及淺井氏の祝辭があり十時過ぎ閉式した

寺師氏出發

撫順千金寨に轉任の元郵便局長寺師清氏は多數官民の見送りを受け廿三日朝出發した

長春

視察團の一番乘
◇……けふ島根商業生が通過

長春を經由して哈爾賓其他北滿視察に赴く視察團は年々增加し最近は一萬人近くにも上つてゐるが、その大部分は春から夏にかけて來るもので今年はまだ一團體も來ない、二十七日に長春通過哈爾賓に向ふ島根師範生徒六十名が本年視察團の魁であると

軍旗祭は延期
新兵舍落成後に擧行

第三十八聯隊の軍旗祭は二十四日擧行の筈であつたが延期し新築兵舍落成を待つて行ふと

卒業式
各校とも終了

長春西廣場小學校は二十四日午前十時から同校講堂に於て第三回卒業式を擧行した、又普通學校も同日午前十一時から第三回卒業式を擧行、寶町小學校は二十五日午前十時から第二十二回卒業式を、家政女學校は第十六回卒業式を、又二十六日には午前十時から公學堂に於て同校第十五回卒業式を擧行した

商工學校の旅商團
今年は農安で見本展示會を

長春商工業者は昨年吉敦方面に旅商團を派遣して大成功を收めたので、本年も再び擧行する筈であるが、本年は更に農安方面にも見本展示會を開催する意嚮らしく商工會議所は近く之が下調査に着手すると

商議議員會
總會は今月末

長春商工會議所は本月の總會開催に先だち二十五日午後三時からヤマトホテルに於て議員會を開催、左記議案を協議した
議員辭任の件(大浦力氏)、旅費定額表改正の件、入會申込者に關する件、事務報告(昭和四年十二月より同五年二月まで)、會費徵收方法に關する件、昭和五年度經費豫算の件

山中會頭出席
經濟調査會に

來る四月一日關東廳に於て開催される經濟調査會には長春からは山中商議會頭が出席すると、因に附議事項は
(一)滿洲に於ける中小商工業振興策
(二)滿洲に於て特に發達せしむべき重要工業の種類及び之が助成方法

交通事故防止の徐行標識

長春警察保安係では春は例年交通事故が多いので、二十四日要所々々に徐行の標識を立てた

領事、聯隊長の歡迎宴

長春市公安局長及馬長春縣長は二十四日午後六時から盆興樓に於て、李桂林吉長鎭守使は二十五日午後六時から、賓宴樓に於て田代領事並に新任太田聯隊長の歡迎宴を催した

長商生視察團
廿三日出發 來月下旬歸長

長春商業學校四年級生徒十二名は二十三日午後零時二十分長春發、秋庭、三上兩教諭に引率され內地及南支視察に赴いたが道順は朝鮮經由內地各地を見學し上海、膠州青島を經て四月二十日大連上陸二十一日歸長すると

太田大佐着任

聯野三八聯隊長の後任太田大佐は二十三日午後九時着列車で家族同伴來長、着任した

健兒團員募集

長春健兒團は現在會員約六十名あるが今度更に約三十名會員を募集することになつた、試驗は簡單なメンタルテストを行ひ暫く見習ひとして入團させると

十一畫伯作品頒布
地事社會係で取扱

著名十一畫伯の作品畫會を開催すべく世話人の長岡氏がこの程來長し地事社會係の後援を得て本月中に開催の運びとなつたが頒布希望者は今から地事社會係に申込まれたいと

露人二名合格

長春警察署で廿四日自動車運轉手試驗を行つたが受驗者は僅かに露人二名であつた

貔子窩

卒業式擧行
小學校と公學堂

貔子窩小學校では二十四日午前九時半より第二十一回卒業證書授與式を、公學堂では二十五日午前十時より第二十一回卒業證書授與式を各自校に於て擧行した

本溪湖

小學校卒業式
廿四日擧行

二十四日午前十時より小學校講堂に於て第十八回卒修業式を擧行したが父兄來賓等多數列席あつた

鞍山

守衞射殺の犯人
一年振で逮捕さる

昨年六月頃鞍山製鐵所構內に侵入し片出坂軍勇守衞を射殺した犯人は二十四日櫻桃園に於て佐藤、引地兩刑事に依り逮捕され目下嚴重取調べ中である

鞍小卒業式
廿五日擧行さる

鞍山小學校では廿五日午前九時三十分より昭和四年度卒業證書授與式を講堂に於て擧行、林地方事務所長、松木警察署長、千秋製鐵所長、增田地方委員議長、其他多數參列し、日向校長の挨拶、林總裁代理の告辭、千秋所長の祝辭等あり嚴肅に終了した

實協役員會

鞍山實業協會では二十六日午後七時より協會堂に於て役員會を開催し全滿商工會議所事務協議會の協定事項の件に就き協議したと

金組役員會

鞍山金融組合では二十七日午後一時より實業會堂に於て役員會を開催した

全鞍野球部協議

二十五日午後六時より實業會堂に於て全鞍山野球部の協議會を開催した

撫順記者團

撫順記者團一行八名は二十五日午前六時十分着列車にて來鞍し製鐵所を見學の上近江屋ホテルに於て鞍山記者團と懇談なし午後二時二十三分發急行にて北行した

將校團來鞍

朝鮮第十九師團將校團二十名は二十五日午前來鞍し製鐵所を見學し同九時二十一分發列車にて首山堡に向つた

安東

新警備船『つばめ』
並ぶものなき快速力 試運轉の結果は上乘

平北警察部では江岸警備の爲め今回プロペラー裝置の警備船「つばめ丸」を新造したが、二十三日石川知事、佐伯警察部長其他搭乘の上試運轉を行つた、船は小型で吃水淺く十九ノットの快速力を有するもので、從來鴨綠江を航行せるプロペラー船に比すると之に及ぶ速力のものは一もないと、該警備船は滿浦に常置し主として上流方面の警戒に當らしむるものである

船舶發着を三ケ所に
警察で指定

鴨綠江の解氷に伴ひ、汽船、戎克漁船等の航行頻繁を極めつゝあるに鑑み安東署は警備上其他の關係から各種船舶の發着を左の三箇所に指定し事故を未然に防ぐことにした
一、江岸支那海關埠頭
二、滿鐵埠頭南、鴨綠江採木公司第一荷揚場
三、六道溝、鴨綠江採木公司漂木整理局南側
但し新義州より六道溝に向ふものは途中鴨綠江採木公司第三荷揚場に寄船し、支那海關の檢疫を受くべし、右指定外の個所より發航せる船舶に對しては嚴重なる處分をなす筈

小學校卒業式

安東大和小學校では二十四日午前十時半より同校講堂に於て高等科及び家政女學校の卒業式を擧行、多數の來賓あり、校長より尋常科男卒業生六十一名、同女五十二名、高等科男廿一名、同女三十一名、家政女學校卒業生三十七名に對し卒業證書の授與及び學業操行成績優良者に對する賞狀授與あり、十一時四十分閉式した

乘船賃引下げ

鴨綠江も愈々解氷をしたので新義州輪船公司のプロペラー船も四月早々より航行開始の由なるが、本年は乘船賃の減額を斷行する事に決定した、卽ち新賃銀は新義州より楚山まで六十錢、中江鎭まで二圓四十錢、新嘉坡鎭まで四圓二十錢である

鮮婦人の自殺

二十三日午前十一時三十七分新義州驛着の北行第五列車が驛を距る南方第四鐵橋上を進行中列車目がけて飛込み無殘の轢死を遂げた鮮婦人があつた、取調べの結果右は新義州府外光城面麻田洞妻基極妻崔鳳珠(□□)と判明したが、同人は豫てより病氣に罹つてゐたので其れを苦にして厭世自殺を計つたものであると

大橋院長披露宴

新任滿鐵醫院長大橋芳彥氏は披露宴の爲め料亭寶山に地方有志多數を招待盛宴を張つた

婦女誘拐か
怪しい支那人

右强盜事件の爲め驛に張込んでゐた警察隊は午後十時頃擧動不審の開原附屬地外馬家店居住張鶴樹(三〇)と稱する男を引致取調べたるに懷中には現大洋百八十九元奉票二千五百元を所持し妻を洪庫門で賣つた金と稱したが開原署に依賴調査の結果嘘なる事判明、前記强盜事件の共犯か婦女誘拐として引續き取調中

拳銃で脅迫

二十四日午後六時半頃西門外大手町天慶合錢莊事李興武方に三十歲位の支那人二名が客を裝つて來り拳銃を以て脅迫し百三十五元を强奪逃走したるを居合せた丁雲隆(三□)が尾行し附屬地內に逼込んだ旨を日本側警察に急報したので隈なく取調べたが發見するに到らなかつた

鐵嶺

磯谷氏離鐵
幾多の功績を殘して

今回大石橋保線區長に榮轉した保線區長磯谷新吉氏の爲に二十五日官民五十餘名薰安に送別宴を張つて送別した、氏は在任六年、幾多の功績を殘し馬仲河衝突事件の際獻身的火活動の如き特筆記念すべきものである、因みに氏は二十六日特急で家族同伴新任地に向つたが驛頭は見送り人で埋もれた

國境雜信

滿洲火防商會主催のアンブル防火器實驗の模擬火災は二十三日午後二時實驗したがその成績極めて良好であつた
◇平北道衞生課では二十二日より義州及龍川兩郡內の主要都市において衞生巡回講話を開催し一般衞生の外特に牛疫豫防知識の普及につとめてゐる
◇安東警察署では二十三日午前九時より附屬內の支人阿片業者に對し一齊に大檢擧を行ひ阿片吸飮者を二十六名檢擧した
◇家庭研究所の新室竣工までミシン部のみ安東クラブの一室を利用して開く事となつた最初は講習生二十名を募集して四月上旬には開始の豫定

熊岳城

小學校卒業式

熊岳城小學校第十七回卒業式は午前九時より同校に於て盛大に擧行せられ、特殊善行者として左の二名を表した
尋六卒本宮要=四ケ年間繼續昆虫學の研究に熱心にして其の成績專門學者に比すべきものあり研究學の態度以つて表彰すべきに足る
高二修業山春子=年少よく家事の手助けをなし裁縫等の技術に努め下級生をいたはり全校生の模範となすに足る

弔慰金を募る

當地小學校兒童自治會に於ては鎭海遭難兒童遺族に弔意を表し其の靈を慰むる事を決議し、卽日兒童自治會の名を以つて各父兄に其の眞情を訴へ「私達のお友達鎭海の遭難者の靈を慰むる爲め一人十錢以下の弔慰金を贈り度いと決議しましたからどうぞ御贊成の方は至急御屆け下さい」と云ふ意味の印刷物を係に於て配布したが、目下どし〳〵寄附が集つてゐると

遼陽

小學校卒業式

遼陽小學校では廿五日午前十時から同校講堂に於て第廿三回卒業式を擧行した因みに同校在籍生徒は工場撤廢の爲め約百三十名を減じ現在男二百九十二、女二百九十八名あり進級せる生徒男二百四十人、女三百三十八名、進級否認三名あり、卒業生は尋男廿人、尋女卅人、高男十五、高女廿、家政女學校五名で中等學校に入學許可されたるもの中學十二、大連商業一、女子商業四、高女十五、技藝女學校二名である

教育費を補助

遼陽居留民會が四年度から獨立し同會內小學校兒童の教育は民會が附屬地小學校に授業料を納めて居るが五年度より外務省は教育費の一部を補助することになつたと

營口

小學校の卒業式

營口小學校第二十四回卒業式は二十五日午前十時より同講堂に於て擧行された
神山校長の擧式の辭、君が代合唱、津島訓導の學事報告、勅語捧讀、證書及賞狀の授與同校長の訓告、關本所長、小川滿新、松本父兄會長等の祝辭並に在學生の祝辭、卒業生の謝辭ありて同十一時終了した、因に尋常科卒業生は三十九名高等科卒業生は十四名計五十三名にして內二十七名は上級學校へ入學した

卒業式中に小使自殺
小學校で大騷

營口小學校の支那人小使孟憲章(二五)は二十五日同校卒業式擧行中、小使室の物置部屋に於て庖丁を以て咽喉を切斷し自殺せるを他の小使が發見式場內の教職員に急報したので大騷ぎとなり警官出張檢視を終つたが原因は不明である

公主嶺

小學校の卒業式

公主嶺小學校第二十三回の卒業式は二十四日午前十時多數來賓參列裡の如く嚴肅に擧行した、本年の卒業生は男九名女十五名、內一名を除き全部各地の中等學校に入學し成績は頗る良好、尙在籍兒童は尋男百四十八名、女百七十四名、高男十六名、同女十二名の總計三百五十名である

公學堂卒業式
二十五日擧行

公主嶺公學堂第十二回の卒業證書授與式は二十五日午前十時多數日支官民の來賓參列の上擧行した

賭場荒しの馬賊二名
拳銃で威して

公主嶺を距る五十支里伊通街道の部落居住農孟方に於て十八日の午後三時三十一名の村民が賭博開帳中、闖入した二名の馬賊は拳銃を突きつけ一同を威嚇し場錢及各自所持の金品を强奪逃走した

寺內司令官出發
來月五日歸公

獨立守備隊幹部演習統裁の爲め寺內司令官は廿五日九時三十分當驛發の急行列車にて南行來月五日歸公の豫定であると

多田參謀長來公

第十六師團多田參謀長は二十五日十五時二十一分當驛着の第十七列車にて來公丸福旅館に一泊、二十六日軍隊及各方面に新任の挨拶をなし同日十三時五十五分發の第十八列車にて南下した

大和之丞浪曲大會
讀者優待割引券
特等 二圓 一等 一圓六十錢 二等 一圓
各地とも共通
滿洲日報販賣部

秘められた玉手箱 英國の歳入豫算
歳出は四億圓の増加 注目される減廢税目（上）

イギリス政界の年中行事たる藏相の豫算演説が近づいて來た、本年は五年振りに出來た勞働黨内閣最初の豫算である、鬼が出るか、蛇が出るか、傀儡師の箱の中をのぞいて見たいものである。

藏相スノーデン氏の豫算演説は何日になるか、昨年は四月十五日一昨年は四月廿四日であつた、いづれその期日は近く發表されるであらう。

歳出豫算増加

豫算と云つても今度提出されるのは歳入豫算である、イギリスに於ては先づ歳出豫算を全部決定しそれから歳入豫算に取りかかるのである、歳出の方は昨年末より次々に討議され、本月六日には五千二百萬ポンドといふ海軍の豫算が提出された。

本月十二日發表によれば新年度（本年四月より來年三月末迄）の通常歳出豫算額は約七億八千百萬磅（約七十八億一千萬圓）で前年度より四千萬磅（四億圓）の増加を示してゐる、この増加額中千五百萬磅は地方税減額法に基く支出増加で、これには別途の基金がある、然し殘りの二千五百萬磅の増加に對しては新規の財源を求めねばならぬ、從つて新税の賦課は免かれぬらしい、

然しそれはそれとして、勞働黨内閣には勞働黨内閣としての使命がある、即ち歳入不足を補ふ爲めに所得税附加税の増徴、其の他の新税を賦課するにしても、他方に於ては在野時代の主張に基き、或る種の關税は減廢せねばならぬ、減廢の噂に上つてゐるのは産業擁護税、マッケナ税、絹物關税、砂糖關税等である、

之れ等の諸税の内容を吟味する前に、先づ第一次勞働黨内閣の豫算を見やう、

前回は大減税

第一次勞働黨内閣の豫算は一九二五年（大正十四年）四月三十日スノーデン藏相によつて提出された、當時は勞働黨内閣最初の豫算のことゝて、資本課税其の他社會主義的課税が行はれはしないかと大いに心配されたものである、然しそのこともなく、豫算案は極めて穩かであつたので各方面に著るしき好感を與へた、この豫算中特記すべきは四千八百萬ポンド（四億八千萬圓）の大減税を行つたことである、然し流石は勞働黨内閣のこととて、大部分は消費階級の負擔輕減のための食料品關税及び消費税の引下であつた、尤も資本家方面の負擔輕減として法人利得税の全廢があつたことを見逃がしてはならない、

この減税の財源は財界回復に伴ふ三千八百萬ポンドの自然増收と前年度の剩餘金であつた、

今減税の内容を記せば左の通りである（單位 ポンド）

關税及消費税	
茶（半減）	五、四〇〇
ココア、コーヒー等半減	八四三
砂糖（半減强）	一六、四〇〇
乾果（三分ノ一減）	一、二五〇
甘味飲料水（全廢）	三〇〇
マッケナ税（全廢）	二、七五〇
娯樂税（小減）	四、〇〇〇
自動車特許税（小減）	五〇〇
住宅税（全廢）	二、〇〇〇
法人利得税 全廢	一三、五〇〇
郵便（小減）	一、〇〇〇
合計	四七、九四三

減廢税目は？

第一次勞働内閣によつて減廢された諸税中、マッケナ税は翌年保守黨内閣によつて直ちに復活された、砂糖税は一昨年更に一封度に付四分一ペンス方引下げられ、茶の關税は昨年限り全廢された、現行の砂糖關税は左の通りである、（百十二封度に付）

	外國産	英帝國特惠
糖度九八以上	一一志八片	五志一〇片
同 九六以上	八・七	四・九・五分一
同 七六以上	八・七	四・七・十分七

現行の絹物關税は第一次勞働黨内閣以後、保守黨内閣によつて新設されたものである、大體今度槍玉に擧げられんとしてゐる産業擁護税、マッケナ税及び絹物關税は戰後に新設されたものである、

滿洲開發の鍵鑰
昭和製鋼所に關する私見（四）

難波生

次は製鋼所の位置を日本の領土内と、領土外とに區別しての得失論であります、隨つて特惠關税問題の如きが云爲される譯ですが、當面の國際事情に鑑みて無理からぬ懸念であり、それが自然製産品の單價に影響する事も考へねばなりませぬ、併し私はそれを必ずしも重大問題でなく、少くとも事理を盡して誠意ある交渉を試みるならば、容易に適當の便法を發見し得られる者と信じます、何となれば製鋼の如き大事業は、利害の關する所日支兩國民の相互に跨り、其餘慶を受ける者は獨り日本人のみでなく、主權國民も同樣だからであります、若し之に反してそれを

域外 に運び去られるにしたらば何うでありませうか、主權國官民の利不利は言を須たずして明らかな所であります、唯問題は母國に於ける或論者のやうに、殖民地は母國の延長なりとの見解から理が非でも母國中心の搾取主義を極端に發揮しやうと思ふ人々の少なくないことであります、勿論製鋼事業計畫の根本動機は、日本の缺乏を補給するにあつて、之が爲め巨資を投じて其難局に當るのですから、自然母國第一主義が高調されるのは已むを得ません、併し滿洲の如き地域を唯一原料地とするこの事業は

母國 の要求を充たすと共に當該主權國民をも利する者でなければなりませぬ、それが國境を撤して經濟的に共存の楔子を鞏固ならしめる所以であります、況んや其處に在住する自國同胞に對して生産者としての力强い土着心を興ふる中堅的事業なるをやで、此點は動もすれば郷土に晏坐して、海外殖民の何たるかを解しない人々の注意すべき實相であります、殊に平時の貿易關係を見ましても、日本で製造された鐵材や鋼材さへ必ずしも總てが内地で消費される譯ではなく、日本産業の資料又必ずしも或る一定の生産國から輸入されては居ません、要は品質と價格との如何にあつて、内外の差別に頓着ないのが常態であります、甚だしきは同種の品物でありながら自國の

土産 は之を海外に輸出し國内の需要は却つて外國の供給に俟つこと、曹達灰、硝子類の如き例が澤山あります、日本の鐵材補給を主目的として始められた鞍山製鐵も、一時内地賣込に非常な苦心が拂はれたのであります、左ればこそ此意味から見た昭和製鋼に至つても、所謂非常時の萬一に備ふる以外、平時の市場は決して日本のみでなく、寧ろ工場所在地たる滿洲や支那が、無二の大きな御得意樣であるかも知れません、否、さうあらねばならぬと私は考へます。

安住氏の遺著
近く發刊の計畫

大連地方法院長として貔子窩に出張中昭和四年二月十二日匪賊の兇彈に殉職した故安住時太郎氏の遺書を、故人の大學同窓生で親交のあつた保野義郎氏が編纂し遭難一周年を機として故人が講述筆記した「論語新釋義」と「孔孟新編讀本」を倉富樞府議長その他名士の序文を得て中日文化協會より近く豫約出版することになつたが、刊行の趣意大要は左の如くである

故人は其の存命中地方法院並に檢察局の有志を會合して優學會なるものを組織し、專ら東洋文化の粹たる孔孟の學を研讃講述した、故人曰く

「今や官公吏の瀆職政商の跋扈勞資の軋轢、小作爭議等々觀じ來れば三綱論んで九法破れ上下交々物慾に狂奔して、國家の基礎將に危からんとする狀勢に有るではないか、此等時代惡に直面じながら樣に依つて胡蘆を畫いて居るやうな今日の宗教家や教育者に思想の善導を任かせて置くのは、恰も疽の重症に向つて皮膚の上面を撫でゝ居ると同樣で、とても根治は覺束ない、之を醫救するには譬へば「メス」を揮つて腐つた部分は斷然之を切捨て、一また腐れの及ばない細胞を發育活動せしむるが如く、一面には立法司法の威力を以て彼等國家の大倫を壞く一面には社會の中堅たる人士が、所謂「天下國家の本は身に在り」「遐きに行くには必ず邇きよりす」べきことを銘記し、各自に内省しつゝ、先づ其の身を修めて人格を向上し、手近き家庭より社會へと擴充し、世の綱常を維持することを以て己が任務と心懸けねばならぬ、其の爲めには是非とも人の道を樂しまねばならぬ、人の道は孔孟の教に善盡し美盡して居る、而して其の教は論語孟子、大學、中庸に具つて居る云々」

斯くした純眞なる憂世的動機から故人は優學會なるものを設けたのであつて、此の言は孔孟新編讀本の序言の中に揭げてあるが、故人が此くの如き精神を以て東洋文化の粹たる孔孟の學を公務の餘暇に同志の人々を集めて研讃講述したのは洵に立派なものと謂はねばならぬ、是れ故人の友たる予が故人遭難の一周年を機として、其の講述筆記たる「論語新釋義」と「孔孟新編讀本」の遺書を公刊して故人の靈と其の生前の志に報い、併せて世道人心の爲めに之を廣く江湖に頒たんと敢て發企に至つた所以である

異境に彷徨ふ失業者
哈市にも一ケ所救濟機關がある

【ハルビン特信】働くにも仕事がない――さうした失職者は内地や南滿ばかりではない、ハルビンの地にも其の苦難の渦が押し寄せて來てゐる、内鮮の婦女で夫を失ひ病氣にとりつかれて中野清助氏の經營してゐる失業者の唯一の救濟機關、仁和寮を訪ふものは少くない、多い時は百名内外から一番少い時ですら十有餘名の無緣者がこの仁和寮の庇護を受けて厄介になつてゐる、仁和寮には何時でも汚れた着物をきて遺兒を抱へ明日の身を考へてゐる者がゴロゴロしてゐる、内地人も亦失職したものは――そして何處へも行きない灘僻なものは中野氏を賴つて其日の生活の保護を願ひに出るアルハンゲルス北海の絶界の孤島ソロフカ監獄に密入國軍事探偵の嫌疑で幽閉され、三ケ年間服役して漸く

天日を仰 いだ例の河田四郎君も、失業者の一人として中野氏のもとで世話を受け、一定の職業も無く中野氏の通譯として僅かに生活してゐる、これを内地の失業者に比べたならば少い方かも知れぬが、三千餘名の在住邦人と二千餘の鮮人とのうちから――しかも殖民に等しい海外で失職することは何と云ふ不幸なことだらう、白神警部は

ハルビンには正式な失業者救濟機關の公共施設はなく、僅に中野君が義俠的に其の事業をしてゐるので、仁和寮だけでも維持の確立するやうにしたいものだと考へてゐる、個人では仲々容易のことではない、尤も一部からの寄附はあるが、一定の維持費としての收入がないだけ相當苦しいらしい、仁和寮の組織を公共的性質のものとしたい考へはあるがまだ時期に到達せぬらしい

投書歡迎
中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以内のこと

相へ

自動車業者の競爭

市民の一人

自動車業組合設立問題で大分騷いで居る樣だ、大いにやるべしだ大タクの聲明書も大いに然りだ、吾々市民は不當な料金の要求は絶對にしりぞけたい、組合設立が料金の一定、然も吾々の意思に反するが如き不當な料金の一定を要求し居るなら大タクは六十有餘の同業者を向ふにまはして競爭すべしだ、大タクが公開狀を出して市民に訴へたるに反し組合設立者側は一言の反駁もなく、泣寢入りにする考へか、吾人はより一層安き料金で文明の利器を利用することを希望する、兩者とも大いに戰ひ自己の信ずる道へ邁進されたい

ルーズの年俸

腰辨生

終日の仕事の倦怠から解放されて七錢也のお風呂に飛び込んでやつと空腹を醫し新聞に眼を通したところが二號活字でベーブ、ルーズの年俸十六萬圓也の見出しがはつきり眼についた、一時に腹がすく八十圓也の月給取がルーズのとる年俸をかせぐには飮まず食はずに百六十六年と八ケ月かゝることになる、生れない前から働かなければならないわけで餘りに馬鹿げた話に驚く。

探偵小説 女妖（48）

江戸川亂歩作 横溝正史 伊藤幾久造畫

富豪の秘密（六）

「兇器ですつて！子爵から贈られたあのナイフ――、あれを持つて行つた人が肝腎なのですつて？」

花子孃は思はず息を喘ませた。彼女は今迄一度だつてそんな事を考へたことがなかつた。あのナイフを自分の手許から持つて行つた人――それは彼女もよく知つてゐる。然し、ではその人が犯人だといふのだらうか。そんな馬鹿な事がそんな馬鹿な事があり得やう筈がない。

「さうです、春巢街の被害者は成瀨子爵が貴女にお贈りしたナイフで殺されてゐたのです。然し、まさか貴女があんな事をなさる筈がありませんから、當然、子爵の身に疑ひが降りかゝつてゐるのです子爵が貴女を訪問した時、何氣なく、一旦お贈りしたナイフを持つて歸つたのだらうといふのが、警察に於ける意見なんです」

「そんな事はありません。決してそんな事はあり得ません。何故といつて、あのナイフは大分以前から私の手許にはなかつたのです」

花子は思はず聲をはづませてさう言つた。

「ほゝう、ではどうなすつたのですか？紛失でもなすつたのですがそれとも、誰かゞ持つて行つたのですか」

「さうです、ある人が持つて行つたのです、いえ〳〵、持つて行つたといふより、あたしがその人にあげたのです。然し、然し、その人は決してこの事件に關係はありません！」

「さうですか、然し花子孃、かうした事は總てをはつきりさせて置かなければなりません。成程あなたの仰有るやうに、その人には罪はないかも知れません。然し、その人の手許から又誰かゞ持つて行つたに違ひありませんから一應貴女がそのナイフをあげたといふ人に訊ねてみる必要があります」

伯爵は强て騷ぎ立つ胸を押へながら言つた。彼は今深い混亂に捉へられてゐるのだ。ナイフの轉々した跡をしらうとしてゐる事より、自分が心を籠めて贈つたナイフを、相手が誰にともなく吳れてやつた、然も、今彼女は極力その相手を辯護しやうとしてゐる。彼は名狀しがたい疑惑と嫉妬に襲はれたのだつた。

「いえ、それなら御心配には及びません。あたしがナイフをあげた人、その人が無論あんな事をする筈もありませんし、又、あの夜、春巢街の事件のあつた晩の事ですあの夜もあたしは八時頃までその人と一緒にゐましたけれど、その人があのナイフで本の頁を切つてゐたのを、あたしははつきり覺えてゐるのですもの……」

然し、さうは言ひながら花子は段々不安を加へて來た。何かしら譯の分らない罠が彼女の眼前に開かれてゐるやうな氣がして來たのだ。しかも、今自分の眼前にゐる男が、自分をその罠の中に落し込まうとしてゐる――

「では、お訊ねしますが、その人は今でもそのナイフを持つてゐますか。ねえ花子孃、此處が一番肝腎なところですよ。その人があの晩八時頃までそのナイフを持つてゐた、そしてあの事件が起つたのは十一時頃ですから、その間にはたつた三時間しかありませんよ。で、今若し、その人がナイフを持つてゐないとすれば……」

「何を仰有るのです！」

突然、花子はすつくと椅子から立上つた。彼女の眼は憤怒のために燃え上つてゐた。ある言ひ難い混亂と激情のために、彼女の顏は蠟のやうに眞白だつた。

「あなたは――あなたは、ではあたしの父があの恐ろしい人殺しだと仰有るのですか！」

「え！」

名越伯爵は思はず息をつめた。

「あなたのお父樣……？」

「さうです、あたしがあのナイフをあげた人は父なのです。誰がいとしい戀人から贈られたものを父以外の人にあげませう。さうですあのナイフは父の氣に入つてゐました。そしてあの晩の八時頃にも父はあのナイフで本の頁を切つてゐました。あなたはそれで私の父を疑ふと言ふのですか。父があの恐ろしい人殺しだと仰有るのですか！」

一日我がフォード車はボムペイにある宮殿を訪れました、寫眞は宮殿前に於けるフォード車です、こゝの王樣の冠は澤山の寶石をチリバメてあるため非常に重く王樣は何か重大な儀式のある時僅かに二三分しかこの冠をかむらないさうです

又話によるとこの王宮には八十年前から養はれてゐる白象が居る此の神聖な白象にはロイヤルプリンスの位が贈られてゐてその辭令が羊皮紙に書かれて保存されてあります、此の白象はキビの莖で養はれてゐるさうです

家庭とコドモ

坊っちやん嬢っちやんの入學の日が近づく
學校に上るまでのいろ／＼の御注意

學校の新學年も近づいて、可愛い嬢ちやん坊つちやん達が憧がれの學校へ入學する日もいよ／＼近づいて參りましたどこの御家庭でも

入學の準備 はもうすつかり出來上つて入學式の日を待つばかりになつてゐることゝ思ひます、市内の各小學校ではいづれも四月四日に入學式が擧行されますが、大ていの學校ではそれ以前に新入生の保護者會が開かれ保護者と受持ちの先生と懇談する機會が作られることになつてゐます、多くの場合は校長からの挨拶と受持ちの先生からの話などで終つてしまふのですが

現在の學校 は昔の教育のやうな劃一主義でなく個別指導が重視されてゐる時代ですから保護者としてはさうした機會に自分の子供の身體上の故障や性格や過去の教育、躾などについては詳細に話して置いた方がよいと思ひます。しかし何しろ多數の生徒のとであるから一度話したからと言つて先生は一々それを記憶出來る筈もありませんから保護者は機會のある毎に學校に出かけて受持ちの

先生と懇談 することが必要だらうと思ひます、學校ではつとめて家庭と連絡をとることに注意はしてゐる筈でありますが、父兄の方に學校と連絡を取る意志がなければ完全な學校と家庭の連絡は望まれません、父兄の中には自分の子供を受持つてゐる先生の名前さへ知らないのが往々にしてあるのですがそんなことでは完全な子供の教育は到底望まれませんそれから父兄の中には

成績ばかり を氣にする人がありますが、一年生や二年生の中は否小學校に通つてゐる中は學業などよりも健康に重きを置くやうに心掛けたいものです、いくら勉強がよく出來ても身體が弱くては何んにもなりません、親の淺墓な虛榮心のために子供の一生を傷ふことのないやうにしたいものです、それから若し自分の子供がトラホームだとか其の他の

傳染病疾患 に罹つてゐるやうなことがあれば入學前に根治して置くやうにしなければなりません

中等學校英語教育改善私見……（4）
徒らに生徒を苦める愚劣なる試驗法
笑ふべきアクセントの記憶

玉置彌造

英語を專門とする教授に向つて一發音研究法の根本義を講義することは釋迦に說法の類であるが、將來は知らず過去に於て幾回となく斯の如き非常識なる試驗問題を出して何十萬人かの人の子を惱ましてゐるばかりでなく、この試驗法あるがために、中學校に於ける英語發音教授法を滅茶苦茶にし、口頭にて練習しなければならぬ發音を頭に覺えさすやうな習慣を作るのであるから、彼等は發音練習のフワンダメンタル・ルールを知らぬ者と推定し少しく說明せねばならぬ。

◇

英語の發音法を全般に亘つて研究するには、多くのアングルスから說明せねばならぬのであるが、こゝには單にアクセントのみに就きて說明する。

◇

抑々吾人が英語を研究するのはこれを口にして外人に對し意思を表示する手段とすることが主要なる目的の一となつてゐる以上、發音の抑揚はこれを頭に覺えて筆で表示すべきものでなく、舌にて練習し、舌に慣らし、音讀又は會話に於て吾人がわざと試みずとも、自然に音聲と共に表現せられ得ることの出來るやう舌のハビットをつくらねばならぬ、而してこのハビットは文字のアクセンテット・シラブルを頭に記憶しただけで得らるべきものでなく、同一文字を幾度となく繰返し發音し練習して得らるべきものであるから、學生がアクセンテツト・シラブルを知つてゐるか否かを筆答で試驗しただけでは、このハビットを得てゐるか否かを知ることが出來ぬから斯の如き試驗は無用である。

支那看板 種々相（7）
一泊五、六十錢の安宿屋さん

これは昔風の宿屋で、日本ならば先づ木賃宿といふのに相當する、一般に何々客棧と稱し、寢具を擔ぎ込んで部屋だけ借りるのが本體であるが、大連あたりでは寢具附、食事附のもある、宿賃は一泊五、六十錢位、いかめしい「仕官行臺」「安寓客商」の看板は古くからある宿屋おきまりの文句で、お役人さん、商人さんのお泊りどころといふ意を表したものである。しかし大連あたりではこんな舊式の看板はだん／＼少くなり、何々旅館など日本式の名をつけた宿屋が多くなりつゝある。

大チャンノ モウジウガリ（63）
ハルミチ作　ジラウ畫

「キサマ ガ ツゲタノカ」シユウチヨウ ハ チムル ヲ ニラミスエマシタ「ハイ ワタクシ デス、ワタクシハ キノフ アノ フタリノ カタニ イノチヲ タスケラレマシタカラ ソノ ゴオンガヘシヲ シタノデス」チムルハ オソレルヤウスモナク ハツキリ コタヘマシタ。

「ウイム、ヲツゴウナ ヤツダ、キサマノ ヤウナ ヤツ ハ イカシテ オクコトハ デキナイ アシタ タイヤウ ガ ニシ ノ ハテニ シヅムノト イツシヨニ キサマノ クビ ヲ キツテシマフ ゾ」シユウチヨウハ ケライニ イヒツケテ チムル ヲ シバラセマシタ。

◇彌生高女母國見學團通信……（三）
洋館ばかり見慣れた眼に 内地の町は汚い
支那人が一人も居ないのが不思議

吉本久子

曉の紅がうつすりと薄明りをたゞよはせて、甲板を逍遙する人々の姿をぼんやりと浮き出させてゐる。今日はいよ／＼母國への第一歩をふむ當日である。

皆さんは、もう待ちきれないと見えて起きるや否や甲板に飛出して髣髴として絕えず行手に馳せる紫色の山々に感嘆の聲をもらしてゐる

船は波の穗を押し切つて滑らかにすべり、沖の方ではあちらこちらに白波が立つて海の唄をうたつて戯れてゐた。

すれちがつて行つた米國船は藍の濃く凪いだ海面を攪き亂して白い泡を長く引いて行つた。

母國の山々はいよ／＼近くなつかしげに其の裾を低く或は高く展べ、山一帶の翠巒は手に取る樣に見えて來た。

午前七時三〇分甲板に出て記念撮影、憧がれに輝くお顔をカメラにおさめランチで下關へ、

宮島發にまだ時間があるので、船の二日でふら／＼する足を、ふみしめ高い／＼石段を上り日和山公園に行く。

此所から下關海峽を眼下にし、せゝこましく建ち並んでゐる町のきたないのに、洋館ばかり見慣れてゐる私達の眼は失望させられた

午前十時十分、宮島行の車中の人となる、斷えず車窓には軟かな風がおとづれる、

「支那人がゐないのね」

「本當に一人もゐないわね」

どちらを向いてもニーヤを見受けられないのが不思議だ、次々と瞳に映ずる景色はすべて驚異だつた藁屋根の農家、生れて初めて見る水車、鈴なりの蜜柑、黄色に咲きそろつた菜の花畠、

所々桃の笑ひほころびた木の根もとで鷄が二羽三羽コツ／＼と餌をついばんでゐる等お菓子をほゝばつたまゝ一時は窓外に心も身もうばはれてゐた。

しばらくすると一抱へもありさうな老松が廣い眞白な街道の兩側に立ちならび一臺の自轉車の走るのが繪の樣に見えた、

三田尻で晝食

口から御飯をポロ／＼こぼしながら景色を一心に見つめてゐる人お辨當に手をつけないで隣の窓に行つたりお席を遠くはなれたりしてゐる人達。

虹ケ濱も過ぎ柳非、麻里布の驛汽車は海岸にそうて走る

砂濱に引上げられてゐる小舟、おにぎりの樣な島に青々と木々の茂つた景色等が眼前を走り去る。

テレビジヨン

▽煙草の賣行きがだん／＼わるくなるので今度專賣局では「煙草のむ人愛國の士」といつたやうな標語を募集することに決定したさうだが、いまに酒税の上り高が少いといふので「國を愛する者は酒をのめ」てなポスターが出現するかも知れない。

▽文部省では現行視學制度が教育事務と行政事務と混同してゐるのを遺憾とし視學制度の根本的建直しに着手することになつた

▽カンサス市の女流飛行家ミルドレッド・カウフマン孃は宙返り四十六回の離れ業を演じ女子宙返り飛行の世界新記錄をつくる

▽南極探險のバード少將一行いよ／＼歸航の途につく、ニューヨーク着は二ケ月後にならうと

▽花、花、花、内地の新聞はしきりに花の便りをつたへるが滿洲の櫻はまだ冬芽が堅い

童話 雷のお家（三）
柄木田照茂

「おまへさんは子供だね。こゝを何處だと思つてゐるんだね。こゝは雷のお家だよ。いまに雷さんが歸へつて來たら、きつと食べられてしまふだらうから早くこの奧の甕の中へかくれておいで。さあ早く、早く」

雷のおばあさんは大變やさしくこう云つて、いたはつてくれました。三郎は恐ろしさの餘り甕の中で呼吸をするのにも大變な注意をして早く夜が明けてくれる事を祈つてをりました。

その中に夜が更けてくると表の方からどしん、どしん、といふ恐い足音が聞えて來ました。

「おや！雷さんが歸へつて來たんだなあ！」

三郎は胸に兩手をしつかり當てゝゐました。胸が「どくん、どくん」と餘り大きな音を立てるからです。すると表の方で破れ鐘のやうな聲で。

「おーい。今歸へつたぞ」

「おや、お歸へりなさい」

「留守中誰か來なかつたか？」

「えゝ！誰も來なかつただよ」

「何？誰も來ない？嘘を言へ。誰か來たらう。馬鹿に人間くさいぞ。早く言へ」

その聲が一々三郎の耳へ「があん、があん」と響いてくるのです。恐ろしいといつたらありません。

米作多收穫に成功
反二十二俵の增收

昭和四年度の全國米作多收穫共進會の成績によると千葉縣の北田猶三郎氏は反八石八斗三升八合即ち反二十二俵強を增收し、埼玉縣では青木高助氏の七石九斗一升強、廣島縣で小川鳴太氏の七石五斗四升強、岩手縣で眞鍋喜一氏は七石四斗三升強を增收し共に稻作多收穫に大成功した。

今同氏等の稻作法を見るに、同氏等は豐沃素式稻作法を行つて居る豐沃素式とは豐沃素と云ふ一種の原素を各肥料に用ひて行ふ稻作法であつて、此豐沃素を用ひて肥料の自給法を行へば今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆んど半額で足り、尙收穫の增收も出來るので今各地で大好評である。

豐沃素の發明者は東京小石川大塚仲町日本土地改良研究所であるから詳しき事柄は同所宛ハガキで申込めば豐沃素に對する說明書や實驗成績書類の參考書類を無料配布する筈なれば早速申込がよい。

地方青少年諸君の好職業

▲年齡が若いからとて父兄を賴る許りが能事でない奮發一番獨立獨行の途を打開せよ▲本社の依託する業務は地方に居て誰にも出來る（保證金保證人不要）▲業務は頗る簡易で高尙な家業や通學の傍ら充分出來る而して收入多大▲ハガキで東京京橋區歌舞伎座前㊦一出版社へ申越次第詳細なる案內書を送呈す但し至急を要す

ライオン歯磨

ライオン歯磨本鋪は創業以來三十有餘年彌々益々盛運に惠まれ、遂に世界的歯磨として確認せられました事は、偏に各位御恩顧の賜として深く感謝する所で御座います。我口腔衛生部はこの御恩顧に酬いむが爲め既に大正二年以來國民の歯牙保健を叫び、健康體建設運動の最尖端を歩んで今日に到りました。こゝに其事業の概要を述べて御參考に資したいと存じます。

▼我が口腔衛生運動は、第七回國際歯科醫學會議に於て、世界的口腔衛生教育機關たることを承認されました。

時代の尖端を歩む

我社の衛生運動

1 ライオン歯磨講演會

日本の口腔衛生運動の黎明期に於て其トップを切つたものは、このライオン講演會であつた。大正二年先代社長の遺志の實現として全國に專門歯科醫師を中心とする講演を組織し晝間は講演夜間は映畫を主として巡廻的に各小學校、中學校、軍隊、工場等に講師を派遣してゐる。爾來十有八年間内地は勿論臺灣朝鮮滿洲樺太に渉り足跡到らざるなきまでに、口腔衛生講演行脚を續けてゐる。

自大正二年二月 至昭和四年十二月 講演數 一〇、三六〇回 聽講員 三三、一〇四、七三三人

2 展覽會と兒童劇

(A)最も特色あるもので約千二百本の掛圖百數十點の模型、標本を各地に展覽す。衛生展覽會中常に口腔衛生部の出品が光彩を放つてゐるのは、かくの如く豐富優秀なる材料によるものである。

(B)最近に於ては歯に關する大展覽會を催したが、動的裝置照明應用の大規模なるは流石にライオンの名に背かぬものであつた。「工場化せる人體模型」の如き數千圓を投じたものもある。

(C)口腔衛生に材を取つた兒童劇を開くこと數十回「歯の國ものがたり」「ライオン、デンタル・レヴユー」等は藝術的匂ひの豐かなものである。

3 全國學校歯磨教練

大正十四年以來我部首唱の下に全國學校に於ける歯磨教練を實施した。歯磨教練とは正しき歯の磨き方を教授し練習するのが目的である

實施校數 一六、七一四校
兒童延人員 一二、五七〇、〇〇〇人

メキシコの前大統領オブシゴン將軍がメキシコ人に鐵砲の打ち方を教へるより小學校で歯の磨き方を教へる方が有益であると言はれた言葉は實に尊い。

4 國際文化の交換

世界各國小學兒童と日本の兒童とが歯の衛生を通じて親善を圖らうといふ事業で既に全國より募集した歯の衛生標語三十萬中優秀なるものを英譯したものと自由畫とを世界各國の小學校に送つた。各國からも我部に多數の自由畫や標語が送られて來た。

5 各種の資料出版

學校、工場、軍隊一般民衆を對象として、適當なる各種のパンフレット、リーフレットを發行すること數十種類、發行部數幾百萬其の他ポスター掛圖を隨時發行し、最近は特殊の考案に成るデンタルチャートを發行した。歐米に於ける歯科衛生施設其の他數種の單行本もある。

ライオン・デンタル・センター治療室の一部

6 全國學校教職員講習會

口腔衛生の幼稚であつた大正七年の夏全國の學校教職員に對して初めて講習會を開催したこの催事業は非常に歡迎せられ、引續き開催すること十回、學校歯科衛生發達の動機素となつたのである。

自大正七年八月 至昭和四年十二月 回數 五三回(但夏期一〇回、常時四三回) 聽講人員 九、四九九人

7 學校歯科醫講習會

學校歯科醫の擡頭に際し、其責任の大なるを感じて、昭和四年二月學校歯科醫として必要なる第一回の講習會を開催した。口腔衛生史上に光輝を放つ事業として注目された。

8 ライオン兒童歯科院

(場所 東京市四谷區四谷見附外 電話 四谷二一九六(?))

大正六年、本邦最初の兒童專門の歯科診療を開始した。今や米國のフォーサス兒童歯科診療院及びニューヨーク、ロチエスター診療院に比し規模こそ劣れ、兒童歯科院として獨自の地位を認めらるゝに至つた。即ち(1)一般兒童の診療(2)口腔衛生手の養成(3)口腔衛生講演又は實習(4)保護者懇話會(5)學校教職員口腔衛生教育懇話會(6)種々なる小兒歯科學的研究は本院事業の樞軸である。

自大正十一年六月 至昭和四年十二月 患者延人員 三五八、六〇〇人

9 ライオン・デンタルセンター

Lion Dental Centre (場所 東京市四谷區四谷見附外 電話 四谷二一九六番)

昭和四年十一月創立、一般に歯牙清掃の觀念を培養し、美しい歯が整容上にも健康上にも緊要なることを徹底せしめんとする指導診療機關である

事業の内容
一、歯牙清掃專門診療
二、正しい歯磨法の教示及實習
三、一般口腔衛生指導
(大人 小人 一般)

歯槽膿漏の豫防として歯石除去の勵行を一般に知悉せしむるは極めて大切であつて、豫防歯科の最尖端を歩む我部の大なる抱負を實現せんとするものである。

ライオン兒童歯科院治療室の一部

我社推奬の口腔衛生實行案

齲歯並に一切の口中病を豫防し、又は口腔衛生狀態を佳良にして健康增進を圖る爲め、我社は左の數項を實行せられむことを推奬するものである。

一、歯科醫に歯科保健上の指導を受ける事

子供は三ケ月に一度、大人は一年に一回必ず健康診斷を受ける事。殊に子供の六歳臼歯に注意して早期治療を徹底せしむる事。大人は歯石除去を勵行し、歯槽膿漏を豫防する事。ムシ歯を治療し咀嚼を完全にする事。

二、歯磨歯刷子の撰擇使用法を誤らぬ事

之は齲歯並に歯槽膿漏の豫防に極めて大切である。我社は此精神を體して研究を怠らず、常に品質の絶對優良なる歯磨を社會に提供すべく努力して止まないのである。

歯刷子は最新形式のライオン型、骨製にして刷毛の質、植え方、並べ方等すべてに於て口腔衛生上合理的のものを必要とする。

歯刷子の使用法は「上下運動」して、上の歯は上から下に、下の歯は下から上に磨く。從來の横磨法では清掃不完全なるのみならず歯を損する。

三、子供の時から歯を磨く習慣を養成する事

此良習慣を子供の時から實行すれば乳歯も永久歯も保護される。特に大切な六歳臼歯のムシ歯を豫防する事が出來る。

四、夜寝る前に歯を磨く事

これは齲歯豫防の最良策である。朝磨くだけでは不完全である。ムシ歯は夜の睡眠中に出來るもの故、寝る前の三分間を利用して欲しい。

ライオン兒童歯科院とライオン・デンタル・センター

新品進呈

ライオン歯磨煉製チューブ入の錫の空殼十二個を東京本舗宛にお送り下されば新品一個差上ます。

ライオン歯磨本鋪

株式會社 小林商店

東京・大阪・名古屋

アクセル同妃兩殿下 恙なく奉天に御着
驛頭賑々しいお出迎裡に 直ちに北陵へ向はせらる

【奉天特電二十六日發】デンマーク皇族アクセル、同妃兩殿下には安東まで出迎へた張學良氏の弟張學曾氏、愛田滿鐵總裁代理の東道で二十六日午後一時着奉遊ばされた、驛頭には張學良氏代表張煥相、遼寧省政府主席代表、陳民政廳長以下接待員多數、日本側は林總領事、鈴木特務機關長、小倉地方事務所長等數十名お出迎へ申上げ、東北陸軍々樂隊の丁抹國歌吹奏裡に、兩殿下御降車主なる出迎ひ者に握手を賜ひ、妃殿下は張學良氏令孃の捧げた花束を受けさせられ直に自動車にて北陵に向はせられた、附屬地内沿道は日本憲兵により嚴重に警戒申上げた

張學良氏と御歡談 北陵を御見物 夜は盛大な歡迎會へ

【奉天特電二十六日發】アクセル同妃兩殿下は支那側接待員と共に自動車二十餘臺を列ねて一路北陵の張學良氏の別莊に向はせられ一時五十分御着、御待ち受け申し上げた張學良氏同夫人以下東北要人多數と御歡談あり、張氏は城内に歸り兩殿下は御少憩後北陵の古建築物を御見物あらせられ午後四時長官公署に張學良氏を御訪問、四時半北陵別莊に御歸館、午後五時張氏は答禮のため訪問し直ちに同所に於ける張氏主催の盛大なる歡迎晩餐會が開かれた

北平へ御出發

【奉天特電二十六日發】本日御來奉遊ばされたデンマーク皇族アクセル同妃兩殿下は張學良氏の招待宴に臨まれ北陵、城内御視察の上午後七時四十五分瀋陽驛發列車にて多數官民の見送りを受けられ一路北平に向はれた

大連へ御立寄

【奉天特電二十六日發】アクセル殿下は廿六日午後八時十五分御發北寧線で北平に向はせられ卅一日當地を經て一日大連御着、青島に向はせらるゝ御豫定である

許可？不許可？
大連の自動車組合出願 關東廳の肚

撤て大タクを除く全大連タクシー業者より大連警察署に提出中の關東長官に對する大連自動車營業組合設立に關する法規制定方の嘆願に就いては爾來同署に於て研究中のところ、昨廿五日同署は右に關する可否の意見を添へて書類一切を關東廳當局に進達して來た

しかしてこれに對する當局の態度はタクシー業者はもとより一般需用者の頗る注目するところだが、聞くところによれば關東廳當局の意嚮としては、現在の大連タクシー界を見るにこの上競爭を續け自然陶汰に任せてこれを放任する時は、一面なほ料金の低下を見て需用者を益することあるとしても、這は他面に於て激甚なる競爭を生み、やがては就業者の健康乃至車格の低下となり、從つて事故も増すといふ結果に陷るので、この際組合の設立により自動車事故乃至その他所期の目的が達せらるゝとなれば、當然その設立を認可するといふにある

市理事者の態度强硬
牛肉店舗問題

市營信濃町市場の肉店舗貸下問題は市場商人組合の猛烈な反對に遭ひ、一時市理事者の態度も怪しくなりかけたが、田中民政署地方課長の現場檢分に力を得、再び强硬な態度になり既定の方針に從つて山田氏に問題の店舖を貸下ぐべく二十六日午後一時上田庶務主任は市場組合の代表者を呼び出し該店舖の引渡しを迫つたが、和田組合長が目下上海方面に旅行中であり數日後歸連の筈なればその節何分の回答をするとて引下つた

奉天御到着のアクセル兩殿下

緊縮も不景氣も吹き飛ばす賑ひ
人出百五十萬人に達した盛況 復興祭の最終日

【東京二十六日發電】光の海幔幕の波帝都復興祭最終日の賑はひは人出百五十萬人とちうせられて凡そ人を入れ得る道路は勿論廣場、公園何處も人の波である、此の賑はひは夜に入つて頂點に達した、誰も彼れも家の中にじつとして居られないのだ、光りと色でまぶしい程の復興街路を靖國神社、濱町公園、芝公園、上野公園の四ケ所から出た學生、青年團二萬人の大提灯行列は帝都の空を眞赤に染め

今日ばかりは天下御免の假装行列が至る所に笑ひを爆發させる、花電車、花自動車そして間斷なく打揚げられる花火の華やかな色とほがらかな爆音東京市主催の盛澤山な餘興、日比谷公會堂の映畫大會、音樂堂の市民オーケストラ、本所公會堂の音曲大會等々々押すな押すなの滿員、賑やかな復興亂舞だ、銀座は自動車の通行を一切禁じ午前二時迄おかまいなしのカフエーバーには赤い火青い火ジャズと酒でヒツクリ返る騷ぎだ、此の夜ばかりは緊縮も不景氣も吹つ飛ばしたと同じ大した景氣だつた

盛況を極めた市民祝賀會
日比谷公園において

【東京廿六日發電】復興式典滯りなく終るや、數萬の參會者は日比谷公園の東京市主催復興祝賀會場へ雪崩れ込んだ、五千坪の大天幕張り式場には立食のテーブルに昨日から市内五大料理店が警視廳防疫課員立會ひの上調製した大折詰に正宗二合罎を添へて配置され祝賀氣分を横溢させ、餘興場には里神樂、曲藝、手古舞など江戸氣分を漂はしてゐる、午後零時半堀切市長は感激を籠めて演壇に立ち挨拶を行ふと、濱口首相は續いて壇に上り帝都復興完成の祝辭を述べ祝盃を擧げて「東京市萬歳」を三唱すれば會衆は之に和して歡聲は轟き亘つた、かくて參會者は心からなる復興の喜びを籠めて祝盃を擧げ復興寫眞帖と文鎭の記念品を贈られて和氣靄々裡に散會したが、此日東京市中は廣告祭その他の祝賀の催しが行はれ人出は百萬を突破して晝から夜へかけ祝賀の氣分横溢した

米國に感謝

【ワシントン二十五日發電】出淵大使は東京市復興に際し本日メツセーヂを發して復興に對するアメリカの援助を感謝した

堀切市長謝電

堀切東京市長は今般帝都復興事業の完成に當り昨廿六日太田關東長官宛左の如き謝電を寄せたが、關東廳では折返し電報を以て其の祝意を表すると共に謝情を謝した

帝都復興の完成に當り大震火災當時の救援に對し深く感謝の意を表す
此旨廣く貴管下に御傳達を乞ふ

歸つて來たエロフィン青年

【寫眞】○は父親、×はエロフィン、△は妹―大連驛で

懷しさのあまりに
驛頭、キッスの雨が降る
油繪を稽古して藝術で身を立つ きのふエロフィンが出所歸連

◇…過ぐる昭和二年十一月思想的に相容れないソウエート政府に對する怨みから大廣場において散歩中の大連勞農領事館書記生チエルカソフ氏に斬りつけたアナトリー・エロフィン(二二)はいよいよ一年六ケ月の刑期滿ちて二十六日午前十一時旅順刑務所を出所したが、アナトリーは刑務所まで出迎へに行つた老た父親ミカイヨ・エロフィン氏と共に旅順發、十四時四十分着列車にて春雨そぼ降る大連に歸つて來た

◇…驛頭には既にふたりの友人が出迎へてゐたが汽車が着くやアナトリーは獄中で讀んだ宗教圖書を一杯詰込んだ風呂敷包を提て獄中生活で可成り窶れてはゐるものゝしつかりした足どりで降立つ、そして待ち構へてゐた友人とかたいかたい握手を交したが、ついて來た老父は白髯をたゝえた牧師姿に慈眼をしばたゝいて一年半振りの邂逅に息子を譲る樣に取縋つてゐた、ソコへ妹のニナフほか婦人の友人がドヤドヤと駈着けて懷しさの餘り無言のまゝ接吻の雨を降らす、記者が握手を求めるとアナトリーは當年二十一歳の青年とは見えないほど落ちついた容貌に鋭い眼光を湛えて語る

◇…獄中では衷心、神を思ひ暮したから大して苦しいとも思はなかつたし身體も大丈夫です、私は今後兩親の膝下にあつて靜養しながら油繪を稽古し將來藝術を以て身を立て樣と思ひます、成功するかしないかは私には自信はないが兎に角勉强しやうと思ひます、なほ一、二ケ月のうちには必ず日本語が話せる樣に勉强します

◇…ついで「チエルカソフ氏を今君はどう思つてゐるか」と聞くと

あの男は實に惡い人間です、いや人間ぢやありません畜生です、しかし今はモウ私はあんな男のことなんか考へません

となほ憤怒の情に堪へぬものか興奮の餘り面を紅にそめた、父親ミカイヨは

息子が無事で歸つたうへは私はこれ以上嬉しいことはありません、神の思召のまゝに今後我々は樂しく暮らして行きます

嬉しさうに語り一同揃つて初音町ロシア墓地の牧師の家へ歸つた

太陽系の廣さ五十倍に
新遊星發見で

【ローマ二十五日發電】ペンダンチ氏の太陽系研究は全く人類の諒解し得る程度を超越したもので、氏は本日左の如く語つた

四遊星の新なる發見により太陽系の廣さは五十倍となつたわけである、四新遊星の第四は太陽よりの距離は太陽と海王星の距離の七倍、その太陽を公轉する日數は驚くべし約三千年であり大きさは地球の二千七百倍である

本職は木彫家

【ローマ二十五日發電】太陽系新遊星を發見して世界を驚かしたイタリーの天文學者ペンダンチ氏はファエンザ市(中央イタリー)の驚異と呼ばれてゐる、まだ三十歳になつた許りの青年で晝間は本職の木彫の仕事にいそしみ夜間は好きな天文學の研究に身を捧げ、眠る時間は僅かに二、三時間、その間も地震計から聯絡してゐるベルのついた寢床に横になり、僅の地震が感じても大きなベルの音で飛び起きやうといふ熱心さで、その觀測所は地下十八呎の地下層の中に拵へてゐるといふ天才青年だ

失業鮮人が不穩の畫策
漁船から解雇されて

大連を根據地として近海出漁に携はる漁船乘組鮮人船員の數は約四百餘と云はれてゐるが、最近緊縮政策により經濟界の不振が影響して或は魚價の低減となり又一方支那側の銀價の暴落に起因してこれら漁船所有者中には財政上の困窮を訴へるもの續出し、從つて比較的勞銀の低率な支那人を使用し代りに鮮人乘組員の陶汰が行はれたが、當地水上署で調査するところによるとその數六十と稱され、これら失業鮮人船員等は北大山通濱町方面の鮮人宿泊所に合宿して目下職を求めつゝあるが、これ等失業分子中には不穩の擧に出んと畫策しつゝあるものもあり目下その成行注目中であるが、今後單にこれ等漁船のみならず何れの方面にもこの風潮が漲るであらうと云はれてゐる

日本新記錄
復興體育大會陸上競技で

【東京二十六日發電】帝都復興體育大會は神宮外苑で二十六日擧行されたが、陸上競技で左の日本新記錄が生れた

二千米突 北本(慶應)五分五十二秒
三百米突 大木(法政)三十七秒

國產六輪自動車に補助金を

【東京廿六日發電】かつて歐洲大戰當時フランス軍が六輪自動車をもつてサハラ沙漠を横斷した成績に鑑み、わが陸軍自動車學校が主體となり石川島自動車製作所および瓦斯電氣會社と聯合し國產六輪自動車を研究したが、昨年からこれを軍用に供する事となり、さらに民間で六輪車を使用する場合には補助金を交付することゝなつた

松林見學團
伊勢大廟參拜

【伊勢二見二十六日發電】松林小學見學團の元氣に滿ちたる顔を山田驛頭に向ふ、一行はそれより外宮及び内宮に參拜し神境の靈氣に感激し皇國の隆昌を喜び、なほ宇治山田市より博覽會の案内を受け滿蒙館に入りては滿鐵の優待にあづかりつゞいて、二見浦に出で午後四時たのしき一日の行程を終へ無事旅館に投宿した

高師卒業生を採用せぬ
栃木縣に於て

【宇都宮廿六日發電】栃木縣學務部は過般群馬、茨城、栃木の三縣學務部長會議で決議した高等師範卒業生初任給減額の件につき文部省側と意見あはず、今年は高師卒業生は一人も採用しない事になつた、尚小學教員初任給も四月より二圓減額し男四十八圓、女四十圓とする事になつた

娘駈落ちか

市内泰公街四番地二十六張房氏五女張鳳子(一九)は廿五日午後六時ごろ卵を買ひに行つたまゝ姿を晦まし行方不明となつたので母親は廿六日朝小崗子署へ捜査願を出したが、張鳳子は附近切つての評判美人でかねて深く言ひ交した男があつたので駈落ちしたのではないかといはれて居る

實滿紅白試合 メムバー
昨日主將會議で決定

滿洲野球界のシーズン開きとして例年全市ボール、ファンを熱狂せしめ又來るべき實業對滿倶戰の前哨戰として擧行されて居る恒例四月三日本社主催の實業滿洲兩倶樂部混合紅白試合も一週後に迫り

大なる興味

を以て迎へられて居るが二十五日午後四時より本社樓上會議室に於て安藤實業、疋田滿倶兩主將本社員立會ひの上メンバー交換の結果左の如く紅白兩軍で決定した

白軍

守備	選手
投	木下(實)
捕	渡邊(實)
一	疋田(滿)
二	立石(實)
三	吉野(滿)
遊	呂武(實)
左	井上(滿)
中	武居(實)
右	見玉(滿)

安藤(實) 中井(滿) 綠川(滿) 中島(實) 山口(滿)

紅軍

守備	選手
投	藤枝(滿)
捕	片岡(滿)
一	津田(實)
二	南條(滿)
三	小西(實)
遊	上條(滿)
左	芥川(實)
中	岩田(滿)
右	[illegible]瀨(實)

青山(滿) 顯原(滿) 安藤弟(實) 宗正(滿)

右メンバー中顯原投手は滿電入社と共に滿倶選手として活躍を期待されて居る選手で立石選手及び小西選手は

既報の如く

實業團に新加入したる名選手で來るべき實滿戰に實業軍を背負つて立つ源川投手も三日迄に着連する筈であるから例年の如くボール、ファンを熱狂せしむるであらう尚滿倶側新たに來連の選手も決定次第内地出發當試合に加はる筈である

淋しい療病院

陽春四月、暖かになりかけの昨今は一年中を通じて一番傳染病の少い時であるが、二十五日現在の大連療病院入院患者は赤痢二、腸チブス五、猩紅熱一四、ヂフテリヤ二の計二十三名で、二百名以上收容出來る病棟も昨今ガランとして、暫くは療病院門前雀羅の態である

滿電バス運轉時間變更

滿電市内バスは四月一日から各官衙、銀行、會社の出勤時間が變更になり、また春に向ふ關係上夜の利用者増加のためその運轉時間を左の如く變更することとなつた
日本橋線(大連神社廻り)午前七時から午後十時まで▲聖德街線(西廣場沙河口間)午前七時から午後八時まで

看護婦生徒

大連醫院の第二十四回看護婦生徒入學許可者左の通りである
池田文子、市本夏江、林田春子、西山チサエ、大津イソノ、大塚豐嘉、大野ハル、河崎ミサ子、吉武キヌ子、武田清、田屋滿江、田屋滿子、中村はる、仲尾キミヨ、久米アヤ子、山口キクエ、牧瀨ノリ、藤田千波、小島八重、安部チズ、君島春子、桐畑キヌヨ、宮本政子、南ミツ、平原ヲハリ

總選擧實況演說會

二十七日午後七時半から基督教青年會に於て先月行はれた總選擧の實況を視察して來た柴田博陽氏の選擧觀察談と實戰に參加した渡久山寬常氏の總選擧後日物語がある一般の來聽を歡迎する由

奬學會と少年團

大連奬學會および大連少年團では二十七日午前十時より民政署に於て昭和五年度豫算の打合會を開くと

鎭海事件寄附者

▲二十圓吉見勇▲三圓メソジスト日曜學校一同▲二圓榮商會矢吹▲一圓宛同藪田、同武田、同渡邊、同澤田▲五十錢宛同宮田、同萩原▲三十錢宛同加藤、同池田▲二十錢宛同金野、同芥川、同園城▲十錢宛同山田、同吉田、同富永、同加藤隆▲計三十一圓六十錢▲累計六百六十五圓二十三錢

戀と地獄（82）

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

狂夢（三）

詮三は考へつゞけるのだつた。——岸川氏は、あの頭のいゝ先輩は、自分のさうした薄志について十分に豫覺してゐたのだ。——だから彼は一度はあゝして斷つたのだ。自分をこのまゝで置いた方が、誰に取つても安全だと考へたのだ。而も自分があんまり昂奮して懇願したので、現に角讓歩して大事を委ねはしたが、それでもまだ安心してはゐないで跟けてゐたその結果案の定、自分があの女の生擒になつてしまつたのを知ると平然としてあの手紙を屆けてよこした——。

——お前なぞはテンデ當てにしてはゐなかつた。準備は別に出來たから安心しろといふ手紙を——あの手紙には何の叱責も憤怒も書かれてはゐなかつた。憤りも叱りもないだけに、現在は限りない屈辱を感じるのであつた。恐らく

岸川は、自分が再び女性の罠に落ちるのを眺めた瞬間でさへ、怒りも怖れもしなかつたに違ひない。

彼はたゞ、多分冷たい微笑を以つて呟いたに過ぎぬであらう——「案の定だ！馬鹿め！」と。

詮三は岸川の手紙のなだめるやうな赦すやうな調子を考へた時たまらなかつた。

——もう僕の一生も——すべての生活も破滅だ。

彼はポカリと目を開けて、青蚊帳の外でぼんやり輝いてゐる黒い蔽ひをかけた電燈をみつめながら自分に呟いた。さて、自分に何が殘つてゐるのだらう——。

戀か？藝術か！戀も藝術も、それは立派な男一匹の激烈な血に湧く腕を透してでなければ醸されぬであらう……。

詮三はすつかり疲れ弱まつた目でいつまでも黒い電氣を眺めつゞけてゐた……。

× × ×

……詮三はひどく大急ぎで東京ステーションに自動車を走らせてゐた。

朝もやがてまだ晴れ切らぬ時刻で、驛の構内には人つ子一人ゐなかつた。彼は西に下る一番列車をつかまへなければならなかつた。彼はどうしてもその汽車で西へ行かなければ岸川に濟まないのである……やつとの時でステーションに自動車が着く、切符を買つてプラットフォームに駈上る……長い列車の車臺の一つに飛乗らうとすると、何者かゞ輕く肩に手をかけて呼止めた——。

ハッとして振り返ると、それは太田刑事だつた！

畜生！惡魔め！また出てうせたナ！

詮三はうしろのかくしをさぐつて岸川から渡されたピストルを取り出すなり、ニタユタと笑つてゐる惡魔刑事の額に押しつけてズドンとくらはした。

……ズドンといふ爆音が耳の側で聽こえたやうな氣がして詮三は目をさました。

夢だつた！

心臟はドキドキと薄氣味わるく鼓動して、全身は湯浴びのあとのやうに汗に濡れてゐた。口の中はすつかり乾き切り、手足は冷たくなつてゐた……。

詮三は最近ある心理學の書物であつた事か、もしくはあり得べき事かを、あまりにマザマザと夢に見るのは極度の神經衰弱の證據だと說明してあつた事を思ひ出した。

僕は氣違ひになるかも知れない……。

彼は暗い惱ましさで呟やいた。が、今度はいたく急激に眠りが訪れて來た——いつとなく彼はとつぷりと熟睡に落ちてしまつた。

……。

新刊紹介

▲對露斷の檄（愛國社パンフレット）漁業權問題を中心に論じてある（非賣品東京麹町區永田町愛國社發行）

▲海防（三月號）「練習艦隊の巡航」（野村中將）「米國將來の國防」（米國海軍次官）「特種船に就て」（櫻井博士）等（定價廿錢東京麹町區日比谷公園市政會海防義會發行）

▲ツーリスト（三月號）「ホテル經營と投資の關係」ポール、シモン」「外客誘致の具體策」「海外諸國におけるホテル一覽」等、英文欄には「齋藤秀三郎氏小傳」「日本劍法の起原」「俊寬僧都物語」その他（定價五十錢東京麹町區丸の内ジャパン・ツーリスト・ビューロー社發行）

▲南滿洲警察協會雜誌（三月號）「印度阿片の概況」（安藤明道）「青天白日滿地紅旗の由來」（渡會貞輔）「外人の南北滿洲觀」等本號には懸賞論文發表がある（定價四十錢關東廳警務局內其會發行）

▲實業公論（三月號）「國民を潤す教育費增額を」（濱口雄幸）「產業不振に抑へらるゝ金利高」（串田萬藏）「東京郊外電車總まくり」「滿鐵王國の解剖」（斬馬劍）等（定價廿五錢東京牛込矢來其社發行）

▲思想と生活（三月號）「家族生活の將來」（速水滉）「國產愛用に就て」（諸家）等（定價廿五錢京城鶴ヶ岡皇室中心社發行）

▲支那問題（三月號）「對支外債整理に關する一試案」（安天樓主人）「胡蘆島築港問題」（風外閑人）等（定價五十仙北京東城豆腐巷十七其社發行）

▲短唱（三月號）「先驅者諸氏に」（西村濤骨）「半裸の馭者」（佐藤有）等（定價二十錢東京芝區君塚町其社發行）

△性（四月號）「學校に於ける性教育の方法」（秋山尙男）「老人に現れる性慾と性質の變化」（津田順次郎）「性的亢奮より起る神經衰弱と其の療法」（杉田博士）「性的方面から見た新婚旅行と滿足方法」（青柳有美）等定價卅錢東京府巢鴨日本體性學會發行）

夕刊 滿洲日報
三月廿六日
發行所 大連市東公園町 滿洲日報社

難局打開策として會議延期承認か
英全權は夙に會議延期を主張
主席全權會議で審議

【ロンドン二十五日發電】マクドナルド首相は二十五日午後五時三十分セントゼームス宮殿において主席全權會議を召集する事に決定した旨公式に發表せられた、右會議は**イタリーの會議延期提案を審議**する爲めと信ぜらる、而してこの會議六月間延期説は既に英内閣内で主張せられた問題である、即ち藏相スノーデン氏は先週月曜の閣議で強硬に之を主張し寧ろ二月末フランス政變の爲め休會した當時之を斷行すべきであつたとマック首相に迫つたが、マック首相は之を承知しなかつた由であるが今回イタリーがこれを申し込んだ事は若し會議がこの儘決裂に終らば軍縮問題の將來は極度に悲觀すべき運命となるに鑑み**將來の局面を整へることを得る爲めイタリーの提案は成立**すべしと見られてゐる

來週全權全體會議

【ロンドン二十五日發電】五ケ國主席全權會議は午後五時四十分開會六時半散會したが會議後同會議は來週全權全體會議を開くに決したと發表した

飽くまで七割主張
我軍部首腦の意見一致

【東京廿六日發電】海軍側は廿五日午前岡田軍事參議官に對し海相官邸に來邸を求め山梨次官、小林艦政本部長、末次軍令部次長等も出席前回に引續き海軍側から外務省に移牒した海軍原案及び今後の對軍縮根本方針につき協議を遂げたが、仄聞するところに依れば軍部としては飽くまで無脅威軍備としての最少限度たる七割主張を確保することに意見の一致を見たものゝ如くである

會議延期に佛は反對

各國間の私的交渉を取り纏めるやう手段を講ずる事になつた

【パリー廿五日發電】フランスの半官的方面ではイタリーの會議延期の提議には寧ろ反對的態度を執つてゐる

會議延期問題は私的に交渉せん
イギリス側代辯者談

【ロンドン二十五日發電】主席全權會議後イギリス側代辯者はイタリーの會議延期問題は本日の會議で上議されなかつた、席上マクドナルド全權は飽くまで五ケ國協定に達し得るやう努力し度いと述べ全權會議は從來の

伊の提案考慮
英代辯者語る

【ロンドン廿五日發電】イギリス側代辯者はイタリーの提案は今後起るやも知れぬ或種事態において

阿片委員けふ大連視察

目下滯連中の國際聯盟阿片委員の一行エクストランド氏外三名の各委員は二十六日午前十時大連醫院を訪問、病理科醫長今井博士、内科副醫長西岸博士より州内吸煙狀態其他について説明を聽いたが尚醫院内を見て廻り同十一時辭したが其宏壯なる施設に驚いてゐた【寫眞は阿片專賣局前における一行】

米佛全權會見

【ロンドン廿五日發電】昨朝パリーより到着した佛全權ヅーメニール氏は本日リツツホテルに米全權モロー氏を訪問し要求數字問題に關し會談するところあつたは頗る楽観に價すると述べてゐる

外務海軍首腦懇談會

【東京二十六日發電】回訓案を繞つて時局紛糾の折柄吉田外務次官招待の外務、海軍兩省懇談會は二十五日午後七時から築地金田中において開催、外務省から吉田次官、堀田歐米、松永條約兩局長、海軍から山梨次官、堀軍務局長等出席時局問題を中心に懇談裡に意見交換午後十時半散會した

英米全權招議

【ロンドン二十五日發電】スチムソン米全權は二十五日午前九時四十五分ダウニング街首相官邸にマクドナルド首相を訪問し一時間半に亘り會見協議するところあつた

佛外務豫算通過

【パリー二十五日發電】フランス下院は本日外務省豫算案を可決した此の爲めブリアン外務長官は愈々明二十六日ロンドンへ向ひ得る事となつた

走馬燈
荻川

氣運(其五)

滿洲に於ける邦人の商賣は、以前に於て米國等列強を排除し、騷々として進んだものなりしが、現在では其勢力が漸く支那人の手に移り、亦列強も捲土重來を策するものゝ如くにして、どちらかと云へば日本側は受氣味に立つ、そうして此情況のもとに働く邦人小賣商は云へば、支那側に手も屆かぬのみか、邦人間にさへ行き詰りを見せ、考ふべきはこゝで、元來商賣なるものは、需要消費者と生産製造者との間に立ち、相互に便利な仲介をなせばこそ、重寶がられるのである。

◇

今日を時代の氣運を辨へず、其氣運に叶ふ企畫を試みず、徒に舊慣を墨守して新規を呪ひ、どうして其商賣が榮えようか、苟くも商賣に從まんとせば、それに日進月歩の氣魂を要するが、さて更に考ふると、邦人の滿洲發展に商賣などは餘り蕪しくない、尤もこゝで蕪しくないと云ふは、すべての商賣にはあらずその次第に世間から疎んぜらるゝものを指す、現在に小賣商なぞがそれで、疎んぜられても生んとするは商賣の途に反す、素々商賣は根柢を自己に有せず、需要と供給側に寄生するものなればなり。

◇

それでも需要と供給側に重寶がられる限り、こゝに商賣の不要は唱へぬが、抑も邦人の滿洲發展には根柢がなくてはならぬ、其理由を喋々するには及ぶまい何處までも根柢がなけにやならぬとして、さて根柢を有せず、世間からは疎んぜらるゝ小賣商などには、此根柢を持たせたい乃ち生産が製造に綾香を希ふ譯で、生産と製造こそ人間生業の根柢である、邦人と滿洲とは切つて切れぬ因縁あるに拘らず、邦人の經營廿五年、而も今尚昔とさして變らぬは、此處で邦人の生産、製造が發達せぬからではないか。

◇

滿洲に於ける邦人の生産、製造が敢て容易なりとは斷ぜぬ、併し小賣商が現在に生きんとしての努力を之に向く、同じ努力でも努力甲斐がありといふもの、亦今や在滿邦人間に、小賣商救濟につき、幾多の手段方法が講ぜられんとなしつゝあるが、此救濟に對する努力をも、等しく小賣商の綾香に向つて拂はれんことを祈る、豈小賣商のみならんや、在滿邦人にして苟くも此處に生業を營み、我滿洲經營に貢獻せんと欲するものは、皆此根柢に立つことが大切である、然らざれば春秋去來の燕にして、そこに在滿の意義は薄い。

延期中建艦中止
グ全權の提案に明示

【ロンドン二十五日發電】グランヂ全權の六ケ月延期の提案中には佛伊兩國は右六ケ月中は建艦に着手せぬとの一項が含まれてゐる

軍艦の廢棄方法
專門委員會にて決定

【ロンドン二十五日發電】軍艦處分法專門委員會は廢棄艦處分方法を左の如く
一、廢棄、二、倉船に變更、三、採取船に使用、四、實驗用に使用、五、練習用に保有
と決定報告した

首相園公訪問
園公の上京後

【東京二十六日發電】濱口首相は今月内に園公を興津別邸に訪問する豫定であつたが園公は高松宮御渡英御見送りの爲め四月初め上京することゝなつたので濱口首相は豫定を變更し園公の入京を待つて駿河臺の邸に訪問し軍縮會議の經過、若槻全權の請訓及び之に對する帝國政府の回訓内容、財界の現況とその對策、失業對策等の重要國務に關する報告を爲し諒解を求めることゝなつた

閻氏の軍政府はこゝ當分見合せる
奉天派の態度判る迄

【北平廿五日發電】閻錫山氏は秘書長賈景德氏を北平に派し近く軍政府を組織する筈の處政府成立後は反蔣革軍の軍費負擔の責任を負はねばならず、これが捻出に困難を感ずるのと張學良氏が明確に態度を表明せぬため暫く組織を延期する模樣となつて來た、而して閻氏は北平中華民國陸海軍總司令部を設立して其の結果を見て軍政府組織をなすものと見られる

漢口に戒嚴令
湖北省境の形勢逼迫

【漢口廿五日發電】湖北省境の形勢いよ〳〵逼迫し中央軍は老河口及び太平縣の防備線は襄陽、樊城の線に退却し戰線を縮めて飽くまで防備を固めると共に當地では今夜十時より臨時戒嚴令を布くに決した、京漢方面も郾城以北は列車不通となり戰禍と饑餓におびえた避難民は續々南下しつゝあり

遞信局員の昇給發表

關東廳遞信局では今次の昇給期に際し現在屬員千三百十六名中日給者四百九十二名、月給者百五十一名に對し日給者は去る二十一日附月給者は月末附でそれ〴〵昇給發令する處あつた

市の臨時會計檢査

大連市では二十七日午後一時から臨時會計檢査を執行するが檢査は宮崎、仙波、金井各參事會員立會ひ田中市長が左の順序により行ふ事になつた

一、檢査期間 自昭和四年八月十六日至昭和五年三月二十六日期間とす
二、昭和五年三月二十六日現在に於ける各會計の現金出納簿と現金とを對照する事
三、自昭和四年八月至昭和五年二月期間中一、二ケ月分の收支の證憑書類と帳簿又は歳入出現計表とを對照檢査する事
四、同期間中に於ける收支の各證憑書を拔取り檢査する事

人事

▲原田光次郎氏(會社員) 二十六日入港のばいかる丸にて歸連
▲堀田修造氏(遼陽歩兵二十聯隊長) 同上着任
▲前川良三氏(大連新聞支配人) 同上歸連
▲井田宗次郎氏(福昌公司社員) 同上
▲馬上左兵氏(同) 同上
▲保々隆矣氏(滿鐵地方部長) 激專卒業式臨席のため奉天出張中の所廿七日歸任の豫定

大觀小觀

軍縮會議半年延期説、英が出したといひ、伊が出したといふ。露骨問答そのまま。

◇

收拾すべからざる決裂に陥らすも考へ物だが、さりとて延期も。四月一杯で何とかならぬか。

◇

歳入見積り替が臨時議會の問題となるらしい。これ蝸牛角上の爭ひといふヤツ。

◇

責任の歸着するところは明確にせねばならぬが、併し問題は根本に觸れぬでないか。

◇

失業苦、財政難の砌、問題は形式上の數字にあらず、財政金融の實體に觸れぬはウソだ。

◇

政爭の材料にはなるが、失業問題解決の根本と、全く關係のないのは困りもの。

◇

だが、現内閣としては金解禁といふ外科手術中なのである。中間景氣などは大の禁物。

◇

濱口内閣、人氣も氣にならうが不景氣の聲に驚き、井上藏相の利巧振りを發揮し、中間景氣などを惹起したら、それこそ問題だ。

天氣豫報

廿七日 北西の風曇雨模樣後天氣良くなる

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	四、二	六、〇
旅順	三、四	三、三
奉天	六、二	〇、五
營口	六、六	一、一
長春	五、五	零下〇、六

暴風警報 風強かるべし廿六日午前九時南滿洲附近を警戒す(若草山觀測所發表)

滿洲は廿五年振
奉天以北の守備隊に勤務
堀田新任第廿聯隊長

新任第廿聯隊長堀田修造氏は二十六日入港ばいかる丸にて家族同伴來連出迎への將卒に迎へられて上陸したが船中往訪の記者に語る

丁度二十五年ぶりの渡滿だ當時は第一守備隊に中尉として出征してゐたものだが今考へると頗る感慨深いものがある、主として奉天以北に居つたが、あの邊も隨分變つた事だらう、第一この大連埠頭の立派になつた事も驚異の一つである、上陸したら柳樹屯に一個大隊居るからそれを見た上遼陽に行くつもりにしてゐる、何分福知山といふ田舍から出て來たものだ、よろしく【寫眞は堀田聯隊長】

明年度實行追加豫算
きのふ閣議で決定した

一般會計豫算

【東京二十六日發電】二十五日豫算閣議の決定した昭和五年度實行豫算追加豫算左の如し

歳入

科目	金額
經常部	一、五三三、〇四〇、九三三
實行追加額	二、一九三、五八一
追加豫算額	二七、八九五
臨時部	五一、二六九、二七八
實行追加額	二、二六二、八九八
追加豫算額	三八、六四一、六六〇
普通歳入	四三、八五〇、六三三
實行追加額	—
追加豫算額	一、二四〇、二五三
前年度剩餘金繰入	七、四三八、六六六
實行追加額	二、二六三、八九八
追加豫算額	三七、四〇一、五〇八
計	一、五三三、三四〇、一九〇
實行追加額	四、四五六、四九九
追加豫算額	三八、九一九、五四五

歳出

科目	金額
經常部	一、一〇〇、五〇一、五二三
實行追加額	一、九九四、九〇七
追加豫算額	三三、五三八、八〇五
臨時部	三五二、八三七、六六三
實行追加額	二、四六一、四九二
追加豫算額	一七、三八〇、七四〇
計	一、五三三、三四〇、一九〇
實行追加額	四、四五六、四五六
追加豫算額	三八、九一九、五四五

各省別の實行、追加豫算

經常部

科目	金額
皇室費	四、五〇〇、〇〇〇
實行追加額	—
追加豫算額	—
外務省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
内務省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
大藏省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
陸軍省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
海軍省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
司法省	[illegible]
實行追加額	—
追加豫算額	[illegible]
文部省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
農林省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
商工省	[illegible]
實行追加額	—
追加豫算額	[illegible]
遞信省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
拓務省	[illegible]
實行追加額	—
追加豫算額	[illegible]
計 實行豫算額	一、一〇〇、五〇一、五二三
實行追加額	一、九九四、九〇七
追加豫算額	三三、五三八、八〇五

臨時部

科目	金額
外務省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
内務省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
大藏省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
陸軍省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
海軍省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
司法省	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
文部省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
農林省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
商工省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
遞信省	[illegible]
實行追加額	[illegible]
追加豫算額	[illegible]
拓務省	[illegible]
實行追加額	—
追加豫算額	—
計 實行豫算額	[illegible]
實行追加額	二、四六一、四九二
追加豫算額	一七、三八〇、七四〇

特別會計豫算

科目		金額
△對支文化事業	歳入	四、八四一
	歳出	二、九一五
△健康保險	歳入	二〇、八二五
	歳出	二〇、八二五
△造幣局	歳入	五、九二九
	歳出	五、九〇八
△同資金部	歳入	四、七九四
	歳出	四、四七二
△印刷局	歳入	九、九九七
	歳出	八、〇〇七
△專賣局	歳入	三四二、四一〇
	歳出	一六六、四八六
△大藏省預金部	歳入	一四一、〇七五
	歳出	一二三、一一〇
△教育基金	歳入	一六
	歳出	〇
△國債整理基金	歳入	九五〇、八八二
	歳出	八二六、五九九
△公債金	歳入	五五、五〇〇
	歳出	五五、五〇〇
△賠償金	歳入	一六、六〇二
	歳出	一六、六〇二
△國有財産整理資金	歳入	七、八一〇
	歳出	三、六九七
△教育改善及農村振興資金	歳入	七、六三五
	歳出	七、七五五
△陸軍造兵局	歳入	四七、五七八
	歳出	四七、五七八
△千住製絨所	歳入	五、六二七
	歳出	五、六二三
△海軍工廠資金	歳入	三九、三一四
	歳出	三九、四七
△海軍火藥廠	歳入	三、三一九
	歳出	三、一一八
△海軍燃料廠	歳入	二四、四〇七
	歳出	二三、二五七
△帝國大學	歳入	二四、八一七
	歳出	二四、八一七
△同資金部	歳入	一、五六七
	歳出	二、二二二
△官立大學	歳入	二二、八六六
	歳出	二二、八六八
△同資金部	歳入	一五二
	歳出	八七九
△學校及圖書館	歳入	一七、二五三
	歳出	一七、二三三
△同資金部	歳入	二五八
	歳出	二五二
△製鐵所資本勘定	歳入	二六、六一九
	歳出	一四、一七九
△同用品勘定	歳入	九六、六五七
	歳出	九七、八〇一
△同作業勘定	歳入	一三七、七二九
	歳出	一二七、九四八
△簡易生命保險	歳入	一六二、八一八
	歳出	六二、七八七
△郵便年金	歳入	九、〇〇七
	歳出	二、八七二
△同用品勘定	歳入	一七〇、九九七
	歳出	一七〇、九九七
△帝國鐵道資本勘定	歳入	二〇六、五八〇
	歳出	二〇六、五八〇
△同收益勘定	歳入	六六九、七六六
	歳出	五四一、七六九
△朝鮮總督府	歳入	二三八、八五九
	歳出	二三八、八五九
△朝鮮鐵道用品資金	歳入	一八、五六〇
	歳出	一八、五六〇
△朝鮮簡易生命保險	歳入	一、六九四
	歳出	一、六九四
△臺灣總督府	歳入	一一六、五〇五
	歳出	一一六、五〇五
△臺灣官設鐵道用品資金	歳入	六、〇〇〇
	歳出	六、〇〇〇
關東廳	歳入	二二、九〇五
	歳出	二二、九〇五
△樺太廳	歳入	三〇、六七五
	歳出	三〇、六七五
△南洋廳	歳入	四、八五〇
	歳出	四、八五〇

賢所大前に 嚴かな御奉告祭

帝都復興を告げさせ給ふ 神宮、山陵へも勅使御差遣

【東京二十六日發電】天皇陛下親く震害復興の旨を皇祖皇宗の神前に御親告あそばされる御祭典は二十六日宮中賢所三殿に於て八時より嚴かに行はせられた、親王御總代閑院宮を始め奉り山本大勳位、濱口首相以下文武百官及び特に中川復興局長官、潮内務次官、佐藤復興局技師など復興關係者八時半賢所大前に參集、八時四十分天皇陛下には畏くも最高儀服なる黄櫨染御袍に御笏を召され御劍、御璽を捧ぜられ御手水のうへ林式部長官、一木宮相の御先導にて神殿ゆかく中を恭々しく神前に御參進、掘餘の音神さびしたうちを御拜禮、親く御告文を奏せられて復興全く成り神明の御加護を深謝さるれば、次いで皇后陛下御代理として萬里小路女官御代拜を奉仕、順次皇靈殿、神殿に及ばせ御儀ば九時五十分御終了、なほこの日伊勢神宮へ本多掌典次長、前傍、桃山山陵へ庭田掌典、多摩陵へ小杉掌典をそれぞれ參向宮中御同樣の御奉告があつた

けふ二重橋前で 帝都復興の式典

聖上、臨幸のもとに

【東京廿六日發電】偉大なる歴史的成業の日を記念する帝都復興完成の式典は二重橋前で嚴かに華やかに擧げられた、紅白の幔幕を廻らした一萬四千坪の式典場も午前七時頃より禮裝に威儀を正した市民代表四萬餘が二萬に近い復興關係者と共に馬場先門、和田倉門等から詰め掛け此中を閑院宮殿下をはじめ奉り

各皇族

トレー英大使以下各國大公使等玉座左に東郷、山本兩大勳位、幣原外相以下各國務大臣、倉富、平沼樞密院正副議長、清浦、高橋、水野、前官禮遇樞密顧問官、德川、蜂須賀貴族院正副議長以下二百名殿上殿下に着席、玉座の兩側には濱口首相、安達内相、中川復興局長官、牛塚東京府知事、堀切東京市長位置し、更に直木前復興局長官以下復興功勞者が居流れる、午前十時三十三分

陛下は

陸軍様式大元帥御通常御正裝にて出御玉座に御着席あらせらるれば安達内相は御前に參進して晴れの式辭を恭しく奏上し次で陛下は御力強き御言葉をもつて別項の如き優渥なる御勅語を賜つた、次で濱口首相御前に參進莊重な口調に喜びを籠めて天皇陛下萬歳を三唱すれば數萬の參集者これ和して奉唱歡喜と榮光の感激した情景が波紋となつて復興帝都の中に融き漲つた、かくて陛下には市民の

感激を

擁く御感激御機嫌麗しく同四十七分還幸あらせられ、參列員は日比谷公園に於ける東京市主催の祝賀會に臨んだ

勅語

帝都復興ノ事業ハ官民共同ノ努力ニ頼リ歳月ノ短カキ克ク此ノ偉績ヲ効セリ朕深クコレヲ懌フ朕今親シク市容ノ完備大ニ舊觀ヲ改ムルヲ覽テ專ラ衆心ヲ一ニシ更ニ市政ノ進展ヲ致サムコトヲ望ム

朝鮮經由北平へ 長距離飛行

大倉商事の計畫

【東京二十六日發電】大倉商事會社は過般輸入した全金屬製十六人乘旅客機ワスプ四百二十五馬力發動機三機附を以て宣傳飛行を行ふべく遞信省へ出願中のところ二十五日許可された、同機は目下横濱で組立中で立川飛行場に輸送し四月半より立川—大阪間、立川—仙臺間の飛行を行ひ次で朝鮮を經て奉天、北平への長距離飛行を行ふ筈であるが、わが國最大の旅客飛行機とて右の成績は頗る注目されてゐる

税務係内に不正伏在か あらたに活動開始さる

夏目一味に絡んで一大疑獄暴露されん 伏魔殿化した大連民政署

峻烈な司直のメスが一度び加へられるや、醜状を世上に暴露し、遂に疑獄の府と化した大連民政署土地係内における官有土地貸下不正の件は、各方面に飛火して、事件は意外の方面に伸展しつゝあるが昨今檢察局及び大連署宛に土地貸下げに依る不正事件の内幕を暴露した投書が續々舞ひ込み机上にうづ高く積まれてゐるといふ有様で、中島警部補以下高等特務は投書にヒントを得て目下内偵に全力をあげてゐるが、二十六日某方面からの投書により、**意外にも稅務係内に不正の件が伏在してゐる端緒を得た**もの〻如く、司法當局は非常な緊張を呈し新たなる活動を開始した、即ち**徵稅係員中に大連檢番、逢坂町遊廓或は市中大商店の納稅査定額を僅少に見積つて申告し、この間贈收賄行爲が永年に亘り巧みに繼續**されてゐたもの〻如くである、この外司直の手は木下前關東長官時代に大小利權屋によつて毒された土地問題に絡る不正事件の摘發に着手し、既報の如く二十五日收容された夏目一味の詐欺横領事件に絡み、目下某事件で收容中の某氏も島田氏らと連絡して驚嘆すべき一大不正事件が伏在してゐるらしく、綱紀肅正を標榜する太田長官の英斷により徹底的に司直のメスが揮はれ醜類一掃に努むるものと見られてゐる

つひに疑獄の本據 土地係へ司直の手入れ

大連地方法院池内檢察官は川上書記を帶同、二十六日午前十一時三十分、不正事件の摘發に着手して以來、初めて大連民政署内に現はれ、藤井財務課長に面會、同署應接間の扉を固く閉ぢ、昭和三年度の特務土地貸付簿、特殊土地貸付簿、雜種土地貸付簿及び土地移動簿の提出を求め、これら

諸簿を

照り合せ藤井財務課長を證人として長時間に亘る取調べをなし、同時に稅務係不正事件の訊問も行つた模樣である、これよりさき井上高等特務は檢察局の命を受け午前十一時大連民政署三階土地係に到り、藤井財務課長を前に大連市地圖を擴げ細密な取調べを行つて引揚げた、斯くて司直の手は遂に疑獄本據たる土地係に伸ばされ、瀆職官吏の召喚はいよく目前に迫つて來たかの觀を呈し、今や大連民政署内は全く不安の空氣に閉ざされ、署員はおちおち仕事に手が付かず穩かならぬ

暗雲が

低迷してゐる、一方大連地方法院檢察局では、高井岡兩檢察官及び千葉警部の手で收容中の十四名の連類者を交るぐく刑務支所から引出し嚴重取調を行ふと共に家宅捜査に赴くなど空前の緊張味を見せ寢食を忘れて大活動を續けてゐるが更に今夕まで二三連類者の拘引を見る模樣である

支那人強盗 邦人を射殺

范家屯附屬地で

【長春二十六日發電】長春警察署管内范家屯附屬地南大通に射的業を營む井上延太(三)方を二十五日夜十一時ごろ三人組の支那人強盗が襲ひ各モーゼル拳銃を擬し井上を脅迫の際賊の放つた一彈は井上の下顎部に命中し即死せしめ現大洋十一圓を奪つて逃走した急報に依り警察派出所守備隊分遣隊等極力捜査に努めたが發見されず今朝長春署長以下實情調査に出張した

市内荒しの 三人組ピストル強盗捕はる

昨夜、沙河口署の手で

昨年末以來市内各所に出沒しては強奪を擅にして居つた三人組のピストル強盗について沙河口署では最近寺兒溝方面に捜査の手を伸ばして嚴探中、廿五日午後九時ごろ寺兒溝胡家屯より擧動不審の一名の支那人が市内方面に出かけんとしたのを張込み中の宮巡捕がこれを尾行、沙河口管内三春柳に差しかゝつた際、宮巡捕が誰何せんとした時、件の怪漢は

矢庭に

懷中より拳銃を取り出し發射せんとしたので、こゝに大格鬪を演じ漸く逮捕、本署に引致して取調べの結果、この支那人は寺兒溝胡家屯居住の閻相德(三)といひ

昨年十二月十一日露天市場阿片屋を襲ひ約三百圓を強奪し、更に本年一月二十一日平和街阿片小賣店魁英禮方より金票約百圓三月一日に千代田町六番地漢藥商陳德齊方より朝鮮人參(時價約千五百圓)を強奪した強盗犯人の一味であることを自白同署では俄然緊張し刑事隊は直ちに閻方に赴き家宅捜査を行ひ朝鮮人參及び強奪した阿片煙管、麻製用眼鏡等多數證據物件を

押收し

て引揚げた、一方同署の島飼刑事一隊は逮捕した閻の自白により夜陰に乘じて寺兒溝一帶を捜査し、午前五時ごろに至り同地某飲食店に潜伏中の共犯李順(三)を逮捕し、更に金巡捕の一隊は、既に手の廻つたのを知り三春柳方面より侯家溝に逃げ込まんとした同じく共犯王延齡(二)を午前八時ごろ逮捕し本署に引揚げて來たが、目下同署では右一味の餘罪につき引續き嚴重取調中

山東沖で香港丸 漁船と衝突

ゆふべ濃霧のため 漁夫五名つひに行方不明

廿五日午前十時、大連港を出帆した定期船香港丸(船長宮部鼻二三氏)はその後濃霧の中を難航に難航を續けてゐたが、廿六日午前一時ごろ大連無電局に達した情報によると、廿五日午後八時半ごろ山東角三十浬沖合にて、濃霧に加ふるに夜中のことゝて進路に發動漁船が航行してゐること判然せず遂に衝突、漁船(支那人十二名乘組)は顚覆して大騷ぎとなり、漸く乘組員中七名を救助し他の五名を三時間も費し捜査したがその死體すら見出せないのでそのまゝ同夜十一時門司に向け出帆したと、たほ發動汽船は支那船にて威海衛のものらしい

床屋自殺未遂

女に振られ女房は角で

市内水仙町廿四理髮業高僑庄一郎(三)は廿五日午後十一時ごろ小崗子料理店八洲館に登樓したが、女に體よく振られスゴくと午前三時ごろ歸宅したところ、妻の角に庄一郎は向ッ腹を立て消毒用のクレゾールを持つたまゝ再び家を飛出したのでかねて家人が捜査中、廿六日午前八時ごろ市内譚家屯大佛山附近において所持のクレゾールを嚥下してフラくになつてゐるのを發見、大連醫院に收容した

雨の春 けさ西廣場て

キネマ座談會

本社主催

優秀な技術により 機械の不備補足

映出監督者も是非置いて欲しい 映畫館の防火設備(四)

時日	廿二日午後六時
場所	滿鐵社員倶樂部
出席者	(順序不同)
大連署保安係主任	原田貞一
映畫檢閲官	內田雙吉
消防署長	今井民造
大連二中校長	丸山英一
朝日小學校長	櫻井勳四郎
滿鐵社會課	能登博
滿鐵社會課	花井隆一
滿鐵情報課	芥川光藏
滿鐵社員倶樂部	眞殿星麿
帝國館主	南信一
大日活館主	長次郎吉
常盤座主	小泉友男
演藝館主	小田泰澄
賣館代表者	姫路紘二郎
滿洲日報記者	青山捨夫
同	長谷部貫一
同	工藤興吉

芥川 東京の歌舞伎座には演出者のために特別の部屋が出來てゐるが、今後新設される映畫館には映出者室をつくるやうにしたいものですね

能登 それはよいことだ、ステーヂ・マネージャーとか映出監督は是非あつた方がいゝ、そしてそれらの人々は場内全部が見えるやうな位置に居て一切を支配するやうにしたい、非常時などの場合には場内監督の頭次第でどうにでもなるものであらう將來は當然さうなるべきものと思ふ

眞殿 フイルムは丁度樂譜のやうなもので、どんなに立派な曲であつても樂手が惡ければ如實にそれを演奏することが出來ないと同様フイルムがどんなに立派なものであつても映寫技師が惡ければ之を完全に映寫することは出來ないわけです、つまり映畫はフヰルム、技師、音樂、解說者、觀衆、この五つのものゝ總合藝術ですから、其の中の一つが缺けても完全な映畫藝術とはなり得ないわけです、そして其の上に監督者が全體に責任を持つやうにすれば更に理想的なものになりませう

能登 今の協和會館では眞殿君がさうした方面に骨を折つてくれてゐるので非常に結構です

工藤 鐵嶺、吉林のあの事件でも實際映寫機を取扱つてゐたのは眞のオペレーターではなく、あの際のフイルムの燃燒もマガジンの下に溜つてゐたフイルムに火がついたのだといふ話ですが、要するにオペレーターの未熟練に基因するもののやうです

花井 如何にもオペレーターの肩を持つやうですが、現在各常設館で使用してゐる映寫機は極めて不完全です勿論新映畫館あたりで使用してゐるプロジエクターには完全なマガジーンがあつて機械も最新式のものですが、他の常設館で使つてゐるものはいづれもマガジーンのないものばかりです、それで、それらの館では是非よい技師を置くやうにして頂きたい。然し各映畫會社から特派されてゐる技師諸君は品格技術ともに他地方に比較して優秀な人達許りですし、大連に映畫館が開設されて以來、未だ映畫館から出火したことはありません、たゞ大正八年頃に某館のYといふ技師がアーバン映寫機で映寫中、上部のフイルムに引火したのを素早く兩手で室外に投げ出し、お稻荷さんに燃え移つたのを處置よろしきを得て小火で濟んだ事があるだけです。それから機械場も現在のやうではあまりに狹すぎますから今のより少し廣くして頂きたい、米國の常設館などでは映寫室に電話室や化粧室まで附屬してゐるさうですが、そこまで行かなくとも、せめて今より廣くすることだけでも實施して貰ひたいものです、それから映寫技師の意見發表機關をつくることも映寫技師の質を向上せしめる上に大變必要なことであらうと思ひます

工藤 映寫機がよくなれば技師もよいのが要求されるわけで、現に大日活ではシンプレックスを備へて居り、常盤座ではローヤルを、また帝國館では近くA・E・D映寫機を購入されるさうですが、此の様に映寫機のよいものが用ひられるやうになれば技師の質も自然向上して來るでせう、技師の雇傭に關しては現在警察の方に屆出て居りますか

原田 現在屆出はして居りません

能登 經濟上からか傳統からかどうも一般に映寫技師を重んじない傾向がある、で館主が技師を重んずるやうにさへすればかうした問題も自然解決することになるでせう

小泉 要するにそれは時の問題ですね、現在の大連はまだ過渡時代で、結局機械がよくなれば技師もよくなり、技師がよくなれば不慮の災害も少くなる譯です

南 館を改築すればさうした問題はすべて解決すると思ふ

艶色生膽秘譚（63）

伊藤松雄作　河原緑亀太郎畫

異人館（七）

寄せて來た追手、双方並木路にドツとおちあふや、

「御用……」

「御用……」

一聯の提灯、銀棒光らせてまつしぐら。

左近の瞳は殺氣を帯びた。途端に鋭く、

「待てッ……」

捕吏の先頭きつた宿役人、雙手をあげて聲々を制し、いきなりヅカ〳〵二人に近づいて來た。

「ちと御訊ねしたい儀がござる。宿役場まで御同道願ひたい」

示威のために、御用聲を散々きかせたのちこの口上である。

左近は鼻尖であしらつた。

「この場で承らう」

サツと飛び退つた宿役人。

「それッ」

わつと喚いて雪崩かゝる捕吏のピツタリよせあつた。

「うぬッ……」

左近は捨身の刀法、ヒラリ躍りかゝるや、

「えいッ……」

一人をかたなぐりに、返す刀でパツと宙をはらへば、

「うーむ……」

迸り血がサアとしぶく。

と、亂れかゝつた捕吏、御用聲も消えて、バラバラ四方に散つた

「三藏！」

またもや左近三藏に聲かけ、そのまゝ眞向に突進した。

と見るや、いまゝで息をこらしてうづくまつてゐた三藏、得意の駿足、用ひるはこの時ぞとばかりいきなり街道へとびおり、東方に向つて一散に驅けだす。

「それッ……」

對手は後追ひに身體が崩れかゝる……

ちの仲間か、ヤツ、武士ではないか」

三藏の肩先をつかむだまま、ぢつと闇黒をすかしてゐる。

未だに御用提灯が亂れ、左近がふる双影に銀棒が鳴つてゐるのだつた。

牛町と距たらぬ並木かげには、

「事の是非はともあれ、一人では骨が折れやうどれ助力いたさう」

三藏その聲をきいて

「あッ……」

うすくらがりに見あぐれば、

「おお……」

さすがの三藏得意の快足もしびれて、その場にギロツと釘づけされた。

一聯。

左近は拔く手も見せず御用提灯二ツ三ツ一氣に叩きおとして、パツと地を蹴り、身をかわして並木をこだてに、ピタリ正眼に構へる

「それッ……」

「御用……」

「御用……」

空聲ばかりだ。

「三藏、逃げろ」

云ひすてざまずり〳〵押進む左近。

對手はこの勢ひにひるむでか、一寸縮みに後退つて、肩と肩とを

その瞬間——

「えいッ……」

左近の狂刄亂舞すればバタバタと仆れる捕吏。

三藏は宙を驅けつた。

と、いきなり街道の行途に、ヌツと立ふさがつた旅の武士。

ドンと三藏の身體がその肩にぶつかつた。

「待てッ……」

「へい……」

「御用聲に追はれるはそちか？」

「いえ、旅の者で」

「嘘を申すな、おッあれなるはそ

新劇團の惱み（五）
實際と經驗から割り出して
五斗計器

芝居の終つた翌日出演を斷つた親がやつて來て「娘が非常に残念がつて親が恨まれて居る。今度斯うした事があつたら是非一緒にやらして貰ひたい」と詫び旁々云つて居た。後で連中で大笑ひをした其後毎年夏のお盆——その地方では盆は八月十三日からであつた——になると上京して居る學生が歸省して芝居と踊を見せて地方人を喜ばして居るさうだ。何しろ斯うした無智な無理解な人が田舍にはあるのだから面白い。思ふに大連の田舍にも斯うした田舍者が澤山居るかも知れない。

其他、上演脚本難、岸田國士さんは自分の作品を素人劇團又は試演期間の短い劇團等には上演を許さないと云ふ程藝術的良心の無い人だが斯うした苦み。脚本の檢閲及手續き難、他劇團の批判攻撃に對する惱み。臺白の暗記難、等々苦惱は枚擧に暇がない。實に新劇團の實演は始終苦みの連續で決して樂しい事愉快な事は一つだつてありやしない。だから私は常に芝居の上演に際し上演日には「今後もう決して芝居はしない」と考へる。然し兎に角芝居が終つて十日位經つと好きな道丈に「又やつて見だいな」と云ふ氣持が出て來る丸つきり夫婦喧嘩の樣なものだ。叩かれても毆られても苦い瘦せる樣な思をしても失敗しても咽元すぐれば熱さを忘れて次ぎ〳〵と仕事をして來たものだ。時々過去を回想して自分乍ら馬鹿らしくなる位なものだ。

其處で私は新劇團メンバーたるの要素は「芝居好き」と云ふ事が何よりの要素じやないかと思ふ。何故なら一度芝居をして見ると慾や道樂で芝居が出來るものじやないと云ふ事がしみ〴〵判るからである、永々述べて來たが其他大小幾多の數へ切れない新劇團の惱みは別の機會に譲つて今回は是位で擱筆する（一九三〇、三、二〇）

明晩の長唄演奏會
旺んな前景氣

明晩七時からヤマトホテルで催される紫竹會の長唄演奏會は既報の通りであるが今回は紫竹會毎回の例と異り、鎭海罹災者義捐を目的の演奏會であるため一般の前景氣頗る旺で會員券の如き主催者の手許は全部既に出拂濟の模樣であるが、一方出演の快樂美妓連もまた鳴物望月師を中心として異常な緊張振りで猛練習を試みつゝあると の事であるから當夜は稀に見る盛觀を呈するものと察せられる、因に會員券は左記取扱所に猶多少の殘部ある見込であると

浪速町カフエー翠香△磐城町イワザキ果物店△浪速町蔦屋汁粉店

◇◇白柄組◇◇

マキノ吉例春季特作品谷崎十郎、南光明、大林梅子其他オールスターキヤストで中島寶三監督の原作脚色監督作品である、その梗概は六方白柄組と町奴の達引に權八、小紫を配し水野十郎左衛門と幡隨院長兵衛の對立に新しい解釋を下したものである【次週常盤座上映】

慰安浪曲會日程變更

沿線各地に於て好評を博しつゝある本社販賣部主催滿鐵社會課後援の吉田奈良丸改め大和之丞一門の讀者慰安浪曲大會は長春にて豫想外の盛況のため日延した結果、本紙地方版社告の如く左の通り日程を變更追加した

三十日（本溪湖）▲一日（遼陽）▲二日（大石橋）▲三日（瓦房店）

喋話

今夜から歌舞伎座で中川伊勢吉と京山圓千代で開演するが▲これで暫く浪曲はおしまひかと言へば「いや、後の方がまだまだつかへてゐる」▲誰が來くのかと探りを入れると一流どころの顔がづらりと列んでゐる▲「鼈甲齋虎丸が來るさうですネ」と水を向けると「京山樂燕の方が確でせう」▲「それよりも實力第一の三代目奈良丸になつた一若を呼びます」と力み返へる▲傍で聞いてゐた軍師「そのうちに大和之丞も沿線から歸つて來るから大連で名人會をやれば儲かるがなア」▲「ザンバ」以上と言はれてゐる「テンピ」の近日公開の豫告が出たが▲まだ大分間のある五月上旬だと知れて氣の短いのが憤慨すると▲氣の長い男が「五月なら早い方だ テンピは夏にきまつてゐる」

大連　JQAK

三月廿七日午後七時
▲謠曲（隅田川）梅若流岩村梅處
▲絃樂四重奏（イ）春のめざめ バツハー作（ロ）なげきの天使マチヨツキ作　滿鐵音樂會演奏部員
▲三曲（まゝの川）三味線高木夫人、箏豐島照枝、尺八牟田歸風
▲古琴）葦編三絕）王惠堂
▲長唄（朝日櫻）彈語り大森夫人
▲料理獻立
▲天氣豫報

日本ビクターレコード　オルソフオニツク吹込

四月新譜發賣

種目	曲名	演奏者
長唄	元祿花見踊（續）（三枚）	吉住小桃次　鳴物望月社中
義太夫	平假名盛衰記 逆櫓の段	竹本大隅太夫
錦心流琵琶	櫻狩	榎本芝水
ソプラノ獨唱	野の唄 長持唄	佐藤千夜子
バリトン獨唱	二人の兵士 オールド・ブラツク・ジヨー	内田榮一
男聲合唱	のどかに春の 嗚呼向陵に	第一高等學校生徒
新日本童曲	お猿のお顔、首ふり鼻ふり 春の夜の風	牧野瀏江 上野惠子 志賀嘉子
童謠	手の鳴る方 朝の鈴	平井英子
童謠	雉子がり、ギツチヨンチヨン 親鹿子鹿鐵びんみこし	小田切久子 淺井ふさ子
童謠ジヤズ	村祭、汽車	平井英子
管絃樂	紅葉曲集	日本ビクター管絃樂團
應援歌	野球メロディー スポーツ拳	二村定一
ジヤズソング應援歌	大學生活 慶應義熟應援歌	作間毅 二村定一
ジヤズソング	人氣八百屋 圓タクの歌	アーネストカアイ ジヤズバンド
小唄	咲いた櫻 さみだれ 竹になりたや	霞町 二三吉
同	うそとまこと 葉櫻、青々と	祇園 河合初太郎
同	しよんがね 大津繪	水茶家博次 博多家人形
流行歌俚謠	とてしやん節 山中節	山村豐子

浪花節レコード

種目	曲名	演奏者
浪花節	乃木將軍の墓參	壽々木米若
浪花節	馬場三郎兵衛	春野百合子
同	不破數右衛門	蛟龍齋青雲
同	鼠小僧次郎吉	木村松太郎
演劇	森の石松	遠山滿　日活管絃樂團伴奏

三月發賣追加新譜

種目	曲名	演奏者
軍樂合唱付	東京行進曲 輝く國軍	陸軍戸山學校軍樂隊
映畫小唄	アラその瞬間よ	藤野豐子 霞町二三吉
同	好きで一緒になつたのよ	羽衣歌子 新橋桃太郎

歴史的大演奏家の記念レコード名曲集

種目	曲名	演奏者
交響管絃樂	第一ハンガリイ狂想曲	ニキツシユ指揮 ロンドン交響管絃樂
ソプラノ獨唱ピアノ伴奏	歌劇ドン、ヂオヴアーンニイ	パツテイ

西洋物レコード新譜三拾四枚發賣

日本ビクター蓄音器株式會社
滿洲總發賣元　山葉洋行

二十四日封切月曜替りです　大生殺　監督…白井戰太郎　主演…市川右太衛門　主演…鈴木澄子　高堂國豐　蒼白き殺氣漲る　近藤勇熱血史　劍の亂舞　幕末秘話

都會を泳ぐ女　主演 龍田静枝 押本映治　壽田四郎監督作品 虐飾と汚濁のアスフアルト果敢に鬪爭する就職戰線に殘された現代心の銘すべき挿話　輕くて明るい喜劇　戀の遠眼鏡　齋藤達雄・川崎弘子　帝國館

廿一日より特別公開　日露戰役廿五周年記念映畫　連戰連勝　晝…十二時三十分より　夜…六時三十分より　枕綺社同人原作暗黒街篇　小杉勇・夏川靜江・淺岡信夫・瀧花久子・谷幹一・共演　非常警戒　晝…一時十分　夜…七時十分より　本田美禪氏原作大衆時代映畫　澤田清二役主演外總助演　血染の伽羅　前篇　晝…十二時二十分より　夜…八時二十分より　＝メトロ特作品＝遂に近々公開　消防隊　大日活

二十四日より　新興帝キネ特作映畫滿間　大阪朝日新聞夕刊連載小説　大衆文壇の雄吉川英治氏原作　お待ちかねの宗評ある　貝殻一平　第三篇　明石緑郎・歌川八重子　松本田三郎・松枝つる子　片桐恒男・生野初子　競演　笑へ！笑へ！一九三〇年型　喜茶モダン・ナンセンス映畫「次男坊」の…曾根純三監督作品　からくり紳士　喜劇大王・杉狂兒入社第二回主演　八島京子・花柳あやめ共演　或る銀棒の夢ものがたり　蛙は蛙　實川延松　若柳みどり主演　演藝館

廿一日公開　レヴユーと名畫週間　ジヤズだ・踊りだ・踊りだ・春だ……　●興味滿點の大ヴレユー團　裸形の踊り・肉躰の亂舞　大阪大橋座樂劇團公開　一見陶醉！再見恍惚！夢想の一大歡樂境　愛する者の道　ワーナーブラザーース映畫・名犬リンテンテンの主演　白銀の丘　大活・青雪の劇・解説・長谷川櫻邦 ラアスカの士生　マキノ革新現代劇　加藤武雄先生原作　サンデー毎日所載　解説・能美一郎　新・里見凌洋・多流一喜

◇御考へになる必要は…御座いませんそのまゝ御出で下さい浪速館へ！　只の十錢です　階下　常盤座

二十五日より映畫全部取替　東亞キネマ超特作連續時代劇　後編幡隨院長兵衛　—第二篇—勇の巻—　光岡龍三郎・羅門光三郎　片岡左衛門・小川雪子　共演　東亞キネマ特作時代劇　怪譬　雲井龍之助・都さくら・共演　東亞キネマ現代小唄映畫　道頓堀情緒浪花小唄　小川國松・宮城直枝・共演　浪速館

二十七日より豪壯篇堂々公開　見よ！歡樂の春に魁する燦然たる映畫の饗宴！　總指導 河合徳三郎　監督 村越章二郎　原作 八尋不二　…主なる助演者…　葉山純之輔　松林清三郎　阪東妻之助　大村光　中岡五郎　里見怪　琴川　千代田綾子　糸　巨優 大谷友三郎主演　戀と劍士　清廉の青年劍客一度痴亂の夢を知つて憎惡と慾望の虜となる月冷々たる大草原に彼を逐ふ數百の劍士　河合特作　監督 高松操　暗黒街映畫　巨漢　松林清三郎主演の暗黒街映畫「巨漢」これ丈で内容が察知出來る映畫　日本のバンクロフト　國際館

親切叮寧、確實で居心持ちの良い

大連常盤橋畔の一異彩時代の必然的要求に副ふべく生れました天滿屋ホテルは經濟的な和洋兩室共、充實した諸設備淸楚な食堂從事員のより良き奉仕は共に當ホテルの誇りであります、南滿大連を往復せらるる御客樣方の旅勞を慰するに此の上なき場所と信じます何卒利便にして快適の當ホテル御心安く御利用あらん事を御待ち申して居ます

各室共　和洋兩室　卓上電話の設置完備

御室料　和洋室共 三、〇〇 四、〇〇　同浴室付 五、〇〇以上　御二人樣は御一人半分を頂きます

御食事　朝食 一、〇〇　晝食 一、五〇　夕食 二、〇〇

此外御好みに應じ調理致します

大連市常盤橋畔　天滿屋ホテル　代表電話四六八五番

セーラー型　小學校女學校標準服　連鎖商店街銀座大通り　中山子供服店　電話二三二四九番

春！歡樂の春に魁する！燦然たる映畫の饗宴！！　待望年餘！滿都渦卷く期待の中に、堂々豪壯篇君臨す

河合映畫 秋季超特作品　名優大谷友三郎主演　愈々二十七日より大公開　戀と劍士

葉山純之輔　松林清三郎　阪東妻之助　琴糸路助演

清廉の青年劍客あり一度痴亂の夢を知つて憎惡と慾望の虜となる、月冷々たる大草原に彼を逐ふ數百の劍士　森閑たる大江戸の街を轟かす鐵蹄の劍士あり………斷じて千遍一律の劍劇映畫にあらざるを誇る

暗黒街映畫　巨漢　監督 高松操　松林清三郎主演

寶館

櫻咲く日本　憧れの日本へ　旅行のシーズンとなりました　お友達への贈り物として　お國元へのお土産として　おはなむけに

斷然頭角を現わして居る　英國 ピークフリーンビスケット　米國 チヨコレートキヤンデイー　をお薦め致します

大連市大山通　林洋行菓舗　電話代表五一〇九番

お祖父様もお父様もこれで治つた天下の名藥バンザイ

純人蔘精　發賣元 京城 朝鮮製藥株式會社　代理店 大連 日本賣藥會社

大連市三河町二番地　日下歯科醫院　電話三三六七番

軍手現金卸賣　毛糸廉賣　羅紗小倉厚司　大連市信濃町市場　山本洋行

奥様方へ！　オートバイにお魚乘せて氣持ちのよい程早い配達　お魚の御用命は多少に拘らず四五六六番へ………　信濃町市場内　下村商店

作業服なら元氣洋行　連鎖商店街京極通　村田洋京堂内電二二六一

多數醫家の實驗推奬　淋疾に絶對的奏效　胃腸障害………絶無　複方ノボノール球　一・〇〇 一・五〇 二・七〇 五・〇〇

淋疾に胃腸を害さぬ方　複方ノボノール球　一・〇〇 一・五〇 二・七〇 五・〇〇

最新發賣

見出し付邦文タイプライター

帝國各軍艦で日進月歩の新鋭を競ふ軍器と相並んで弊社新發賣の見出し附邦文タイプライターを御採用になりました。

此の新タイプライターは艦船の動搖に堪へ文字の讀める人なら誰にも直ぐ使へ輕快で小型で收容文字は標準型と同じく豐富でありますタイピストを使ふことの出來ない所、人件費の豫算のない所、タイピストを使ふ程仕事が多くない所には是非御利用下さい。

（詳細型錄進呈）

日本タイプライター株式會社　大連支店　大連市山縣通一五五

五品大株主會では三分一、半減資說が伯仲
最後の決定は東京の重役會で
來月十八九日頃株主總會開催

五品減資に關し大株主の意見交換は二十五日午後四時過ぎより開かれ、堅く扉を閉して水谷常務理事より經過報告あり＝別項記載＝株主の意見交換は衆議により代表委員八氏に於て行ふこととし六時散會した、右終つて小憩後代表委員會は十一時まで行はれ半減主張者二名は退席し、二名は半減說を唱へ、之に對し公稱資本七百萬圓說も出たが大勢は六百萬圓三分の一減資を希望した模樣であるが退席者は二分の一減資希望者らしく結局兩說伯仲の觀があつた、それで別に決議を爲すやうなことはなかつたと謂はれてゐる、尙水谷理事は二十六日午前九時發列車にて陸路上京したが小野監査役も數日中に上京の豫定、しかして減資問題は四月上旬東京において重役會を開催し、最後的決定をなし、拓務省及び關東廳の諒解を求めて四月十八九日頃株主總會を開催しこれを附議決定する模樣である

水谷理事語る
說明並に經過につき

五百株以上の株主五十三氏に對し出席を求めたところ二十四氏が參會せられ私は左の如く減資に對する經過報告をなしたこれに對し出席株主各位に於ては此際二十四人中八名の代表を委員にあげて私と意見の交換をなされることに一決したので小野監査役の外に左の八氏が委員になられ之より協議に入ることになつた

山田三平、恩田熊壽郎、臼井熊吉、小林庄五郎、津田彥六、織田和一、岡村嘉市郎、中村伊三郎

猶私の經過報告は左の如きものであつた

經過報告內容

私共就任に當り從來當所にとかくの暗い翳がさしたのを遺憾に思ひ明るく力强い經營をモットーとして善處すべく決意した、簡單に就任以來の經過を述ぶれば去る二月九日を以て營業期限が滿了するので、之よりさき繼續願の手續を爲し同月五日附を以て認可された、それと同時に七月末日迄に整理をするやう、若しその運びに至らねば明年二月九日までに認可を取消すとの指令に接し、更に關東廳財務部長からは當所の資產を百六十萬圓と勘定するから之を限度として減資策をたつるべく、減資認可に當つては再審議をなす旨申添へられた、よつて我々理事者は現實資產に基き銳意減資立直し案を熟慮協議の結果目下關東廳當局と內交涉中であるが性質上具體案をお示し出來ないのを遺憾に思ふ、たゞ明らさまに資產狀態につき說明を加ふれば前期未決算に比べて移動があつたのは所有有價證券東株五百株及錢鈔信託株六千百株を失し新に生じた債務が四十一萬圓、現金諸支出二萬六千圓で銀行預金は五十萬八千圓になつてゐる、次に所有不動產は評價次第であるが結局百五萬圓と算定した、それで結局實體資產は百四十五萬圓となる譯で一方新債務に對し年利拂四萬圓が增加したので現在の營業成績では收支償はないので我々としても之に對應する減資案を樹てた譯である、現在の資產狀態はかくの如くであるが株主各位に於ても腹藏ない御意嚮を御示し願ひたい

敷地坪當りを二百圓に評價
嚴密に考査した
◇…小野監査役語る

當所も立直しに直面し、責任の重大なのを痛感する或々は財產評價に當つては嚴密適正な考査を加へたことといふまでもない、一例をあぐれば錢鈔株は十五圓滿興株は時價に見積り、敷島數地は二百圓に評價してゐる、先刻水谷常務より示された移動財產の外には前期末決算に比べて何等變化を來してゐない、一方不詳事件の眞相も略ぼ明らかになつたのでこれ以上資產減少を見るやうなことは絕對にないと信ずる、代表委員協議の內容に就ては私の口からは述べにくい

標金は目先保合
高材料と安材料

最近當地某所に上海より到着した情報によれば、標金の高材料として支那銀課稅案絕望、在銀豐富、アメリカ銀輸入課稅、金融緩漫、標金現物減少、四月物爲替に對する賣方の決濟懸念等であり、又安材料としては、時局懸念、在銀豐富であるが、相場は大體出盡され、アメリカ生產國の課稅案可決の場合も大した効力は無く、現物積送されるも、奧地より移出し來り、上海で減退すれば、現在約五千本あり、四月爲替決濟に六月圓賣越であるが、外貨買越居るから大した懸念はない、又倫銀は上海より下鞘にある爲、上海より買ひ進めばとて賣進めずと結局以上の强弱材料より見て目先き大巾保合と見られて居る

今年は早目に對歐海運が好轉
歐洲方面の大豆需要擡頭
運賃は昨今十三、四志

大豆の歐洲向輸出が本年に入りてより全く杜絕し、極度の閑散裡に推移せるがため、運賃率の如きも底知らずの有樣で、對歐市況は未曾有の悲況を辿り、輸出商も船主側も共に拱手傍觀するを餘儀なくせられてゐたが、三月に入りて漸く歐洲方面の買氣起り、月初一噸につき七、八志を以て二千五百噸の商談を見、更に日を逐ふて運賃率の引締りを招徠し、買氣の擡頭と共に二十日前後に於ては十志內外を以て千五百噸の引合があつた

かくて昨今の狀勢を以てすれば十二、三志より十五志內外を以て商談をみるべきものと期待され對歐海運市況も漸く好轉せんとしてゐる、即ち例年ならば二月より三月迄最も不振を極め四月に入りて運賃市況の引締りを來したものであるが今年は一月早々對歐輸出の杜絕と共に運賃率の悲況をみたものであるから結局一箇月早く、不況の域を脫せんとしてゐるやうである、一方二ケ月餘に亘つて多眠を貪つてゐた大豆も弗々乍ら買氣擡頭によりて恰も慈雨に浴したるが如く甦へらんとして居るが、大勢からみて夏期に於ては大體需要薄とみねばならぬ故、例年に於けるが如き旺盛なる輸出は期待されぬわけである

滿洲粟の輸入
中旬は減少

三月中旬に於ける滿洲粟の鮮內輸入數量は四百七十六車一萬四千二百八十噸で前年に比し五百四十噸の減少を見た一面產地は著るしい滯貨で相場は下落して居るが鮮內の米價安と粗惡米が多い爲め思つた程の入荷がなかつた譯である右は時期が遲れるだけで何れ遠からず粟の洪水に襲はれるものと想像されてゐる

馬蹄銀

元寶銀又は銀錠、馬蹄銀とも云ひ民間の自由鑄造で其品位、量目は一定してゐない、其の形が靴に似てゐるので西洋人は Shoe silver 又は Sycee と呼んでゐる、特に此の形を選んだのは內容の變造を避くるためであつて其の內部平面の部には鑄造銀爐並に成色を刻印してあつて元寶銀の歷史は明瞭を缺くも外國貿易に外國貨幣と支那貨幣との中介物として生れたものと云ふ

關東州の水に就て
淸水技師の講演要旨

淸水技師が關東廳內外を通じて水の權威たることは世間周知のことに屬する、從來關東廳の水道築造方針はダム式を採用したが追々行詰りの感あるのに對し同氏は當初より地下水說を堅守した、然るにその主張ほ連年相次ぐ試掘、鑿井により有力に裏書されて行くので今や同氏は全州內の水を背負つて立つ觀がある、いふ迄もなく水源の豐薄如何は種々の重要工業は固より膨脹せんとする大連市の死活を制する重大問題にして現に昭和製鋼所の用水問題の如き論議の一つの焦點になつてゐる、此の時に當り大連商工會議所では州內に於ける水に關し正しき理解を得べく同氏に懇請して廿五日午後有益な講演會を開いた、即ち論旨の概要を摘記すれば左の如くである

(一)

先づ水源調査の當初以來の經過を簡單に述べて參考の一端に資したい、元來州內は地域の外貌並に雨量上より地下水が極めて少ないかの如く一般に先入觀を以て思はれてゐる、成程內地の地下水平均厚度六尺(蒸發も流失もなきものとして)に對し州內は二尺に過ぎないが外國では之以下の水量地域に於て尙有利豐富に利用されてゐる地域は枚擧に遑ない、州內に於ける水源調査會は大正十三年に生れ同十五年關東廳水源調査委員會の新設を見、昭和二年には日本では空前の巨費と謂はれる十五萬圓の經費を計上した、かくて水源調査會滿鐵の調査所、工大、測候所等は協心戮力して普く州內を踏査し百五、六十箇所に於て四十尺乃至二十尺深度の鑿井を試みた、茲には右の內三、四の實例を示すことにしやう

牛肉商盲動の裏面
(四)
◇…渡邊精吉郎

而して最大原因は仕入方法の不合理より仕入原價の高くなるのであるから滿鐵が仕入資金を無利息で貸出して私が管理して山田氏をして輸出牛肉の大量仕入と共に良品を廉價に仕入て百匁に付き三厘か五厘の實費手數料で一般商人に卸す樣一種の共同仕入法を行ふて彼等に依て小賣をさせる相談をしたが、何れも主義に於て贊成であるが牛肉を分解した時の肉量に就て私と多少意見が相違した大した相違では無く私が一等肉を百匁五十錢で賣てよいと云ふに對し商人連は五十五錢以下には出來ぬと云ふのであつた此時は銀價は銀百圓に付金九十七、八圓殆どパーであつたから銀安の今日では商人側の此採算でも四十五錢內外でよい譯である兎に角相談の結果は共同仕入は表て向き是認される事に成つたが滿鐵から借た金で供給した牛肉代金の決濟は確實にして貰はねばならぬので商人側で十分相談して私の安心の行く方法を講じて貰ひたいと私は希望した結果商人側で其提案をするといふ事に決めたのである、然るに幾ら待てども一言の挨拶も無く、其裏面には山田氏よりの供給を受ける事に成ると一成つたのである

商人側の連中には支那人の屠殺業者獸肉商に多額の借金があるので假に他より仕入をすると支那人から債務の辨濟を迫られるといふ事情の者も多數あるので此相談には應じられぬといふのが眞相でそれと高く賣てゐてさへ儲からのに此上小賣値を下させられては堪らぬとて薄利多賣主義に應ぜず依然厚利少賣主義に楯籠つて改善をせぬのであつた杉野市長も止むを得ず小賣店を開くより外無いといふので山田氏が引受て市場內に開店しようと云ふ事に成つたが市場の牛肉商は牛肉商以外の組合員迄を語らつて反對運動を始めたが市長改選問題で市政がゴタゴタして居て開店の許可も延び延びに成つて居たものが今度愈々實行される段に成つたのである

標金市場……(4)……一記者

(8)

標金取引所で取引の目的物となり得るものは、國內鑛金、各國金塊及び金貨、標金及び各省及び本埠(上海のこと)金店鎔鑄で、鑒買される足赤(純金のこと)の四種類となつてゐるが、要するに一般の金塊が取引の目的物となり得ると解釋して差支へないと考へられる、然し、標金を除いた他の三種の金塊は、之を

定期取引に上場するに

は其の種類の鑑裁を缺ぐといふ缺點があるから、事實上現物取引の外行はれ難い譯である、しかし現在では現物市場と云ふのは名ばかりであつて、取引は少しも行はれてゐない、詰り、問題となつてゐる上海の金塊相場と云ふものは全く此の現物取引とは因緣のないものである、從つて金業交易所に於て取引される目的物は標金のみであつて

勿論標金の現物取引で

はなく、定期取引のみ行はれてゐるのである、これより、金業交易所內の取引方法に就いて少しく述べることにしよう、營業時間は前場は午前八時五十五分より十二時迄、後場は一時五十五分より四時三十分迄である、土曜日は午前だけ、日曜日は午前十一時より十二時迄であつたが、今年の三月二日の日曜日より全休と改定された、又最近水曜日午後は爲替が休みであるから、標金市場も半休に仕樣と云ふ案が出てゐるそうである、尙右の終止時間は忙しい時には三十分も一時間も延長し、又市場が閑散な時には時間前にアッサリと閉ぢる事も度々あつたそうであるが、最近は割合に時間通りに行ふやうになつてゐる、仲買人はこの薄暗い、幅四間、長さ七八間位の所で、一人にて五人の

代理人を用ふることが

出來るから、實に、此の市場內に入つてゐる者は多く立錐の余地が無いほどである、三方の板に沿ひやつと二三人入れるか入れない程の「ボックス」が出來ており、そこに各仲買人の名を揭げ、客はこゝで注文を發するのである、電話は市場の中に引けるだけ澤山引いてあり、まるで忙しいこと喧嘩をしてゐる樣である、電話が市場內に引いてあり、別に電話室なるものが設けてないことは、能率の上からも、又場內整理の上からも實に便利の樣に思はれた、當地錢鈔市場は電話室へ飛び込んだり、飛び出たり時には正面衝突してデングリガヘリをしてゐるが、あれは

標金市場の眞似をせよ

と云ふ譯ではないが、何とか改良してはどうであらうか、一考を煩はす次第である＝閑話休題＝現在市場に出動してゐる主なる筋は、總糸綿布筋、錢莊(銀行)筋、銀行筋、大連筋、マバラ筋等である大連筋の活動は近來殊に目覺ましく、上海では思つたより問題視して多數の有力者は記者に對し大連筋のことを注意して種々質問を發してゐた、上海に行き大連筋がかくの如く重きを成してゐるのを實際に見聞して、記者は吾が事の樣に嬉しかつた、今後益々自重を望む

所謂舊來の慣習を重んじ

取引の方法は支那式で、競賣買と相對賣買の折衷とも云へる方法を取つてゐる假へば、賣手が買手を探す時には手を振つて賣値を唱へ、買手を呼び集め、その中で最も高値で買はんとする者に賣るのである、相手方如何によつて自分勝手に選ぶことは出來ない、賣買が成立した時には、賣買當時者は賣買成立した事を取引所に登錄し、又當事者間では一定の形式を具へる契約書を交換して茲で始めて契約が成立した事になるのである。

黄塵

◇…由來關東州內における水の問題は……近昭和製鋼所の問題に關し一般の視聽を集めてゐる折柄關東州における權威者淸水技師の講演は聽するに値するものがある

◇…氏の研究と調査による地下水說が實際上に確定的に立證され豐富な水源が發見されたことは氏の努力の賜物であらう。

◇…殊に十數年前氏が……川村が水なき爲宛ら生……を呈してゐるのをみて……の勇猛心を振ひ起し早速スコップと鑿孔計を以て着手し同村は湖水の上……斷定した如きは面白い……

◇…氏の努力によつて……豐富なる水源を發見するは多年工業方面の……すると共に將來人口增……飲料水問題に安心を與……の大きな福音である。

◇…榮えゆく土地のしるの、赤土山に……清水わ……

市況

特產 仕手關係で各品堅調

錢鈔 銀塊低落で鈔票弱保合

商品 前場

株式 內地變らず當市も保合

奧地市況

市場電報

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪綿花

神戶豆粕

横濱生糸

印度麻袋

爲替相場

手形交換高

錢鈔

満洲日報

社説

國際經濟と産業統制

拓務省の主催に係る拓務懇談會の第一回委員會、即ち植民地の重要産業施設に關する委員會は去る十二日拓相官邸に於て開かれ松田拓相や阪谷委員長ら各委員が出席し討議を行つたが松田拓相は同會議、今後の研究題目として現在、何らの統制なき各植民地と内地間各植民地間の産業政策を指摘し之等の全體的統制を中心題目として討議を進めるやう方針を指示したと傳へられてゐる。

◇

遺憾ながら今日世界に於て人口が多く可耕面積が比較的狹少でしかも國內の資源に乏しいといふ條件を三つとも具備してゐる國はイタリーを除けば日本あるのみである。動態産業資金の貧弱たることと國內資源の窮乏＝この二個の今後の産業日本の發展に課せられたハンデイキヤップを除くためには外國資本の利用、國外よりの原料、食料の供給または植民地産業の開發等の問題が考慮されねばならぬが同時に、それよりも一層重要にして寧ろそれらの前提條件たるべきものに、本國と植民地とを通じた既存各種産業の組織化、體系化に基く日本の全産業の有機的統制がある。即ち本國と植民地とを問はず各種の産業部門における不經濟な資本の二重投資、浪費を防止する一方これらの不生産的、若くは老朽せる或は重要ならざる産業部門への節約された投資が他方に於て、より生産的な、より將來を有する所の現に資金を必要としてゐる産業に向つて投じられるといふこと――産業日本全體として組織と統制を有し全體を構成する部分相互の間に緊密な有機的な連絡があり全産業の運轉と活動が眞に生々した一個の統一あるものとなるためには先づ以て本國と植民地とを通じて投資の過去及現在の合理化が行はれ將來におけるその效率化が考慮されねばならぬ。

◇

金解禁を國際交換經濟のノーマルな過程適應への一楔機として日本の産業界は今や建直し合理化時代の眞最中にあるが單に本國の各産業部門のみに止まらず、植民地と本國間、植民地相互の間の産業政策の統一を企圖する拓務省の方針は如上の意味において甚だ適切な現下の國際經濟の客觀的狀勢に合致した目標といふべきであるが植民地にある産業人、經濟界一般に於ても、この問題をひとり拓務省の調査研究に俟ちて晏如たるべきでなく進んで、この問題に能動的な關心をもち自主的な研究と資料とを以て政府と協力して一國全體としての産業資本の節約、合理化＝國際交換經濟體系中の一環としての日本の産業の有機的組織化に參加すべきではあるまいか。

◇

曾て低廉な石炭や豆粕や其他の物資を日本內地に輸送しやうとした大汽の內地進出が猛烈な內地船會社の反對に會つたことがある。更に又撫順炭が良質の低廉な工場燃料として內地市場に輸入されることに對しコストの高くつく內地の老朽炭坑所有者の利益のために勝手な制限が鑛業聯合會により課せられてゐる。朝鮮では年々莫大な消費量に上り今後自給の見込なき粟に對し百斤一圓の關税が課せられ磽确の地に粟作奬勵が行はれてゐる。關東州では五億斤からの鹽のストックを持て剩し毎年雨季には、それらの相當部分が溶け去り非常な浪費が行はれてゐるのに內地の化學工業原料としての鹽約三億斤は大部分を外國鹽の輸入に俟つてゐる。

◇

今日は愛知縣産の葱や其他新鮮にして低廉な野菜がどしどし大連市場に輸入される時代である。植民地と本國、植民地相互の間の行政區劃を何らか一國産業經濟上の絕對的な區劃と考へる樣な頭腦は少くとも一九三〇年代の世界經濟の動向に順應した內容を有つたものとはいへない。今日は能ふ限り右の樣な人爲的な産業上の障壁を撤去し、より廣い新しい規模に於て一國産業の組織と統制ある活動とを營むにあらざれば激烈な國際經濟戰線に於て積極的に前進することは不可能な時代である。

◇

拓務懇談會の第二回會議は來月七日頃開催されるが、上述の意味に於て吾等は今後の同會議の進行に多くを期待するものであると同時に特殊の經濟的環境にあり金解禁の影響を受くること比較的に薄かつただけに無關心と惰眠に陥り易い滿洲の經濟人に對し本問題に關する積極的な注意を喚起したい。

會議延期提議理由 難局打開策發見のため

【ロンドン二十五日發電】イタリー全權グランヂ氏はマクドナルド、イギリス主席全權と一時間半に亘り會見イタリー、フランス兩國海軍勢力問題の紛糾がこの際解決至難なる事情を詳述したが然も五大海軍國の軍備問題はこのまゝ放置し得ぬので今後十分熟慮の期間を得て何等か打開の方途を發見せんとの希望より此の提議をなした

一、軍縮會議を六ケ月間延期しこの間マクドナルド氏を議長としフランス、イタリー兩國代表の間で同問題を改めて協議する事

二、日本、イギリス、アメリカ三國がこの機會に三國協定を作るは三國の自由とす、但し若し今年十月迄にフランス、イタリー兩國の協定を見ればこれにて參加し得る餘地を殘し置く事

右の提案に對しマクドナルド首相は同僚各全權とも協議の上確答すべき旨を告げ引揚げた

日米全權の押問答 日本は未だ米國案を承認せず 米全權の主張を反駁

【ロンドン二十五日發電】廿五日の主席全權會議でマツク全權が日米交渉經過を報告し日英米三全權は既に諒解に達し日下東京よりの回訓を待つのみと述べて日本のアメリカ案を言明したので若槻全權は日本全權としてまだ同意した覺えなしと言明した處スチムソンアメリカ全權は飽く迄日本の承諾を得たと固執して押問答を重ねた結果、日本全權はアメリカ案を本國に移牒し回訓を仰ぐを容認したに過ぎずと云ふに結着した

軍縮會議の三大仕事

【ロンドン二十五日發電】イギリス側代辯者は左の如く語つた

本日の主席全權會議ではまだなすべき重大なる仕事が三つある事が判つた、即ち

一、イギリス、フランス間の數字に關する專門家の討議

二、フランス及びイタリーの政策を協定に至らしめる樣努める事

三、日本の軍縮回訓を待つ事

議條約に他の四國と共に調印せん事を希望する旨通告した

再考慮のために回訓更に遲れる 協定成立に一層努力

【東京二十五日發電】二十五日の閣議では若槻全權に對する回訓案は附議さるゝに至らなかつたが外相より日米妥協案に達した迄の交渉經過、二十三日カツスル大使との會見顛末英佛關係の現狀につき詳述し海軍側の回訓原案に對する外務省の見解を披瀝した後山梨海軍次官より二十四日の海軍最高會議の結果及び海軍側回訓原案の用兵戰術的根據を縷說之に基き政府としての最高方針につき意見交換を爲したが閣僚多數の意見は軍縮精神より日米全權が歩み寄つた結果を尊重し協定成立に重點を置き再考慮を爲すべきである

三國協定に日本は反對か その成行豫斷し難い

【ロンドン二十四日發電】佛伊關係の紛糾解けざるため日米英三國協定再び舞臺に乘出し之に對する日本の態度が注視の焦點となつたが若槻全權は二十一日マクドナルド英全權との會談中に現在三國協定を結ぶは面白からずとの趣旨を述べたと解されてゐるが、今後の成行はなほ豫斷し難きところである

五國協定に努力 フランス全權語る

【ロンドン二十五日發電】ヅーメニール佛全權はモロー米全權と一時間に亘り數字上の討議をなしたる後更に米海軍長官アダムス氏とも會談した、ヅーメニール全權はモロー全權に對しフランスは未だ會議に重大な關心を持つて居り五ケ國協定に到達すべく凡ゆる努力を盡す積りだと述べた

商議條約調印希望 米全權より通告

【ロンドン二十五日發電】勞働黨機關紙デーリー、ヘラルド所報によれば二十五日スチムソン全權はマクドナルド首相に對しモロー、アダムス兩全權はヅーメニール全權にそれぞれアメリカは今や一九二一年のワシントン四ケ國條約に準ずる商

全權と夫人を御招待 イギリス兩陛下

【ロンドン二十五日發電】英國皇帝、皇后兩陛下は午後四時バツキンガム宮殿にロンドン會議各國全權及び夫人を招待して御茶の會を開かせられた、兩陛下は參會者に一々握手の禮を賜はつた

明年度實行豫算閣議で決定 井上藏相より說明

【東京二十五日發電】二十五日の定例閣議は午前十時半開會昭和五年度實行豫算及び追加豫算案につき井上藏相より說明し左の如く決定、大藏省において計數整理の上午後三時これを發表する事として正午散會した

歳入

經常部 一、五一四、五二二、三八八
臨時部 九二、一九三、八三六
合計 一、六〇六、七一六、二二四

歳出

經常部 一、二二四、〇三六、三一五
臨時部 三八二、六七九、九〇九
合計 一、六〇六、七一六、二二四

歳入見積替事情 豫算閣議後 井上藏相語る

【東京二十五日發電】二十五日の豫算閣議後井上藏相は語る

明年度實行豫算における歳入見積は不成立豫算より減稅酒稅收入において合計約一千萬圓の減收を見込んだ、酒稅は最近の實收成績により又關稅は物價下落のための減收を認め見積り替へを行つたもので政府としては之が正直なやり方だと思ふ、歳出にても追加豫算として當然豫期されてゐた新規要求を絕對中止して約六百萬圓、各省に亘つて物價低落に依り歳出の單價切下げをなし約四百萬圓を節約した政府は以後物價低落に伴ひ極力節減をなし財源に餘裕を生ずれば減稅又は義務教育費國庫負擔額に振向ける方針である

大を裏書したものである昭和五年度歳入減は單に一千萬圓に止まらず所得稅、營業稅消費稅、關稅等を始めその他の收入等の不景氣による收入等を合すれば極めて莫大の額に上る、歳出においては何等新規施設の見るべきものなく金解禁後の善後措置失業對策等全く無爲無策であり産業合理化を高唱するもその新施設が豫算に現はれてゐない、輿論に對する迎合と宣傳に窮々たる政府の豫算に政策の一端をも見出し得ぬは當然である

政友會の豫算評

【東京二十六日發電】實行豫算に對する政友會側の批評左の如し

曾て昭和四年度實行豫算に對しても政友會は此歳入見積の過大なるを指摘し政府に警告を發した果然政府は五年度實行豫算編成に當り一千萬圓減の見積を爲すに至つた事は我黨の警告の正當にして政府自ら歳入見積の過

見積替問題答辯案

【東京二十六日發電】五年度一般會計實行豫算の歳入見積が特別議會において問題となる模樣なので二十五日の閣議で之が對策を協議した結果井上藏相が之に對する答辯文案を作成して二十八日の閣議に報告すべき事を申合せた

勅選議員銓衡

【東京二十五日發電】江木鐵相は閣議後濱口首相と會見し勅選議員銓衡につき懇談した

戰ふか將た下野か 苦境に立つ蔣氏 軍費の調達困難から

【北平二十五日發電】軍事消息通の談に依れば、蔣介石氏は汪精衛氏と再度合作を運動したが拒絶されたと傳へらる、一方閻錫山氏の黨籍を剝削除せざるは蔣氏が最後のドタン場において再び閻氏と會見する肚ではないかと見られる、

蔣氏は今や上海にて軍費調達を協議してゐるが浙江財閥に信用薄く編遣公債も應募少く財政的に困難を感じてゐるこのため蔣氏が克く反蔣軍と一戰をなすか再起を圖るため下野するか興味がある

平津の反中央派總動員で活躍す 宣傳戰は蔣派に劣る

廿六日當地某所への情報によると一時中央服從說のつたへられた山西にあつた閻錫山氏は最近頗る强氣となつて既に北平天津にある各反蔣機關の總動員を行ふ事となり、一兩日前より平津における幾多富豪の財產調査を大々的に行つてゐる、これは要するに軍費捻出の一端に充てるため調達の下準備らしくその地の富豪連の人心は不安につき落されつゝある、一方閻氏は中央派の言論戰文書戰が着々效を奏しともすれば先手を打たれ勝ちである、既往の經驗に鑑み言論機關殊に中央政府系のものに對しては徹底的彈壓を加へ警備兵をして監視せしめてゐると

土匪跋扈し漢口下流危險

【上海二十五日發電】漢口下流武穴には第十三師の一個團駐屯してゐるも近來土匪の跋扈甚だしきため三井洋行出張員三名及び漢口大同貿易洋行出張員二名の在留邦人は二、三日中に漢口に引揚げることゝなつた

定例閣議決定事項

【東京二十五日發電】二十五日の閣議に於いて左の件を決定した

一、米穀需給及び價格の調節に關し執るべき方策に關し米穀調査會長よりの答申處理の件

一、鐵道運賃を四月一日より値下の件

一、臺灣總督府營林現業員共濟組合令制定の件

一、臺灣總督府鐵道現業員の共濟組合に關する件中改正の件

一、南滿洲鐵道株式會社より引續き朝鮮總督府鐵道局に勤務する者の引き續ぎ前勤務に對する特別賞與支給に關する件

一、國庫剩餘金支出の件

（イ）百十二萬三千五百五十二圓 失業救濟事業費補助

（ロ）百七十七萬三千九百七十一圓 警察費連帶支辦金

全支那各要地に支店新設の計畫 ダリバンクの飛躍

【ハルビン特電二十六日發】勞農の對支政策は經濟的進出にありとのプランにより國營商工業機關の合理化に伴ひダリバンクを中心とした金融政策を決定し廿三日同行決議の結果ハイラル、滿洲里、上海、天津、張家口、漢口等に支店を設け對支貿易に活躍するにあると

教授異動決定

昇敍高等官二等（各通）

東京帝國大學教授兼大阪工業大學教授 山本 長方

旅順工科大學教授

東京工業大學附屬工學專門部教授 福井 私城

大阪工業大學附屬工學專門部教授 西脇 安吉

阪工業大學教授 丸澤 常哉

專任大阪工業大學教授（各通）

東京工業大學教授專門部教授 福井 私城

大阪工業大學附屬工學專門部教授 西脇 安吉

東京帝國大學教授 山田 三良

同 春木 一郎

同 右田 半四郎

同 町田 咲吉

依願免本官（各通）

浦和高等學校生徒主事 美爾嘉衞七

任浦和高等學校教授（二等）

松山高等學校教授 鈴木榮一郎

東京音樂學校教授

昇敍高等官二等

第一高等學校教授 神戸 絢

補和高等學校教授 今井彥三郎

松山高等學校教授 美爾嘉衞七

東京音樂學校教授 鈴木榮一郎

同 島崎赤太郎

同 神戸 絢

依願免本官（各通）

長崎高等商業學校長 木村 重治

高岡高等商業學校長 只見 徹

昇敍一等依願免本官

任長崎高等商業學校長（二等）

彥根高等商業學校教授

任高岡高等商業學校長（二等） 鈴木 弼

滿鐵附屬地の施設根本的に樹て直す 合理的な五ケ年計畫

滿鐵地方部には從來より學校、病院其他附屬地における各種の市街地施設等に關する五ケ年計畫もあり毎年その年度の事業計畫はそれに準じて樹てられてゐるが豫算關係其他において實施する際に不利不便少からず且つ徒らに尨大で諸施設の遂行上支障を生ずる事が多いので近く地方課關係の市街地計畫、公共施設（公園、道路、橋梁、護岸、堤防、消防、市場、墓地、火葬場）等の現在の五ケ年計畫を根本的に建直すことになつたが右につき中西地方課長は語る

從來からある五ケ年計畫なるものは可成り尨大なもので施行の急不急が少しも顧慮されてゐなかつたり、是非本年度に實施の必要あるものがあつても、最初から漫然と尨大な各種の事業が五ケ年計畫として割當られてゐるため豫算をとるのに非常に苦心したりするので、今度地方課關係の分は全部組み改めることにした、出來上つた案は重役、經理部等で審査して貰ひ必要な施設はスムーズに着手進行し得る樣にしたいと思ふ、大體において五ケ年後における事業の目途をつけ各年度の編制を合理的に計畫的に行ひたいと思ふ、本年度は勿論その趣旨の下に仕事をするが六年度からは新五ケ年計畫による筈である

預金部委員會

【東京廿六日發電】本年度最終の預金部資金運用委員會は二十五日午後一時半から藏相官邸に開催總局左の如く原案を可決し三時半散會した

第一 昭和四年度分發行公債引受

第二 高増額の件

第三 信用組合經由中、小、商工業者等に對する總額二千圓以內の資金融通の件

倘ほ席上富田預金部長より濱治澤その他の製鐵原料借款を八幡製鐵所に四月一日より肩替りの件は議會解散の爲め之に關する法律案成立が遲れ特別議會に延附されたので肩替り期を六月二日と改めこの間二月の利子四十一萬八千六十七圓を債權に加算する事になつた旨報告あつた

仙石總裁けふ齋藤總督と會見 明朝京城發新義州へ

【大邱特電二十六日發】東萊溫泉で旅塵を拂つた仙石總裁は今朝一行と共に八時五十分釜山棧橋停車場着出迎の大村鐵道局長、見送りの爲め谷慶南知事と同乘、同九時十分發列車で北行し知事は三浪津まで見送つた、今夜七時京城着二十七日齋藤總督を訪問、二十八日午前九時發列車で新義州へ向ひ製鋼所候補地を視察の上、三十日直行圖們の筈

仙石總裁東萊溫泉に一泊

【東萊溫泉特電二十五日發】仙石總裁は佐藤社長、水谷顧問、鍋島秘書、錦織社員を從へ、午後六時半着釜、谷慶南知事、美座警察部長船内に出迎へ廣田驛長の案內にて棧橋貴賓室にて休憩中釜山官民の挨拶を受け直に道廳差廻しの自動車にて東萊溫泉鳴戶旅館に入る總裁の日程は二十六日午前九時五分發列車にて北行午後七時京城着朝鮮ホテルに投宿、二泊の後二十九日午前九時半發新義州に直行し兼二浦、平壤に寄ることはとりやめとなつた

貔子窩鹽田送電愈よ本年度實施 加工鹽八千萬斤生産

關東廳では昭和五年度豫算において貔子窩東老灘鹽田における大日本製鹽會社の粉碎洗滌鹽及び洗滌鹽工場計畫に關し九萬圓の豫算を以て今般普蘭店より一萬一千ボルトの動力用電力を送電することゝなつたが、會社側では既に約二十萬圓の工費を以て同鹽田中央部に總敷地約二千坪前記兩工場の建築に着手してゐるが完成の曉は現在同地産出鹽年一億五千萬斤の半以上約八千萬斤の加工鹽を生産する筈である、尙洗滌鹽は主に內地工業用として又粉碎洗滌鹽はカムチヤツカ方面漁業用鹽として需要多大であるので今後における同地鹽の輸出は刮目に價するものがあるであらうと

日支の交驩 南京における

【南京廿六日發電】重光代理公使は堀內、林出兩書記官と共に今朝七時半南京に到着した、公使は今夜外交部首腦者を招待するが支那側は明夜答禮の招待を爲す

阿片委員面會時間

國際聯盟極東阿片委員の在滿中日程は昨報の通りであるが廿八日は左記の通りヤマトホテルに於て關東廳當路者及び滿鐵其他個人等と面會することゝなつた

△午前 源田財務課長と面談、土屋法院長、安岡檢察官長、神田內務局長と面談、旅順に於ける小賣場視察、十二時三十分ヤマトホテルに於て晝餐

△午後 濵信局長、三井物産代表、船會社代表と面談、五時三十分滿鐵代表と面談、五時三十分—六時許可を得たる癮者に各引見

正式會議の日取と交涉の範圍を折衝 莫督辦とル局長間に

【ハルビン特電二十五日發】露支正式會議はモスクワにて開催に決し、當市を中心に部分交涉の範圍により會議を進め、夫によつてロシヤは南京政府と全般的の國交回復を遂げんとするに在り多少會議の前途に暗影を與へるものは莫全權が哈府協定を楯へすための强硬なる態度で、若し今回の會議が決裂に導かれるとも、支那としては再びロシヤが武力解決の擧に出る事が出來ぬと見做してゐる點で交涉の成立すると否とに拘らず、支那が有利な立場に在ると觀られてゐる、目下莫德惠氏とルーデー局長との間に會議の日取交涉の範圍を折衝中である

ロシヤ側の牽制策

露支正式會議は近くモスクワにおいて開催されることになつたが哈府假協定成立後における支那側の態度より見て場合によれば支那は本會議において露國の要求に應ぜぬことがあるかも知れぬといふので東鐵ロシヤ側幹部はこれが對抗策につき腐心中であつたが愈々の場合は東鐵全線の司配權を敢行し支那側の氣勢を挫くことに決し現に全線に密令されてゐるといふ

青年聯盟議會は來五月開く 來月中旬議員を改選

滿洲青年聯盟では第三回本年度議會を來る五月頃開催の豫定で目下大連本部において諸準備を進めてゐるが議會開催に先だち來月中旬頃全滿の各支部一齊に定員九十名の議員の改選を行ふ筈である、尙本年の開催地は長春側の希望が盛である爲め多分同地に決定される模樣であるが最近各支部へ入會希望者が非常に多いので聯盟本部は來月一日から活動寫眞、講演等により廿餘ケ所の各地駐屯、分遣軍隊の慰問を行ひ傍ら最近頓に沈衰せる在滿邦人の士氣を鼓舞する一方各地で會員の大募集をなす計畫であると

勞働會議民間代表

【東京二十五日發電】第十四回國際勞働會議派遣民間代表委員及び顧問は左の如く推薦され確定した

△使用者代表委員 大阪商工會議所議員 栗本勇之助

△同顧問 日本商工會議所囑託 宮島 綱夫

大阪市理事社會部長 山口 正

△勞働者代表委員 日本勞働總同盟會長 鈴木 文治

△同顧問 海軍勞働組合聯盟常務 中央委員 加藤 勝藏

官業勞働總同盟中央委員 濱田 文作

順天時報遂に廢刊 支那側の壓迫で

【北平特電二十六日發】三十年の歷史を有し嘗ては袁世凱に楯突き又は張勳の復辟に反對して孫文の國民革命を支持して今日に至つた北平唯一の日本人經營支那字新聞順天時報は國民黨市黨部員らの無茶なる壓迫と郵政工人らの不法なる妨害によつて經營を繼續することが困難となり社長渡邊哲信氏は遂に二十七日から廢刊することに決した、同社經營の英字新聞ノースチヤイナスタンダード紙もまた本二十六日限り三十年の支那の文化に貢獻した歷史を閉づることになつた

莫全權赴奉

【ハルビン特電二十六日發】莫德惠全權は入露前、張學良氏と打合せのため廿六日南下の豫定である

市參事會議案

大連市では二十七日午後二時から市參事會を開會左の議案を附議する由

第十八號議案 前市長へ感謝狀並に慰勞金贈呈の件

第十九號議案 追加豫算の件

因に市より提案する前石本市長への慰勞金は金一萬圓に內定してゐる

人事

▲重住文男氏（鞍山製鐵所參事）二十五日二十時半着列車で來連ヤマトホテルへ

▲高木一男氏（大阪鐵道局員）同上

▲山西恒郎氏（撫順炭礦長）同上遼東ホテルへ

▲井上信翁氏（安東地方事務所長）二十五日赴旅

▲御影池辰雄氏（學務課長）二十五日來連

▲長尾宗治氏（視學官）同上

▲田原常雄氏（關東廳屬）社會事業視察の爲め十五日間の豫定にて二十五日より內地へ出張

安東硯子

先日太田長官の沿線視察の最後に打ちくつろいだ熊岳城の一夜▲長官はゆツくり靜養したいから一切の歡迎會を謝絕したが、交通不便の土地で折角準備した御馳走がフイになるからとの懇願にほだされて餘儀なく出席▲ところが席上には農園主とか、農事試驗場の人達とか、何れを見ても眞黑な土に卽する人々ばかりのにすツかり長官の御機嫌が直つて、僕もやるから皆で廻し藝を、との發議▲小林秘書官はお得意の本場の「おばこぶし」竹內土木課長はこれもお國もの〻「よされぶし」佐藤理事官は「白浪五人男」の聲色と云ふ時代物、中島翻譯官は支那の唄で、何れもやんややんや▲滿鐵の中西地方課長の番になつて、僕は何も出來ません散々歎々をこねたが結局調子はづれの「デカンショ」をやつてのけた▲廻り廻つて二度目に中西君の番になると、今度は鶴樣江節、其文句が長官の演說を唄にしたもので左の通り

長官が威儀を正して云ふと聞けば、是々ば是として否を非を非とし政治ョー、ヨイショ、强く明るくョの區別なくチョイ〳〵

商品

後場

銀對金 銀對洋 金對洋

一時半	六六三〇	一一五三五	一七五三五
二時半	六六三〇	一一五三五	一七五三五
三時半	六六三〇	一一五三五	一七四五

出來高（銀對金 一萬一千圓 / 銀對洋 五千圓）

神戸特産（廿六日）

品名	後場
大豆現物	六二〇
大豆先物	五二〇
豆粕現物	一七〇
豆粕先物	三六九
滿洲小麥	五四五
豆油現物	一九一〇

麻袋（保合） 銘柄 約定期 値段 枚數

鐵筋 延四月末 二五、〇 一〇〇

同 延五月末 二五、七 五〇

出來高 十五萬枚

綿糸布 出來不申

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	六八六〇	六八四〇
鐘紡新	五三〇〇	五二九〇
大紡新	二〇〇七〇	二〇〇二〇
鐘紡	八七〇	八七一〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	五一四〇
東新	一〇二九〇	一〇二九〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
三月	一五九五〇	一五九五〇
四月	一六二八〇	一六二六〇
五月	一六五三〇	一六六〇〇
六月	一六七九〇	一六八〇〇
七月	一七〇〇〇	一七〇三〇
八月	一七一九〇	一七一八〇
九月	一七二八〇	一七二八〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
三月	一一八八〇	一一八九〇
四月	一一八八〇	一一八九〇
五月	不申	不申
六月	一一六九〇	一一六九〇
七月	一一八〇	不申
八月	一一〇九〇	不申
九月	一一〇〇〇	一一〇〇〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
三月	二七二七	二七二二
四月	二七三五	二七二九
五月	二七六四	二七五八

神戸期米

限月	後場寄	後場引
三月	二七二八	二七二六
四月	二七三二	二七二二
五月	二七六五	二七五九

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近期	六六三五	六六三〇	六六三〇	六六三〇
遠期	六六三五	六六三五	六六三〇	六六三五

出來高（近期 八十九萬圓 / 遠期 百四十二萬圓）

現物後場（單位錢）

特産

定期後場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	七〇四〇	七〇四〇	七〇四〇	七〇四〇
四月末	七一三〇	七一三〇	七一〇〇	七一〇〇
五月末	七一七〇	七一七〇	七一五〇	七一七〇
六月末	七一〇〇	七一〇〇	七〇八〇	七〇八〇
七月末	七一一〇	六六一〇	六九八〇	七一六〇

出來高 百九十六車

▲普洲大豆（出來不申）

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	二三三五	二三四〇	二三三五	二三四〇
五月限	—	—	—	—
六月限	二三三〇	二三三〇	二三三〇	二三三〇

出來高 六千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	二〇〇〇	二〇〇〇	二〇〇〇	二〇〇〇

出來高 五百箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	四四四〇	四四四〇	四四四〇	四四四〇
四月末	四四七〇	四四七〇	四四七〇	四四七〇
五月末	四四六〇	四四六〇	四四六〇	四四六〇
六月末	四四六〇	四四六〇	四四六〇	四四六〇
七月末	四四七〇	四四七〇	四四七〇	四四七〇

出來高 六十五車

▲包米（出來不申）

現物後場（銀建）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）	七一〇〇	七〇八〇
大豆（裸物）	—	—
出來高	五十車	
普通大豆（袋物）	六九二〇	六八九〇
大豆（裸物）	—	—
出來高	三車	
豆粕	二三五〇	二三四〇
出來高	四千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

滿日地方版

奉天

機關區檢車區の表彰規定が出來た
事故防止策として

奉天鐵道事務所では事故防止策として昨年末個人善行に對する表彰內規を定めその他懲罰等あらゆる方面から考究し實施してゐるが、事故防止は單に個人ばかりでなく個人團體相俟つて

始めて完全

な事故防止が期し得られる事に鑑みこの程機關區における表彰規定を作り實施した結果、まだ數字的には現はれてゐないが個人團體相俟つて協力一致してよく事故の防止に努めてゐる實狀が認められたので廣くこれを行ふこととなり、今回列車區及び檢車區の表彰規定を制定し來る四月一日から實施することになつたが、その內容は左の通りである

列車區表彰規定

第一條　列車區（本分區各別以下同じ）にして下記各號を具備するものは本規定により之を表彰す
一、所定の期間中當該列車區運轉關係從事員の責任に屬する事故皆無なる時
二、運轉關係の實際業務成績が優良なる時

第二條　表彰は下記による
一、表彰狀の授與
二、賞金の授與

第三條　第一條第一號の期間は各列車區運轉關係の業務量に應じ別に之を定む

第四條　第一條第二號實際業務の成績は別に定むる方法により查定するものとす

第五條　前條の監査は當所運轉係員をして隨時之を行はしむ

第六條　第二條第一號表彰狀の授與連續二回以上に及ぶ時は同條第二號の賞金を附與し之を表彰す

第七條　本規定による責任事故成績は鐵道部懲戒規定により處分せらるべき責任事故の有無により查定するものとす但し懲戒の程度に非ざるも注意二回に及ぶ時は懲戒處分せられたるものと看做し善行による處分の相殺は成績に考慮せず

附則（省略）

檢車區表彰規定

第一條　檢車區（各分區及び駐在所は何れも本區に含む）における客貨車各種檢査及び修理並に設備保存に關する成績を審査し下記各號を具備するものは本規定により之を表彰す
一、所定の期間中客貨車關係責任事故皆無なるとき
二、客貨車實際作業の成績が優良なる時

第二條　（列車區規定に同じ）

第三條　第一條第一號の期間は各檢車區の作業量に應じ別に之を定む

第四條　第一條第二號實際作業の成績は下記の各號に對し監査の上別に定むる審査內規に基き之を查定するものとす
一、客貨車各種作業方法及び動作
二、檢車區設備及び機器の運用並に保存

第五條　前條の監査は當所に於て隨時之を行ふ

第六條　第二條第一號の表彰狀の授與連續二回以上に及ぶ時は同條第二號により賞金を附與し之を表彰す

第七條　（列車區規定に同じ）

第八條　第一條により表彰せられたる檢車區にして同條第一號事故隱蔽の事實ありたる時又はその後の事故成績特に不良なりと認めたる時は第二條第一號の表彰狀は之を返納せしむ

附則（省略す）

公費增收
外國人賦課金を引上げて

廿三日の地方委員會で公費の査定を行つた結果八千餘圓の增收となる樣であるが、その原因は從來外人に對する賦課金を引上げ又は相當利益ある會社等を公平に引上げた結果によるもので、一般下級の大部分は引下げられてゐる、故に一般市民は增收の結果が自己の負擔となるやうに考へられてゐる向もあるがこの點を充分諒解されたいと

平安廣場整理
公園のやうに

奉天附屬地平安廣場は先年整理されて殺風景のまゝ今日まで取殘されて來たが地方事務所では今年同廣場を一寸した公園地の如くするため植樹等の準備中である

町の便り

奉天家政女學校では目下本科並に專科の新入生を募集中であるが入學志望者は至急申込まれたいと

◇

廿五日は例年による電氣デーであつたが奉天では催ものその他の宣傳を中止した

◇

國庫獻金として奉天高女二年い組生徒は六圓九・六錢を又同ろ組は日常文房具を節約し貯へた金二圓八十四錢を二十五日奉天署に屆け出た

◇

市內稻葉町七番地岡林久次長男貫一（二一）は去る二十一日午後一時家出したまゝ歸宅せぬので其の筋へ搜査願ひに出た

◇

柳町松廼家の酌婦園子は二十二日から二十四日朝までの間に自宅にあつた簞笥の抽斗から着物價格三十三圓を何者かに盜まれた

人事

▲寺內守備隊司令官　二十五日來奉
▲富田碎花氏　二十四日五龍背へ
▲佐々木新義州稅關長　二十四日長春より來奉
▲山口守備隊第四大隊長　二十四日連山關へ
▲鹿兒島第二師範生五十六名　二十七日朝安奉線にて來奉瀋陽館に投宿二十七日撫順往復二十八日赴連
▲滋賀縣師範生五十名　四月七日來奉九日撫順往復同夜赴連
▲奈良師範生五十名　四月九日來奉瀋陽館投宿十一日鞍山へ
▲長春高女北支見學團一行六十名　廿六日過奉北寧線にて北平へ四月三日大連經由歸長の筈
▲旅順高女生七十名　廿四日來奉　四月五日歸旅の筈
▲野添奉天商議書記長　廿四日安奉線にて東上

自殺するこの遺書
失戀のコックが家出
或は狂言かも知れぬ

市內千代田通り精養軒コック和田木幸次（二七）は同軒の女給文子と何時しか甘い戀を語る仲となり主人の目を忍んでは只管逢瀨を樂しんでゐたが、何時しか主人の知る處となり忠告されて悲觀し厭世を起し廿四日朝突然家出し廿五日彼れが列車內で認めたといふ遺書にポマードの馨りもぬけぬ艶々しい

頭髮を添へ

江島町某飲食店の主人に送つて來た、その遺書には左の如く書いてあつた

この度は私の誤りから皆樣に迷惑を掛けねばならぬ樣になつて來ました事は偏にお詫び致します、この手紙を見られた時には私は何處かの涯で永久に歸らぬそして父母のゐる樂しい國へ旅立つてゐる事と思ひます、私は馬鹿ですがこれでも一個の人間であります、どんな苦勞をしても生きたいと思つてゐます、しかしもうどうする事も出來ません、何時までも生きて生恥をさらすよりかそうした間違ひのない未知の國へ行くことが現在私として最善の方法かと存じます

そしてそれが何一つ樂しみもないこの世に生きるよりか餘程幸福と思ひます、私はどこの涯で死んでも醜い死骸を永久に人目に觸れない場所を選びそして死んでからも皆樣の迷惑にならぬやうな決心ですから何卒私の行先を搜さずに置いて下さい、同封の頭髮は私の形見なんですから御迷惑でせうが一ケ月後妹か姉の處に送つて下さい、私も一度は死なねばならぬ運命と諦めてゐます、色々御厄介になつた叔母樣にも何等御恩返しも出來ず何とも申譯けがありませんが草葉のかげから幸福を祈つてゐます、私は文ちやんとの失戀から死ぬのではありません自分の今の立場……この煩悶は私を死の淵に引きずり込んだのであります、私は四年前から今日の來るのを豫期してゐました、そしてその日が愈々來ました、では永久にお別れ致します死の旅に向ふ幸次より

和田木は廿四日安奉線列車にて安東方面に向つた模樣あり、目下所在搜査中であるが或は狂言の家出ではないかと見られてゐる

哈爾賓

民會議員の選擧
八名當選二名落選

ハルビン村議員選擧は廿三日民會公會堂で行はれたが、遂に定員六名に對し候補者八名に落選二名と云ふので小林九郎、軍司義男氏等は名古屋館に選擧事務所を設け、市內の電柱には淸き一票は小林九郎君へ或は青木庸一君へとビラ紙を貼りつけて選擧氣分を煽つた、其の開票の結果は

三五八小林九郎、三三二九辻光、三三一軍司義男、二九五牛木寛三郎、二八〇青木康一、二五〇大河原厚仁の六氏當選

次點として二三六池永省三、二二五栗栖義助の二氏は不幸惜敗した

哀れな母子を世話したい
眞心こめた手紙

本紙（ハルビン通信）で「哀れな母子」との題下で梅谷ツマ（三五）が愛兒を抱いて郊外の支那村に其日の生活に苦んでゐると書いた記事を讀んだ開原淸家溝李家臺の駒瀨秋太郎と稱する一邦人は、總領事館宛に左の如き手紙を寄せ梅谷母子の引取方を願ひ出た

私は日露戰後渡滿し滿鐵に奉公してゐたが其後大正六年滿鐵を辭し現在の住所で農業を經營してゐる者です、昨年春內緣の妻を都合により離緣し今は獨身生活を續けてゐますが何かと不自由ですから若しおツマさん母子が私方へ來ると云ふお考へならば何分の御詮議によりお世話したい

眞心こめた手紙を送つて來た、因に梅谷母子は中野淸助氏の仁和寮に引取られ目下手篤い保護を受けてゐる

小學校卒業式

ハルビン日本小學校にては廿四日午前十時から第十八回卒業式を同校講堂にて擧行した、八木總領事、桑島滿鐵所長、高橋民會長、加藤商議會頭、細木少佐等の代表者出席し祝辭を述べ十二時半終了した

酒肴料を賜ふ

日露大戰廿五周年記念のため在鄉軍人にかしこきあたりから酒肴料を賜はることになり、關東軍司令部から增加恩給受給中のものは左の各項を明記し司令部へ屆出られたいと

參加戰役名、恩給證書記號番號、支給郵便局名、現住所、退職當時の官給等級並に氏名

開原

小學校の卒業式
兒童作品卽賣會と謝恩會も盛況

開原小學校の第十九回卒業式は二十五日午前十時より同校講堂に於て擧行された

卒業證書並に賞狀を授與、永野校長の誨告、川崎所長の告辭、來賓代表前田署長の祝辭、卒業生總代山下博延君の答辭、卒業生保護者總代川島宗兵衛氏の挨拶あり

十一時三十分終了、式後茶菓の饗應があり、更に同校で催された兒童成績品展覽會並に兒童作品の卽賣會は非常な好評であつた、尙午後一時より幼稚園の園兒五十六名の保育滿了式が擧行され式後記念撮影、午後二時からは卒業生の謝恩會で各自得意の餘興で盛況を極めた

舞踊と音樂の會を來月初旬公會堂で開催

青年團主催にて四月二、三兩日に亘り公會堂にて舞踊と音樂の會を催し日地嘉仙、原田とみ子兩氏の指導の下に童謠舞踊、律動舞踊、表現舞踊、石井漠の詞舞等にて敬老會、軍人慰問並に一般市民慰安として公開する豫定なりと

小學兒童の同情義捐金
鎭海犧牲者に

鎭海事件の犧牲者に對し開原小學校では義捐金を募集中兒童より金二十七圓七十七錢を醵出したので職員よりの二圓二十三錢合計金三十圓を送金した

野田訓導敎專入所

開原小學校野田訓導は今回奉天敎育專門學校研究所に入所を命ぜられ近日中離開赴奉の由

吉林

校長排斥
職業學校生の不穩行動

吉林省立職業學校周校長が、最近學生李化周なる者を「屢次曠課向學無志」との理由で退校を命じた處、同校不良學生等は右周校長の措置不穩當なりとて之に反對を唱へ遂に昨二十三日午前十時より學生全體を北山に集め祕密會議の結果、飽く迄周校長を排斥し之が目的を貫徹する爲め（一）同盟休校（二）省政府及教育廳に各理由書を具し周校長の罷免方を請願すること等を議決したるが同日寄宿生三十餘名は各自の物品を攜帶して寄宿舍を出で城內永春棧客棧に引揚げた、學生の背後には有力なる煽動者があるらしいが今後相當紛糾するものと觀察されてゐる

日露戰を偲ぶ
卅七八年會
四月三日開催　名古屋旅館で

吉林在住民中今より二十五年前の日露戰爭に參加した者及當時支那朝鮮各地に於て公私活躍したる人士等が會合して其戰爭當時を追懷すべく「明治三十七八年會」を催さんと過般來寄々談合中であつたが、愈々四月三日の神武天皇祭をトし商埠地名古屋旅館に於て極めて質素なる握り飯、豚汁を啜りつゝ追懷談に花を咲かせることに決したが、出席者はやく四十名の見込で非常な盛會を期待され後備步兵大尉松下秀夫氏及び民會議員議崎彌太郎氏は各金十圓宛を寄附したと

小學校卒業式

吉林尋常高等小學校の第十一回卒業式は二十四日午前十時より同校講堂に於て在住官民及父兄等多數臨席の上盛大に擧行され正午頃散會したが、本年卒業者は尋常科十七名高等科六名で尋常科十七名中九名は引續き高等科に進み他の八名は中學に二名、商業に二名、高女に四名入學し高等科では女學校に一名他は全部家業に從事するのであると

張主席歸任

奉天に於ける軍政會議に列席し引續き滯在中であつた張作相主席は瀋海吉海線を經て三月二十四日午前十時着吉林に歸任した

海城

語學舍卒業式

海城語學舍の第十四回卒業式は二十二日午前九時より講堂に擧行された卒業生は十七名にて田宮舍長の誨告、卒業生總代の答辭、來賓河村野砲聯隊長及淺井氏の祝辭があり十時過ぎ閉式した

長春

視察團の一番乘
◇……けふ島根商業生が通過

長春を經由して哈爾賓其他北滿視察に赴く視察團は年々增加し最近は一萬人近くにも上つてゐるが、その大部分は春から夏にかけて來るもので今年はまだ一團體も來ない、二十七日に長春通過哈爾賓に向ふ島根師範生徒六十名が本年視察團の魁であると

軍旗祭は延期
新兵舍落成後に擧行

第三十八聯隊の軍旗祭は二十四日擧行の筈であつたが延期し新築兵舍落成を待つて行ふと

寺師氏出發

撫順千金寨に轉任の元郵便局長寺師淸氏は多數官民の見送りを受け廿三日朝出發した

長商生視察團
廿三日出發　來月下旬歸長

長春商業學校四年級生徒十二名は二十三日午後零時二十分長春發、秋庭、三上兩教諭に引率され內地及南支視察に赴いたが道順は朝鮮經由內地各地を見學し上海、膠州青島を經て四月二十日大連上陸二十一日歸長すると

太田大佐着任

鐵嶺三八聯隊長の後任太田大佐は二十三日午後九時着列車で家族同伴來長、着任した

健兒團員募集

長春健兒團は現在會員約六十名あるが今度更に約三十名會員を募集することになつた、試驗は簡單なメンタルテストを行ひ暫く見習ひとして入團させると

十一畫伯作品頒布
地事社會係で取扱

著名十一畫伯の作品畫會を開催すべく世話人の長岡氏がこの程來長し地事社會係の後援を得て本月中に開催の運びとなつたが頒布希望者は今から地事社會係に申込まれたいと

露人二名合格

長春警察署で廿四日自動車運轉手試驗を行つたが受驗者は僅かに露人二名であつた

卒業式
各校とも終了

長春西廣場小學校は二十四日午前十時から同校講堂に於て第三回卒業式を擧行した、又普通學校も同日午前十一時から第三回卒業式を擧行、寶町小學校は二十五日午前十時から第二十二回卒業式を、家政女學校は第十六回卒業式を、又二十六日には午前十時から公學堂に於て同校第十五回卒業式を擧行した

商工學校の旅商團
今年は農安で見本展示會を

長春商工業者は昨年吉敦方面に旅商團を派遣して大成功を收めたので、本年も再び擧行する筈であるが、本年は更に農安方面にも見本展示會を開催する意嚮らしく商工會議所は近く之が下調査に着手すると

商議議員會
總會は今月末

長春商工會議所は本月の總會開催に先だち二十五日午後三時からヤマトホテルに於て議員會を開催、左記議案を協議した

議員辭任の件（大浦力氏）、旅費定額表改正の件、入會申込者に關する件、事務報告（昭和四年十二月より同五年二月まで）、會費徵收方法に關する件、昭和五年度經費豫算の件

山中會頭出席
經濟調査會に

來る四月一日關東廳に於て開催される經濟調査會には長春からは山中商議會頭が出席すると、因に附議事項は
（一）滿洲に於ける中小商工業振興策
（二）滿洲に於て特に發達せしむべき重要工業の種類及び之が助成方法

交通事故防止の徐行標識

長警保安係では春は例年交通事故が多いので、二十四日要所々々に諸車徐行の標識を立てた

領事、聯隊長の歡迎宴

修長春市公安局長及馬長春縣長は二十四日午後六時から益興樓に於て、李桂林吉長鎭守使は二十五日午後六時から賓宴樓に於て田代領事並に新任太田聯隊長の歡迎宴を催した

鞍山

守衛射殺の犯人
一年振で逮捕さる

昨年六月頃鞍山製鐵所構內に侵入し片出坂軍勇守衛を射殺した犯人は二十四日櫻桃園に於て佐藤、引地兩刑事に依り逮捕され目下嚴重取調べ中である

鞍小卒業式
廿五日擧行さる

鞍山小學校では廿五日午前九時三十分より昭和四年度卒業證書授與式を講堂に於て擧行、林地方事務所長、松木警察署長、千秋製鐵所長、增田地方委員議長、其他多數參列し、日向校長の挨拶、林總裁代理の告辭、千秋所長の祝辭等あり盛況裡に終了した

實協役員會

鞍山實業協會では二十六日午後七時より協會堂に於て役員會を開催し全滿商工會議所事務協議會の協定事項の件に就き協議したと

金組役員會

鞍山金融組合では二十七日午後一時より實業會堂に於て役員會を開催した

全鞍野球部協議

二十五日午後六時より實業會堂に於て全鞍山野球部の協議會を開催した

撫順記者團

撫順記者團一行八名は二十五日午前六時十分着列車にて來鞍し製鐵所を見學し近江屋ホテルに於て鞍山記者團と懇談し午後二時二十三分發急行にて北行した

將校團來鞍

朝鮮第十九師團將校團二十名は二十五日午前來鞍し製鐵所を見學し同九時二十一分發列車にて首山堡に向つた

安東

新警備船『つばめ』
並ぶもののなき快速力
試運轉の結果は上乘

平北警察部では江岸警備の爲め今回プロペラー裝置の警備船「つばめ丸」を新造したが、二十三日石川知事、佐伯警察部長其他搭乘の上試運轉を行つた、船は小型で吃水淺く十九ノットの快速力を有するもので、從來鴨綠江を航行せるプロペラー船に比すると之に及ぶ速力のものは一もないと、該警備船は滿浦に常置し主として上流方面の警戒に當らしむるものである

船舶發着を三ケ所に
警察で指定

鴨綠江の解氷に伴ひ、汽船、戎克漁船等の航行頻繁を極めつゝあるに鑑み安東署は警備上其他の關係から各種船舶の發着を左の三箇所に指定し事故を未然に防ぐことにした
一、江岸支那海關埠頭
二、滿鐵埠頭南、鴨綠江採木公司第一荷揚場
三、六道溝、鴨綠江採木公司漂木整理局南側

但し新義州より六道溝に向ふものは途中鴨綠江採木公司第三荷揚場に寄船し、支那海關の檢疫を受くべし、右指定外の箇所より發着せる船舶に對しては嚴重なる處分をなす筈

小學校卒業式

安東大和小學校では二十四日午前十時半より同校講堂に於て高等科及び家政女學校の卒業式を擧行、多數の來賓あり、校長より尋常科男卒業生六十一名、同女五十二名、高等科男廿一名、同女三十一名、家政女學校卒業生三十七名に對し卒業證書の授與及び學業操行成績優良者に對する賞狀授與あり、十一時四十分閉式した

乘船賃引下げ

鴨綠江も愈々解氷をしたので新義州輪船公司のプロペラー船も四月早々より航行開始の由なるが、本年は乘船賃の減額を斷行する事に決定した、卽ち新賃銀は新義州より楚山まで六十錢、中江鎭まで二圓四十錢、新嘉坡鎭まで四圓二十錢である

鮮婦人の自殺

二十三日午前十一時三十七分新義州驛着の北行第五列車が驛を距る南方第四鐵橋上を進行中列車目がけて飛込み無殘の轢死を遂げた鮮婦人があつた、取調べの結果右は新義州府外光城面麻田洞裴基桓妻崔鳳珠（二〇）と判明したが、同人は

蹴て遂に病氣に罹つてゐたので其れを苦にして厭世自殺を計つたものであると

國境雜信

滿洲火防商會主催のアンプル防火器實驗の模擬火災は二十三日午後二時實驗したがその成績極めて良好であつた

◇

平北道衛生課では二十二日より義州及龍川兩郡內の主要都市においての衛生巡回講話を開催し一般衛生の外特に牛疫豫防知識の普及につとめてゐる

◇

安東警察署では二十三日午前九時より附屬內の支人阿片業者に對し一齊に大檢擧を行ひ阿片吸飮者を二十六名檢擧した

◇

家庭研究所の新室竣工までミシン部のみ安東クラブの一室を利用して開く事となつた最初は講習生二十名を募集して四月上旬には開始の豫定

貔子窩

卒業式擧行
小學校と公學堂

貔子窩小學校では二十四日午前九時半より第二十一回卒業證書授與式を公學堂では二十五日午前十時より第二十一回卒業證書授與式を各自校に於て擧行した

本溪湖

小學校卒業式
廿四日擧行

二十四日午前十時より小學校講堂に於て第十八回卒修業式を擧行したが父兄來賓等多數列席盛儀であつた

大橋院長披露宴

新任滿鐵醫院長大橋芳彥氏は披露の爲め料亭寶山に地方有志多數を招待し饗宴を張つた

鐵嶺

磯谷氏離鐵
幾多の功績を殘して

今回大石橋保線區長に榮轉した保線區長磯谷新吉氏の爲に二十五日官民五十餘名萬安に送別宴を張つて送別した、氏は在任六年、幾多の功績を殘し馬仲河衝突事件の際は獻身的大活動の如き特筆記念すべきものである、因みに氏は二十六日特急で家族同伴新任地に向つたが驛頭は見送り人で埋もれた

拳銃で脅迫

二十四日午後六時半頃西門外大手町天慶合錢莊事李興武方に三十歲位の支那人二名が客を裝つて來り拳銃を以て脅迫し百三十五元程を强奪逃走したるを居合せた丁雲隆（三三）が尾行し附屬地內に逃込んだ旨を日本側警察に急報したので隈なく取調べたが發見するに到らなかつた

婦女誘拐か
怪しい支那人

右强盜事件の爲め驛に張込んでゐた警察隊は午後十時頃擧動不審の開原附屬地外馬家店居住張寶樹（二〇）と稱する男を引致取調べたるに懷中には現大洋百八十九元奉票二千五百元を所持し妻を法庫門で賣つた金と稱したが開原署に依頼調査の結果嘘なる事判明、前記强盜事件の共犯か婦女誘拐として引續き取調中

熊岳城

小學校卒業式

熊岳城小學校第十七回卒業式は午前九時より同校に於て盛大に擧行せられ、特殊善行者として左の二名を表した

尋六卒本宮要＝四ケ年間繼續民虫學の研究に熱心にして其の成績專門學者に比すべきものあり究學の態度以つて表彰すべきに足る

高二修葉山春子＝年少よく家事の手助けをなし裁縫等の技術に努め下級生をいたはり全校生の模範となすに足る

弔慰金を募る

當地小學校兒童自治會に於ては鎭海遭難兒童遺族に弔意を表し其の靈を慰むる事を決議し、卽日兒童自治會の名を以つて各父兄に其の眞情を訴へ「私達のお友達鎭海の遭難者の靈を慰むる爲め一人十錢以下の弔慰金を贈り度いと決議しましたからどうぞ御贊成の方は至急御屆け下さい」と云ふ意味の印刷物を係に於て配布したが、目下どしどし寄附が集つてゐると

營口

小學校の卒業式

營口小學校第二十四回卒業式は二十五日午前十時より同講堂に於て擧行された

神山校長の擧式の辭、君か代合唱、津島訓導の學事報告、勅語捧讀、證書及賞狀の授與同校長の訓告關本所長、小川滿新、松本父兄會長等の祝辭並に在學生の祝辭、卒業生の謝辭ありて同十一時終了した、因に尋常科卒業生は三十九名高等科卒業生は十四名計五十三名にして內三十七名は上級學校へ入學した

卒業式中に小使自殺
小學校で大騷

營口小學校の支那人小使孟慶章（二五）は二十五日同校卒業式擧行中、小使室の物置部屋に於て庖丁を以て咽喉を切斷し自殺せるを他の小使が發見式場內の敎職員に急報したので大騷ぎとなり警官出張檢視を終つたが原因は不明である

公主嶺

小學校の卒業式

公主嶺小學校第二十三回の卒業式は二十四日午前十時多數來賓參列の下に嚴肅に擧行した、本年の卒業生は男九名女十五名、內一名を除き全部各地の中等學校に入學し成績は頗る良好、尙在籍兒童は尋男百四十八名、女百七十四名、高男十六名、同女十二名の總計三百五十名である

公學堂卒業式
二十五日擧行

公主嶺公學堂第十二回の卒業證書授與式は二十五日午前十時多數日支官民の來賓參列の上擧行した

賭場荒しの馬賊二名
拳銃で威して

公主嶺を距る五十支里伊通街道の部落居住農孟方に於て十八日の午後三時三十一名の村民が賭博開帳中、闖入した二名の馬賊は拳銃を突きつけ一同を威嚇し場錢及各自所持の金品を强奪逃走した

寺內司令官出發
來月五日歸公

獨立守備隊幹部演習統裁の爲め寺內司令官は廿五日九時三十分公主嶺發の急行列車にて南行來月五日歸公の豫定であると

多田參謀長來公

第十六師團多田參謀長は二十五日十五時二十一分當驛着の第十七列車にて來公丸福旅館に一泊、二十六日軍隊及各方面に新任の挨拶をなし同日十三時五十五分發の第十八列車にて南下した

遼陽

小學校卒業式

遼陽小學校では廿五日午前十時から同校講堂に於て第廿三回卒業式を擧行した因みに同校在籍生徒は工場撤廢の爲め約百三十名を減じ現在男二百九十二、女二百九十八名あり進級せる生徒男二百四十八人、女二百三十八名、進級否認三名あり、卒業生は尋男廿人、尋女卅人、高男十五、高女廿、家政女學校五名で中等學校に入學許可されたるもの中學十二、大連商業一、女子商業四、高女十五、技藝女學校二名である

教育費を補助

遼陽居留民會が四年度から獨立した同會內小學校兒童の教育は民會が附屬地小學校に授業料を納めて居るが五年度より外務省は教育費の一部を補助することになつたと

大和之丞浪曲大會
讀者優待割引券
特等二圓　一等一圓六十錢
二等一圓
各地とも共通
滿洲日報販賣部

秘められた玉手箱 英國の歳入豫算

歳出は四億圓の增加 注目される減廢税目 (上)

イギリス政界の年中行事たる藏相の豫算演說が近づいて來た、本年は五年振りに出來た勞働黨內閣最初の豫算である、鬼が出るか、蛇が出るか、傀儡師の箱の中をのぞいて見たいものである、藏相スノーデン氏の豫算演說は何日になるか、昨年は四月十五日一昨年は四月廿四日であつた、いづれその期日は近く發表されるであらう、

歳出豫算增加

豫算と云つても今度提出されるのは歳入豫算である、イギリスに於ては先づ歳出豫算を全部決定しそれから歳入豫算に取りかかるのである、歳出の方は昨年末より次々に討議され、本月六日には五千二百萬ポンドといふ海軍の豫算が提出された、

本月十二日發表によれば新年度(本年四月より來年三月末迄)の通常歳出豫算額は約七億八千百萬磅(約七十八億一千萬圓)で前年度より四千萬磅(四億圓)の增加を示してゐる、この增加額中千五百萬磅は地方税減額法に基く支出增加で、これには別途の基金がある、然し殘りの二千五百萬磅の增加に對しては新規の財源を求めねばならぬ、從つて新税の賦課は免かれぬらしい、

然しそれはそれとして、勞働黨內閣には勞働黨內閣としての使命がある、即ち歳入不足を補ふ爲めに所得税附加税の增徵、其の他新税を賦課するにしても、他方に於ては在野時代の主張に基き、或る種の關税は減廢せねばならぬ、減廢の噂に上つてゐるのは產業擁護税、マツケナ税、絹物關税、砂糖關税等である、

之れ等の諸税の內容を吟味する前に、先づ第一次勞働黨內閣の豫算を見やう、

前回は大減税

第一次勞働黨內閣の豫算は一九二五年(大正十四年)四月三十日スノーデン藏相によつて提出された、當時は勞働黨內閣最初の豫算のこととて、資本課税其の他社會主義的課税が行はれはしないかと大いに心配されたものである、然しそのこともなく、豫算案は極めて穩かであつたので各方面に著るしき好感を與へた、この豫算中特記すべきは四千八百萬ポンド(四億八千萬圓)の大減税を行つたことである、然し流石は勞働黨內閣のこととて、大部分は消費階級の負擔輕減のための食料品關税及び消費税の引下であつた、尤も資本家方面の負擔輕減として法人利得税の全廢があつたことを見逃がしてはならない、

この減税の財源は財界回復に伴ふ三千八百萬ポンドの自然增收と前年度の剩餘金であつた、

今減税の內容を記せば左の通りである(單位 ポンド)

税目	金額
關税及消費税	
茶(半減)	五、四〇〇
ココア、コーヒー等半減	八四三
砂糖(半減强)	一六、四〇〇
乾果(三分ノ一減)	一、二五〇
甘味飲料水(全廢)	三〇〇
マツケナ税(全廢)	二、七五〇
娛樂税(小減)	四、〇〇〇
自動車特許税(小減)	五〇〇
住宅税(全廢)	二、〇〇〇
法人利得税 全廢	一三、五〇〇
郵便(小減)	一、〇〇〇
合計	四七、九四三

減廢税目は?

第一次勞働內閣によつて減廢された諸税中、マツケナ税は翌年保守黨內閣によつて直ちに復活された、砂糖税は一昨年更に一封度に付四分一ペンス方引下げられ、茶の關税は昨年限り全廢された、現行の砂糖關税は左の通りである、(百十二封度に付)

	外國產	英帝國特惠
糖度九九以上	一二志八片	五志一〇片
同 九八以上	八・七	四・九・五分一
同 九七以上	八・七	四・七・十分七

現行の絹物關税は第一次勞働黨內閣以後、保守黨內閣によつて新設されたものである、大體今度槍玉に擧げられんとしてゐる產業擁護税、マツケナ税及び絹物關税は戰後に新設されたものである、

中傷を目的とするものは採らず **投書歡迎** 新聞行數五十行以內のこと

自動車業者の競爭

市民の一人

自動車業組合設立問題で大分騷いで居る樣だ、大いにやるべしだ大タクの聲明書も大いに然りだ、吾々市民は不當な料金の要求は絕對にしりぞけたい、組合設立が料金の一定、然も吾々の意思に反するが如き不當な料金の一定を要求し居るなら大タクは六十有餘の同業者を向ふにまはして競爭すべしだ、大タクが公開狀を出して市民に訴へたるに反し組合設立者側は一言の反駁もなく、泣寢入りにする考へか、吾人はより一層安き料金で文明の利器を利用することを希望する、兩者とも大いに戰ひ自己の信ずる道へ邁進されたい

ルーズの年俸

腰辨生

終日の仕事の倦怠から解放されて七錢也のお風呂に飛び込んでやつと空腹を醫し新聞に眼を通したところが二號活字でベーブ、ルーズの年俸十六萬圓也の見出しがはつきり眼についた、一時に腹がすく八十圓也の月給取がルーズのとる年俸をかせぐには飲まず食はずに百六十六年と八ケ月かゝることになる、生れない前から働かなければならないわけで餘りに馬鹿げた話に驚く。

滿洲開發の鍵鑰

昭和製鋼所に關する私見 (四)

難波生

次は製鋼所の位置を日本の領土內と、領土外とに區別しての得失論であります、隨つて特惠關税問題の如きが云爲される譯ですが、當面の國際事情に鑑みて無理からぬ騷ぎであり、それが自然製產品の單價に影響する事も考へねばなりませぬ、併し私はそれを必ずしも重大問題でなく、少くとも事理を盡して誠意ある交涉を試みるならば、容易に適當の便法を發見し得られる者と信じます、何となれば製鋼の如き大事業は、利害の關する所日支兩國民の相互に跨り、其餘慶を受ける者は獨り日本人のみでなく、主權國民も同樣だからであります、若し之に反してそれを

域外 に運び去られるにしたらば何うでありませうか、主權國官民の利不利は言を須たずして明らかな所であります、唯問題は母國に於ける或論者のやうに、殖民地は母國の延長なりとの見解から理が非でも母國中心の搾取主義を極端に發揮しやうと思ふ人々の少なくないことであります、勿論製鋼事業計畫の根本動機は、日本の缺乏を補給するにあつて、之が爲め巨資を投じて其難局に當るのですから、自然母國第一主義が高調されるのは已むを得ません、併し滿洲の如き地域を唯一原料地とする此の事業は

母國 の要求を充たすと共に當該主權國民をも利する者でなければなりませぬ、それが國境を撤して經濟的に共存の楔子を鞏固ならしめる所以であります、況んや其處に在住する自國同胞に對して生產者としての力強い土着心を與ふる中堅的事業なるをやで、此點は動もすれば鄕土に晏坐して、海外殖民の何たるかを解しない人々の注意すべき實相であります、殊に平時の貿易關係を見ましても、日本で製造された鐵材や鋼材さへ必ずしも總てが內地で消費される譯ではなく、日本產業の資料又必ずしも或る一定の生產國から輸入されては居ません、要は品質と價格との如何にあつて、內外の差別に頓着ないのが常態でありますが、甚だしきは同種の品物でありながら自國の

土產 は之を海外に輸出し國內の需要は却つて外國の供給に俟つこと、曹達灰、硝子類の如き例が澤山あります、日本の鐵材補給を主目的として始められた鞍山製鐵も、一時內地賣込に非常な苦心が拂はれたのであります、左れば此意味から見た昭和製鋼に至つても、所謂非常時の萬一に備ふる以外、平時の市場は決して日本のみでなく、寧ろ工場所在地たる滿洲や支那が、無二の大きな御得意樣であるかも知れません、否、さうあらねばならぬと私は考へます。

安住氏の遺著

近く發刊の計畫

大連地方法院長として貔子窩に出張中昭和四年二月十二日匪賊の兇彈に殉職した故安住時太郎氏の遺書を、故人の大學同窓生で親交のあつた保野義郎氏が編纂し遭難一周年を機として故人が講述筆記した「論語新釋義」と「孔孟新編讀本」を倉富樞府議長その他名士の序文を得て中日文化協會より近く豫約出版することになつたが、刊行の趣意大要は左の如くである

故人は其の存命中地方法院並に檢察局の有志を會合して優學會なるものを組織し、專ら東洋文化の粹たる孔孟の學を研讃講述した、故人曰く

「今や官公吏の瀆職政商の跋扈勞資の軋轢、小作爭議等々觀じ來れば三綱淪んで九法破れ上下交々物慾に狂奔して、國家の基礎將に危からんとする狀勢に有るではないか、此等時代惡に直面しながら舊に依つて胡蘆を畫いて居るやうな今日の宗教家や教育者に思想の善導を任かせて置くのは、恰も疽の重症に向つて皮膚の上面を撫でゝ居ると同樣で、とても根治は覺束ない、之を醫救するには譬へば「メス」を揮つて腐つた部分は斷然之を切捨て、また腐れの及ばない細胞を發育活動せしむるが如く一面には立法司法の威力を以て彼等國家の大倫を壞く一面には社會の中堅たる人士が、所謂「天下國家の本は身に在り」「遠きに行くには必ず邇きよりす」べきことを銘記し、各自に內省しつゝ、先づ其の身を修めて人格を向上しつゝ、手近き家庭より社會へと擴充し、世の綱常を維持することを以て己が任務と心懸けねばならぬ、其の爲めには是非とも人の道を樂しまねばならぬ、人の道は孔孟の敎に善盡し美盡して居る、而して其の敎は論語孟子、大學、中庸に具つて居る云々」

斯くした純眞なる憂世的動機から故人は優學會なるものを設けたのであつて、此の言は孔孟新編讀本の序言の中に掲げてあるが、故人が此くの如き精神を以て東洋文化の粹たる孔孟の學を公務の餘暇に同志の人々を集めて研讃講述したのは洵に立派なものと謂はねばならぬ、是れ故人の友たる予が故人遭難の一周年を機として、其の講述筆記たる「論語新釋義」と「孔孟新編讀本」の遺書を公刊して故人の靈と其の生前の志に報い、併せて世道人心の爲めに之を廣く江湖に頒たんと敢て發企に至つた所以である

異境に彷徨ふ 失業者

哈市にも一ケ所 救濟機關がある

【ハルビン特信】働くにも仕事がない――さうした失業者は內地や南滿ばかりではない、ハルビンの地にも其の苦難の渦が押し寄せて來てゐる、內鮮の婦女で夫を失ひ病氣にとりつかれて中野淸助氏の經營してゐる失業者の唯一の救濟機關、仁和寮を訪ふものは少くない、多い時は百名內外から一番少い時ですら十有餘名の無緣者がこの仁和寮の庇護を受けて厄介になつてゐる、「仁和寮」には何時でも汚れた着物をきて遺兒を抱へ明日の身を考へてゐる者がゴロゴロしてゐる、內地人も亦失職したものは――そして何處へも行くことのできない薄倖なものは中野氏を賴つて其日の生活の保護を願ひに出るアルハンゲルス北海の絕界の孤島ソロフカ監獄に密入國軍事探偵の嫌疑で幽閉され、三ケ年間服役して漸く

天日を仰 いだ例の河田四郎君も、失業者の一人として中野氏のもとで世話を受け、一定の職業も無く中野氏の通譯として働かに生活してゐる、これを內地の失業者に比べたならば少い方かも知れぬが、三千餘名の在住邦人と二千餘の鮮人とのうちから――しかも殖民に等しい海外で失職することは何と云ふ不幸なことだらう、白神警部は

ハルビンには正式な失業者救濟機關の公共施設はなく、僅に中野君が義俠的に其の事業をしてゐるので、仁和寮だけでも維持の確立するやうにしたいものだと考へてゐる、個人では仲々容易のことではない、尤も一部からの寄附はあるが、一定の維持費としての收入がないだけ相當苦しいらしい、仁和寮の組織を公共的性質のものとしたい考へはあるがまだ時期に到達せぬらしい

探偵小說 女妖 (48)

江戶川亂步 橫溝正史 作　伊藤幾久造 畫

富豪の秘密 (六)

「兇器ですつて! 子爵から贈られたあのナイフ――、あれを持つて行つた人が肝腎なのですつて?」

花子孃は思はず息を喘ませた。彼女は今迄一度だつてそんな事を考へたことがなかつた。あのナイフを自分の手許から持つて行つた人――それは彼女もよく知つてゐる。然し、ではその人が犯人だといふのだらうか。そんな馬鹿な事がそんな馬鹿な事があり得やう筈がない。

「さうです、春巣街の被害者は成瀨子爵が貴女にお贈りしたナイフで殺されてゐたのです。然し、まさか貴女があんな事をなさる筈がありませんから、當然、子爵の身に疑ひが降りかゝつてゐるのです。子爵が貴女を訪問した時、何氣なく、一旦お贈りしたナイフを持つて歸つたのだらうといふのが、警察に於ける意見なんです」

「そんな事はありません。決してそんな事はあり得ません。何故といつて、あのナイフは大分以前から私の手許にはなかつたのです」

花子は思はず聲をはづませてさう言つた。

「ほゝう、ではどうなすつたのですか? 紛失でもなすつたのですか、それとも、誰かゞ持つて行つたのですか」

「さうです、いえいえ、持つて行つたのです、といふより、あたしがその人にあげたのです。然し、然し、その人は決してこの事件に關係はありません!」

「さうですか、然し花子孃、かうした事は總てをはつきりさせて置かなければなりません。成程あなたの仰有るやうに、その人には罪はないかも知れません。然し、その人の手許から又誰かゞ持つて行つたに違ひありませんから一應貴女がそのナイフをあげたといふ人に訊ねてみる必要があります」

伯爵は强て騷ぎ立つ胸を押へながら言つた。彼は今深い混亂に捉へられてゐるのだ。ナイフの轉々した跡をしらうとしてゐる事よりも、自分が心を籠めて贈つたナイフを、相手が誰にともなく呉れてやつた、然も、今彼女は極力その相手を辯護しやうとしてゐる。彼は名狀しがたい疑惑と嫉妬に襲はれたのだつた。

「いいえ、それなら御心配には及びません。あたしがナイフをあげた人、その人が無論あんな事をする筈もありませんし、又、あの夜、春巣街の事件のあつた晚の事ですあの夜もあたしは八時頃までその人と一緒にゐましたけれど、その人があのナイフで本の頁を切つてゐたのを、あたしははつきり覺えてゐるのですもの……」

然し、さうは言ひながら花子は段々不安を加へて來た。何かしらわけの分らない罠が彼女の眼前に開かれてゐるやうな氣がして來たのだ。しかも、今自分の眼前にゐる男が、自分をその罠の中に落し込まうとしてゐる――

「では、お訊ねしますが、その人は今でもそのナイフを持つてゐますか。ねえ花子孃、此處が一番肝腎なところですよ。その人があの晚八時頃までそのナイフを持つてゐた、そしてあの事件が起つたのは十一時頃ですから、その間にはたつた三時間しかありませんよ。で、今若し、その人がナイフを持つてゐないとすれば……」

「何を仰有るのです!」

突然、花子はすつくと椅子から立上つた。彼女の眼は憤怒のために燃え上つてゐた。ある言ひ難い混亂と激情のために、彼女の額は蠟のやうに眞白だつた。

「あなたは――あなたは、ではあたしの父があの恐ろしい人殺しだと仰有るのですか!」

「え!」

名越伯爵は思はず息をつめた。

「あなたのお父樣……?」

「さうです、あたしがあのナイフをあげた人は父なのです。誰がいとしい戀人から贈られたものを父以外の人にあげませう。さうです、あのナイフは父の氣に入つてゐました。そしてあの晚の八時頃にも父はあのナイフで本の頁を切つてゐました。あなたはそれで私の父を疑ふと言ふのですか。父があの恐ろしい人殺しだと仰有るのですか!」

一日我がフォード車はボムベイにある宮殿を訪れました、寫眞は宮殿前に於けるフォード車です、こゝの王樣の冠は澤山の寶石をチリバメてあるため非常に重く王樣は何か重大な儀式のある時僅かに二三分かこの冠をかむらないさうです 又話によるとこの王宮には八十年前から養はれてゐる白象が居て此の白象は神聖なるものとしてロイヤルプリンスの位が贈られてゐます、それでその辭令が羊皮紙に書かれて保存されてあります、此の白象の[illegible]はキビの莖で[illegible]さうです

家庭とコドモ

坊つちやん孃つちやんの入學の日が近づく
學校に上るまでのいろいろの御注意

學校の新學年も近づいて、可愛い孃ちやん坊つちやん達が憧がれの學校へ入學する日もいよいよ近づいて參りましたどこの御家庭でも

入學の準備 はもうすつかり出來上つて入學式の日を待つばかりになつてゐることゝ思ひます、市內の各小學校ではいづれも四月四日に入學式が擧行されますが、大ていの學校ではそれ以前に新入生の保護者會が開かれ保護者と受持ちの先生と懇談する機會が作られることになつてゐます、多くの場合は校長からの挨拶と受持ちの先生からの話などで終つてしまふのですが

現在の學校 は昔の教育のやうな劃一主義でなく個別指導が重視されてゐる時代ですから保護者としてはさうした機會に自分の子供の身體上の故障や性格や過去の教育、躾などについては詳細に話して置いた方がよいと思ひます。しかし何しろ多數の生徒のとであるから一度話したからと言つて先生は一々それを記憶出來る筈もありませんから保護者は機會のある每に學校に出かけて受持ちの

先生と懇談 することが必要だらうと思ひます、學校ではつとめて家庭と連絡をとることに注意はしてゐる筈でありますが、父兄の方に學校と連絡を取る意志がなければ完全な學校と家庭の連絡は望まれません、父兄の中には自分の子供を受持つてゐる先生の名前さへ知らないのが往々にしてあるのですがそんなことでは完全な子供の教育は到底望まれません。それから父兄の中には

成績ばかり を氣にする人がありますが、一年生や二年生の中は否小學校に通つてゐる中は學業などよりも健康に重きを置くやうに心掛けたいものです、いくら勉強がよく出來ても身體が弱くては何んにもなりません、親の淺墓な虛榮心のために子供の一生を傷ふことのないやうにしたいものです、それから若し自分の子供がトラホームだとか其の他の

傳染病疾患 に罹つてゐるやうなことがあれば入學前に根治して置くやうにしなければなりません

大チヤンノ モウジウガリ (63)
ハルミチ作　ジラウ畫

「キサマ ガ ツゲタノカ」シユウチヨウ ハ「ウーム、フツゴウナ ヤツダ、キサマノ ヤウナ ヤツ ハ イカシテ オクコトハ デキナイ」チムル ヲ ニラミスヱマシタ「ハイ ワタクシ ガ ニシ ノ ハテニ シヅンダ アシタ タイヤウ ガ ニシ ノ ハテニ シヅ デス、ワタクシハ キノフ アノ フタリノ カ アシタ タイヤウ ガ ニシ ノ ハテニ シヅ タニ イノチヲ タスケラレマシタカラ ソノ ムノト イツシヨニ キサマノ クビ ヲ キツ ゴオンガヘシヲ シタノデス」チムルハ オソレ テシマフ ゾ」シユウチヨウハ ケライニ イヒ ルヤウスモナク ハツキリ コタヘマシタ。ツケテ チムル ヲ シバラセマシタ。

中等學校英語教育改善私見……(4)
徒らに生徒を苦める愚劣なる試驗法
笑ふべきアクセントの記憶
玉置彌造

英語を專門とする教授に向つて一發音研究法の根本義を講義することとは釋迦に說法の類であるが、將來は知らず過去に於いて幾回となく斯の如き非常識なる試驗問題を出して何十萬人かの人の子を惱まして居るばかりでなく、中學校に於ける英語發音教授法を滅茶苦茶にし、口頭にて練習しなければならぬ發音を頭に覺えさすやうな習慣を作るのであるから、彼等は發音練習のフワンダメンタル・ルールを知らぬ者と推定し少しく說明せねばならぬ。

◇

英語の發音法を全般に亘つて研究するには、多くのアングルスから說明せねばならぬのであるが、こゝには單にアクセントのみに就きて說明する。

◇

抑々吾人が英語を研究するのは、これを口にして外人に對し意思を表示する手段とすることが主要なる目的の一となつてゐる以上、發音の抑揚はこれを頭に覺えて筆で表示すべきものでなく、舌にて練習し、舌に慣らし、音讀又は會話に於て吾人がわざと試みずとも、自然に音聲と共に表現せられ得ることの出來るやう舌のハビットをつくらねばならぬ、而してこのハビットは文字のアクセンテット・シラブルを頭に記憶しただけで得らるべきものでなく、同一文字を幾度となく繰返し發音し練習して得らるべきものであるから、學生がアクセンテット・シラブルを知つてゐるか否かを筆答で試驗しただけでは、このハビットを得てゐるか否かを知ることが出來ぬから斯の如き試驗は無用である。

支那看板 種々相 (7)
一泊五、六十錢の 安宿屋さん

客棧と稱し、寢具を擔ぎ込んで部屋だけ借りるのが本體であるが、大連あたりでは寢具附、食事附のもある、宿賃は一泊五、六十錢位、いかめしい「仕宦行臺」「安寓客商」の看板は古くからある宿屋のおきまりの文句で、お役人さん、商人さんのお泊りどころといふ意を表したものである。しかし大連あたりではこんな舊式の看板はだんだん少くなり、何々旅館など日本式の名をつけた宿屋が多くなりつゝある。

これは昔風の宿屋で、日本ならば先づ木賃宿といふのに相當する、一般に何々

童話 雷のお家 (三)
柄木田照茂

「おまへさんは子供だね。こゝを何處だと思つてゐるんだね。こゝは雷のお家だよ。いまに雷さんが歸へつて來たら、きつと食べられてしまふだらうから早くこの奥の藁の中へかくれておいで。さあ早く早く」

雷のおばあさんは大變やさしくこう云つて、いたはつてくれました。三郎は恐ろしさの餘り藁の中で呼吸をするのにも大變な注意をして早く夜が明けてくれる事を祈つてをりました。

その中に夜が更けてくると表の方からどしん、どしん、といふ重い足音が聞えて來ました。

「おや！雷さんが歸へつて來たんだなあ！」

三郎は胸に兩手をしつかり當ててゐました。胸が「とくん、とくん」と餘り大きな音を立てるからです。すると表の方で破れ鐘のやうな聲で。

「おーい。今歸へつたぞ」

「おや、お歸へりなさい」

「留守中誰も來なかつたか？」

「えゝ！誰も來なかつただよ」

「何？誰も來ない？嘘を言へ。誰か來たらう。馬鹿に人間くさいぞ。早く言へ」

その聲が一々三郎の耳へ「があん、があん」と響いてくるのです。恐ろしいといつたらありません。

◇彌生高女母國見學團通信……(三)
洋館ばかり見慣れた眼に 內地の町は汚い
支那人が一人も居ないのが不思議
吉本久子

曉の紅がうつすりと薄明りをたゞよはせて、甲板を逍遙する人々の姿をぼんやりと浮き出させてゐる。今日はいよいよ母國への第一歩をふむ當日である。皆さんは、もう待ちきれないと見えて起きるや否や甲板に飛出して騷々として絕えず行手に馳せる紫色の山々に感嘆の聲をもらしてゐる

船は波の穗を押し切つて滑らかにすべり、沖の方ではあちらこちらに白波が立つて海の唄をうたつて戯れてゐた。

すれちがつて行つた米國船は艫の濃く凪いだ海面を掻き亂して白い泡を長く引いて行つた。

母國の山々はいよいよ近くなつかしげに其の裾を低く或は高く展べ、山一帶の翠巒は手に取る樣に見えて來た。

午前七時三〇分甲板に出て記念撮影、憧がれに輝くお顏をカメラにおさめランチで下關へ、

宮島發にまだ時間があるので、船の二日でふらふらする足を、ふみしめ高い石段を上り日和山公園に行く。

此所から下關海峽を眼下にし、せゝこましく建ち並んでゐる町のきたないのに、洋館ばかり見慣れてゐる私達の眼は失望させられた。

午前十時十分、宮島行の車中の人となる、斷えず車窓には軟かな風がおとづれる、

「支那人がゐないのね」

「本當に一人もゐないわね」

どちらを向いてもニーヤを見受けられないのが不思議だ、次々と瞳に映ずる景色はすべて驚異だつた。藁屋根の農家、生れて初めて見る水車、鈴なりの蜜柑、黄色に咲きそろつた菜の花畠、

所々桃の笑ひほころびた木の根もとで鷄が二羽三羽コツコツと餌をついばんでゐる等お菓子をほゝばつたまゝ一時は窓外に心も身もうばはれてゐた。

しばらくすると一抱へもありそうな老松が眞白な街道の兩側に立ちならび一臺の自轉車の走るのが繪の樣に見えた、

三田尻で晝食

口から御飯をポロポロこぼしながら景色を一心に見つめてゐる人お辨當に手をつけないで隣の窓に行つたりお席を遠くはなれたりしてゐる人達。

虹ケ濱も過ぎ柳井、麻里布の驛

汽車は海岸にそうて走る

砂濱に引上げられてゐる小舟、おにぎりの樣な島に青々と木々の茂つた景色等が眼前を走り去る。

▽

煙草の賣行きがだんだんわるくなるので今度專賣局では「煙草のむ人愛國の士」といつたやうな標語を募集することに決定したさうだが、いまに酒税の上り高が少いといふので「國を愛する者は酒をのめ」てたポスターが出現するかも知れない。

▽

文部省では現行視學制度が教育事務と行政事務と混同してゐるのを遺憾とし視學制度の根本的建直しに着手することになつた

▽

カンサス市の女流飛行家ミルドレッド・カウフマン孃は宙返り四十六回の離れ業を演じ女子宙返り飛行の世界新記錄をつくる

▽

南極探檢のバード少將一行いよいよ歸航の途につく、ニューヨーク着は二ケ月後にならうと

▽

花、花、花、內地の新聞はしきりに花の便りをつたへるが滿洲の櫻はまだ多芽が堅い

米作多收穫に成功 反二十二俵の增收

昭和四年度の全國米作多收穫共進會の成績によると千葉縣の北田林三郎氏は反八石八斗三升八合即ち反二十二俵強を增收し、埼玉縣で青木島助氏の七石九斗一升強、廣島縣で小川馬太氏の七石五斗四升強、岩手縣で眞籠喜一氏は七石四斗三升強を增收し共に稻作多收穫に大成功した。今同氏等の稻作法を見るに、同氏等は豐沃素式稻作法を行つて居る豐沃素式とは豐沃素と云ふ一種の原素を各肥料に用ひて行ふ稻作法であつて、此豐沃素を用ひて肥料の自給法を行へば今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆んど半額で足り、尙收穫の增收も出來るので今各地で大好評である。豐沃素の發明者は東京小石川大塚仲町日本土地改良研究所であるから詳しき事柄は同所宛ハガキで申込めば豐沃素に對する說明書や實驗成績書類の參考書類を無料配布する筈なれば早速申込がよい。

ライオン齒磨

ねる前の三分間 齒を磨きませう

ライオン齒磨本舖は創業以來三十有餘年彌々益々盛運に惠まれ、遂に世界的齒磨として確認せられました事は、偏に各位御恩顧の賜として深く感謝する所で御座います。我口腔衞生部はこの御恩顧に酬いむが爲め既に大正二年以來國民の齒牙保健を叫び、健康體建設運動の最尖端を歩んで今日に到りました。こゝに其事業の概要を述べて御參考に資したいと存じます。

▽我が口腔衞生運動は、第七回國際齒科醫學會議に於て、世界的口腔衞生教育機關たることを承認されました。

時代の尖端を歩む

我社の衞生運動

❶ライオン齒磨講演會

日本の口腔衞生運動の黎明期に於て其トップを切つたものは、このライオン講演會であつた。大正二年先代社長の遺志の實現として全國に專門齒科醫師を中心とする講演を組織し晝間は講演夜間は映畫を主として巡廻的に各小學校、中學校、軍隊、工場等に講師を派遣してゐる。爾來十有八年間内地は勿論臺灣朝鮮滿洲樺太に渉り足跡到らざるなきまでに、口腔衞生講演行脚を續けてゐる。

自大正二年二月至昭和四年十二月（講演數　一〇四、三六八回　聽講員　三三、一〇四、七二三人）

❷展覽會と兒童劇

(A)最も特色あるもので約千二百本の掛圖百數十點の模型、標本を名地に展覽す。衞生展覽會中常に口腔衞生部の出品が光彩を放つてゐるのは、かくの如く豐富優秀なる材料によるものである。

(B)最近に於ては齒に關する大展覽會を催したが、動的裝置照明應用の大規模なるは流石にライオンの名に背かぬものであつた。「工場化せる人體模型」の如き數千圓を投じたものもある。

(C)口腔衞生に材を取つた兒童劇を開くこと數十回「齒の國ものがたり」「ライオン、デンタル・レヴュー」等は藝術的匂ひの豐かなものである。

❸全國學校齒磨教練

大正十四年以來我部首唱の下に全國學校に於ける齒磨教練を實施した。齒磨教練とは正しき齒の磨き方を教授し練習するのが目的である

實施校數　一六、七一四校
兒童延人員　一一、五七〇、〇〇〇人

メキシコの前大統領オブシゴン將軍がメキシコ人に鐵砲の打ち方を教へるより小學校で齒の磨き方を教へる方が有益であると言はれた言葉は實に尊い。

❹國際文化の交換

世界各國小學兒童と日本の兒童とが齒の衞生を通じて親善を圖らうといふ事業で既に全國より蒐集した齒の衞生標語三十萬中優秀なるものを英譯したものと自由畫とを世界各國の小學校に送つた。各國からも我部に多數の自由畫や標語が送られて來た。

❺各種の資料出版

學校、工場、軍隊一般民衆を對象として、適當なる各種のパンフレット、リーフレットを發行すること數十種類、發行部數幾百萬其の他ポスター掛圖を隨時發行し、最近は特殊の考案に成るデンタルチャートを發行した。歐米に於ける齒科衞生施設其の他數種の單行本もある。

❻全國學校教職員講習會

口腔衞生の幼稚であつた大正七年の夏全國の學校教職員に對して初めて講習會を開催したこの難事業は非常に歡迎せられ、引續き開催すること十回、學校齒科衞生發達の刺戟素となつたのである。

自大正七年八月至昭和四年十二月（回數　五三回　但夏期一〇回　常時四十三回　聽講人員　九、四九九人）

❼學校齒科醫講習會

學校齒科醫の擡頭に際し、其責任の大なるを感じて、昭和四年二月學校齒科醫として必要なる第一回の講習會を開催した。口腔衞生史上に光輝を放つ事業として注目された。

❽ライオン兒童齒科院

（場所　東京市四谷區四谷見附外　電話　四谷二一九六番）

大正六年、本邦最初の兒童專門の齒科診療を開始した。今や米國のフォーサス兒童齒科診療院及びニューヨーク、ロチエスター診療院に比し規模こそ劣れ、兒童齒科院として獨自の地位を認めらるゝに至つた。即ち

(1)一般兒童の診療(2)口腔衞生手の養成(3)口腔衞生講演又は實習(4)保護者懇話會(5)學校教職員口腔衞生教育懇話會(6)種々なる小兒齒科學的研究は本院事業の樞軸である。

自大正十一年六月至昭和四年十二月　患者延人員　三五八、六〇〇人

❾ライオン・デンタルセンター

Lion Dental Centre（場所　東京市四谷區四谷見附外　電話　四谷二一九六番）

昭和四年十一月創立、一般に齒牙清掃の觀念を培養し、美しい齒が整容上にも健康上にも緊要なることを徹底せしめんとする指導診療機關である

事業の内容

一、齒牙清掃專門診療
二、正しい齒磨法の敎示及實習
三、一般口腔衞生指導
（大人　小人　一般）

齒槽膿漏の豫防として齒石除去の勵行を一般に知悉せしむるは極めて大切であつて、豫防齒科の最尖端を歩む我部の大なる抱負を實現せんとするものである。

ライオン・デンタル・センター治療室の一部

ライオン兒童齒科院治療室の一部

我社推奬の口腔衞生實行案

齲齒並に一切の口中病を豫防し、又は口腔衞生狀態を佳良にして健康增進を圖る爲め、我社は左の數項を實行せられむことを推奬するものである。

一、齒科醫に齒科保健上の指導を受ける事

子供は三ケ月に一度、大人は一年に一回必ず健康診斷を受ける事。殊に子供の六歳臼齒に注意して早期治療を徹底せしむる事。大人は齒石除去を勵行し、齒槽膿漏を豫防する事。ムシ齒を治療し咀嚼を完全にする事。

二、齒磨齒刷子の撰擇使用法を誤らぬ事

之は齲齒並に齒槽膿漏の豫防に極めて大切である。我社は此精神を體して研究を怠らず、常に品質の絶對優良なる齒磨を社會に提供すべく努力して止まないのである。齒刷子は最新形式のライオン型、骨製にして刷毛の質、植え方、並べ方等すべてに於て口腔衞生上合理的のものを必要とする。

齒刷子の使用法は「上下運動」して、上の齒は上から下に、下の齒は下から上に磨く。從來の橫磨法では清掃不完全なるのみならず齒を損する。

三、子供の時から齒を磨く習慣を養成する事

此良習慣を子供の時から實行すれば乳齒も永久齒も保護される。特に大切な六歳臼齒のムシ齒を豫防する事が出來る。

四、夜寢る前に齒を磨く事

これは齲齒豫防の最良策である。朝磨くだけでは不完全である。ムシ齒は夜の睡眠中に出來るもの故、寢る前の三分間を利用して欲しい。

ライオン兒童齒科院とライオン・デンタル・センター

新品進呈

ライオン齒磨煉製チューブ入の錫の空殼十二個を東京本舖宛にお送り下されば新品一個差上ます。

ライオン齒磨本舖

株式會社 小林商店

東京・大阪・名古屋

檢擧の火の手益々延び 廿五日夜更に四名收容
詐欺横領並びに贈賄の疑ひ
擴大する民政署疑獄

官有土地貸下げに絡まる不正事件につき司直のメスは遺憾なく各方面に加へられ今や大連民政署土地係は全く疑獄の府と化し取調べの進展につれ、次から次ぎへと醜事實が發覺し、事件はどこまで擴大するか見定めすらつかなくなつた、大連地方法院池内檢察官は二十五日午後三時中島警部補と急遽歸連するや來連中の安岡檢察官長及び尾崎大連署長と鳩首協議の結果、午後四時三十分に至り、池内檢察官は近藤書記、中島警部補・小川特務を同伴、高井檢察官は寺尾高等主任、木梨書記、佐藤特務と共に自動車に分乘、左記四名の家宅捜査を行つた上身柄を拘引午後六時三十分檢察局に引揚げた

市内松林町 夏目敬作（三五）
市内信濃町東旅館止宿 河野快哉（三九）
市内若狹町二三〇番地 筆田豐三郎（五〇）
市内聖德街一二二番地 木原好松（六三）

而して右四名は贈賄詐欺横領並びに贈賄被疑者として、池内、高井、岡の三檢察官及び千葉警部の手で嚴重取調べ同夜十時強制處分で嶺前屯刑務支所に收容した

多數の運動費を騙つて遊興贈賄
長官秘書官の親戚と稱し

事件の内容は極秘にされてゐるが探聞するに市内松林町夏目敬作（三五）は木下前關東長官の前秘書官島田健吉氏の親戚であるとの觸れ込みで、同秘書官在任當時は各方面に利權を漁つてゐたものであるが、昨年初め星ケ浦方面の廣洲に亘る官有土地貸下げの權利を得ると稱し河野、筆田、木原等と共謀、日支人間から多額に上る運動費を捲きあげて美濃町、逢坂町方面で遊興に消費しこの一部を大連民政署土地係某々等に撒きちらしたものと傳へられてゐるが、多くは殆ど失敗に終り運動費は前記四名が着服分配したもので、この額約一萬圓と云はれてゐる、同事件の關係者は頗る多數に上る模樣で、取調べの進展につれて民政署某高級官吏の身邊は勿論、その上司である某氏にも多大の疑雲が深められつゝあり、事件は意外の方面にまで飛火し、一大疑獄が暴露するものと見られてゐる

選擧無效訴訟

【東京二十五日發電】山口縣佐波郡右田村中司收氏は二十四日大審院に山口縣第二區總選擧無效の訴訟を提起したが、理由は過般の總選擧は解散の日より三十一日目で選擧法第十八條に違反するものであると

花岡鑛山火事

【秋田二十五日發電】二十五日午前十時半秋田郡花岡鑛山坑夫長屋より發火十三棟を全燒正午鎭火當日は村會議員選擧日とて大混雜を呈した

神明高女生 嚴島で音樂會

【嚴島二十五日發電】二十四日嚴島に到着一泊した神明高女見學團一行は今朝は音樂會を催し大いに賑はひ彌山に登つた今日は日本晴の好天で一同頗る元氣である

歡迎・海の勇士
市當局の色んな催し
要所に接待所 電車と入浴は無料

山本司令長官麾下の第一艦隊は四月三日その勇姿を大連灣頭に現はすが大連市役所ではこれが歡迎のため左の方法により饗ふ事にした

一、市において幹部を招待する事
二、乘組員に對し清酒並びに無料入浴券を贈呈する事
三、電氣遊園内および大廣場に休憩所を設置し茶菓の接待をなし尚電氣遊園内の休憩所は例年の通り大連婦人會員に接待を依頼する事
四、乘組員に限り電氣遊園に無料入場方滿鐵會社に交渉する事
五、乘組員に限り電車無賃乘車方滿電に交渉する事
六、市内各要所に市街案内地圖を市に於て掲出する事
七、艦隊入港および出港の際煙火數發を打揚げ歡送迎の意を表する事
八、艦隊碇泊中は市内各戸に國旗を掲揚し歡迎の意を表する樣各區長へ通達する事

滿電バス運轉時間變更

滿電市内バスは四月一日から各官衙、銀行、會社の出勤時間が變更になり、また春に向ふ關係上夜の利用者増加のためその運轉時間を左の如く變更することゝなつた
日本橋線（大連神社廻り）午前七時から午後十時まで▲聖德街線（西廣場沙河口間）午前七時から午後八時まで

國產六輪自動車に補助金を

【東京廿六日發電】かつて歐洲大戰當時フランス軍が六輪自動車をもつてサハラ沙漠を横斷した成績に鑑み、わが陸軍自動車學校が主體となり石川島自動車製作所および瓦斯電氣會社と聯合し國產六輪自動車を研究したが、昨年からこれを軍用に供する事となり、さらに民間で六輪車を使用する場合には補助金を交付することゝなつた

芽ぐむ樹々の手入……きのふ大廣場にて……

帰つて來たエロフィン青年
【寫眞】○は父親、×はエロフィン、△は妹—大連驛で

懐しさのあまりに
驛頭、キツスの雨が降る
油繪を稽古して藝術で身を立つ
きのふエロフィンが出所歸連

◇…過ぐる昭和二年十一月思想的に相容れないソウエート政府に對する怨みから大廣場において散歩中の大連勞農領事館書記生チエルカソフ氏に斬りつけたアナトリー・エロフィン（二二）はよく〱一年六ケ月の刑期滿ちて二十六日午前十一時旅順刑務所を出所したが、アナトリーは刑務所まで出迎へに行つた老た父親ミカイヨ・エロフィン氏と共に旅順發、十四時四十分着列車にて春雨そぼ降る大連に歸つて來た

◇…驛頭には既にふたりの友人が出迎へてゐたが汽車が着くやアナトリーは獄中で讀んだ宗教圖書を一杯詰込んだ風呂敷包を提て獄中生活で可成り窶れてはゐるものゝしつかりした足どりで降立つ、そして待ち構へてゐた友人とかたい〱握手を交した

◇…ついで「チエルカソフ氏を今はどう思つてゐるか」と聞くと

あの男は實に惡い人間です、

が、ついて來た老父は白髯をたゝえた牧師姿に慈眼をしばたゝいて一年半振りの邂逅に息子を讃る樣に取纏つてゐた、ソコへ妹のニナフほか婦人の友人がドヤ〱と駈着けて懐しさの餘り無言のまゝ接吻の雨を降らす、記者が握手を求めるとアナトリーは當年二十一歳の青年とは見えないほど落ちついた容貌に鋭い眼光を湛えて語る

◇…獄中では衷心、神を思ひ暮したから大して苦しいとも思はなかつたし身體も大丈夫です、私は今後兩親の膝下にあつて靜養しながら油繪を稽古し將來藝術を以て身を立て樣と思ひます、成功するかしないかは私には自信はないが兎に角勉強しやうと思ひます、なほ一、二ケ月のうちには必ず日本語が話せる樣に勉強します

いや人間ぢやありません畜生です、しかし今はモウ私はあんな男のことなんか考へません

となほ憤怒の情に堪へぬものか興奮の餘り面を紅にそめた、父親ミカイヨは

息子が無事で歸つたうへは私はこれ以上嬉しいことはありません、神の思召のまゝに今後我々は樂しく暮らして行きます

嬉しさうに語り一同揃つて初音町ロシア墓地の牧師の家へ歸つた

アクセル同妃兩殿下 恙なく奉天に御着
驛頭賑々しいお出迎裡に 直ちに北陵へ向はせらる

【奉天特電二十六日發】デンマーク皇族アクセル、同妃兩殿下には安東まで出迎へた張學良氏の弟張學曾氏、蒙田滿鐵總裁代理の東道で二十六日午後一時奉天着遊ばされた、驛頭には張學良氏代表張煥相、臧省政府主席代表、陳民政廳長以下接伴員多數、日本側は林總領事、鈴木特務機關長、小倉地方事務所長等數十名お出迎へ申上げ、東北陸軍々樂隊の丁抹國歌吹奏裡に、兩殿下御降車主なる出迎ひ者に握手を賜ひ、妃殿下は張學良氏令孃の捧げた花束を受けさせられ直に自動車にて北陵に向はせられた、附屬地内沿道は日本憲兵により嚴重に警戒申上げた

即夜北平へ

【奉天特電二十六日發】アクセル殿下は廿六日午後八時十五分御發北寧線で北平に向はせられ卅一日當地を經て一日大連御着、青島に向はせらるゝ御豫定である

張學良氏と御歡談
北陵を御見物 夜は盛大な歡迎會へ

【奉天特電二十六日發】アクセル同妃兩殿下は支那側接伴員と共に自動車二十餘臺を列ねて一路北陵の張學良氏の別莊に向はせられ一時五十分御着、御待ち受け申し上げた張學良氏同夫人以下東北要人多數と御歡談あり、張氏は城内に歸り兩殿下は御少憩後北陵の古建築物を御見物あらせられ午後四時半北陵別莊に御歸館、午後五時張氏は答禮のため訪問し直ちに同所に於ける張氏主催の盛大なる歡迎晩餐會が開かれた

太陽系の廣さ五十倍に 新遊星發見で

【ローマ二十五日發電】ペンダンヂ氏の太陽系研究は全く人類の諒解し得る程度を超越したもので、氏は本日左の如く語つた

四遊星の新なる發見により太陽系の廣さは五十倍となつたわけである、四新遊星の第四は太陽よりの距離は太陽と海王星の距離の七倍、その太陽を公轉する日數は驚くべし約三千年であり大きさは地球の二千七百倍である

本職は木彫家

【ローマ二十五日發電】太陽系新遊星を發見して世界を驚かしたイタリーの天文學者ペンダンヂ氏はファエンザ市（中央イタリー）の驚異と呼ばれてゐる、まだ三十歳になつた許りの青年で晝間は本職の木彫の仕事にいそしみ夜間は好きな天文學の研究に身を捧げ、眠る時間は僅かに二、三時間、その間も地震計から聯絡してゐるベルのついた寢床に横になり、僅の地震が感じても大きなベルの音で飛び起きやうといふ熱心さで、その觀測所は地下十八呎の地下層の中に拵へてゐるといふ天才青年だ

東鐵第三回淘汰方針

【ハルビン特電二十五日發】第三回の馘首案がルーデー局長の手許にて作製中で商業部は尚人事異動を行ふ筈である、之は支那各地に有する商業網のロシヤ式運動の成功を期するため、純粹な赤系で充實する目的の爲めであると

市吏員の大喜び
書記以下の昇級詮議

大連市吏員にとつては嬉しい昇給の話——五年度豫算も無事市會を通過したので二十六日から各係主任の手により書記以下の昇給が詮議される事になつた、總體平均にして何割位昇給になるかはまだ不明であるが、成案の上は瀬谷助役の再審査を受け田中市長の認可を得て發表される手筈である

徴兵檢査の日割
大連は來る五月五日

關東軍司令部管内の昭和五年度在留地徴兵身體檢査は五月中旬民政署管内を振出しに州内司令部附高野中佐其他は各獨立守備隊長を徴兵官とし左記日程に依り夫々施行さるゝことゝなつた、尚檢査開始時刻は旅順、安東、青島、長春各檢査場は午前八時其他は七時である

△五月二日旅順第一小學校（旅順民政署管内）△三日大和尋常小學校（安東署管内）六、七、八日奉天春日小學校（奉天、撫順本溪湖各署管内）△五日より十一日まで六日間大連松林小學校（大連民政署管内）△十四日大石橋小學校（大石橋、鞍山、營口牛莊、瓦房店各署管内）△十八十九日青島日本居留民團事務所△廿二、廿三日長春寶町小學校（長春、四平街、吉林、公主嶺、鄭家屯）

淋しい療病院

陽春四月、賑かになりかけの昨今は一年中を通じて一番傳染病の少い時であるが、二十五日現在の大連療病院入院患者は赤痢二、腸チブス五、猩紅熱一四、ヂフテリヤ二の計二十三名で、二百名以上收容出來る病棟も昨今ガランとしてコ、暫くは療病院門前雀羅の態である

公判に廻されて人違ひと判つた
半歳も收容された男

【東京二十五日發電】東京區裁判所阿部檢事は昨年夏虎ノ門ビル内金剛商會の雇人高木茂を商會主竹内武之と間違へて起訴六月間未決に投り込んだが公判で人違ひと判り裁判所は大狼狽をしてゐる

山東苦力朝鮮へ出稼

朝鮮人勞働者と山東苦力の優劣から朝鮮において今日迄屢次支那苦力對鮮人勞働者の爭鬪が演ぜられ社會問題として相當注目されてゐたが、京城勞工協會の大川某と稱するものが開城における土地開墾、靈水における靈水鐵道工事に使用する目的でかねてより天津方面において苦力千餘名を募集してゐたが廿四日午後出帆公濟丸で右苦力八百名を積んで仁川へ向つた、尚同日出帆の第廿六共同丸で三百名の苦力が同地へ向つた

中風から割腹

市内宏濟街一一貸座敷三十六號主人楊寶泉（四七）は二十五日午後一時半ごろ自宅にて裁縫用の鋏をもつて割腹し、臓腑を摑り出し鮮血に染まつて苦悶してゐるのを家人が發見直ちに最寄りの博愛病院に擔ぎ込んだが直ぐ絶命した、原因は四年來の中風が漸く重り十日ほど前から精神にも多少異狀を來してゐたためだらうと

船中で病死

二十六日入港の大阪商船ばいかる丸乘客三島國雄（三一）は大連市鹽町八ノ五五柴野萬平方に赴くべく航海中二十五日午後急死した

酒類禁輸案 カナダ下院通過

【オツタワ二十五日發電】カナダ下院は政府にアメリカへ酒類を輸出する事を禁止する權限を與ふる案を通過した

娘駈落ちか

市内泰公街四番地二十六張房氏五女張鳳子（一七）は廿五日午後六時ごろ卵を買ひに行つたまゝ姿を晦まし行方不明となつたので母親は廿六日朝小崗子署へ捜査願を出したが、張鳳子は附近切つての評判美人でかねて深く言ひ交した男があつたので駈落ちしたのではないかといはれて居る

苦力の縊死體

廿五日午後一時ごろ市内譚家屯大佛山一番地谷間において年齢四十五、六歳の支那人苦力風の縊死體あるを通行人が發見小崗子署に屆出でたが所持品なく身元不明、死體は宏濟善堂に引渡した

戀と地獄 (82)

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

狂夢(三)

詮三は考へつゞけるのだつた。

——岸川氏は、あの頭のいゝ先達は、自分のさうした薄志についても十分に豫覺してゐたのだ。——だから彼は一度はあゝして斷つたのだ。自分をこのまゝで置いた方が、誰に取つても安全だと考へたのだ。而も自分があんまり昂奮して懇願したので、兎に角讓歩して大事を委ねはしたが、それでもまだ安心してはゐないで跟けてゐたその結果案の定、自分があの女の生擒になつてしまつたのを知ると平然としてあの手紙を屆けてよこした——。

——お前なぞはテンデ當てにしてはゐなかつた。準備は別に出來たから安心しろといふ手紙を——

あの手紙には何の叱責も憤怒も書かれてはゐなかつた。憤りも叱りもないだけに、現在は限りない屈辱を感じるのであつた。恐らく

岸川は、自分が再び女性の罠に落ちるのを眺めた瞬間でさへ、怒りも怖れもしなかつたに違ひない。

彼はたゞ、多分冷たい微笑を以つて呟いたに過ぎぬであらう——

「案の定だ!馬鹿め!」と。

詮三は岸川の手紙のなだめるやうな叡すやうな調子を考へた時たまらなかつた。

——もう僕の一生も——すべての生活も破滅だ。

彼はポカリと目を開けて、青蚊帳の外でぼんやり輝いてゐる黒い蔽ひをかけた電燈をみつめながら自分に呟いた。さて、自分に何が殘つてゐるのだらう——。

戀か?藝術か!戀も藝術も、それは立派な男一定の激烈な血に濁く胸を透ふしてでなければ醸されぬであらう……。

詮三はすつかり疲れ縮まつた目でいつまでも黒い電氣を眺めつゞけてゐた……。

× × ×

……詮三はひどく大急ぎで東京ステーションに自動車を走らせてゐた。

朝もやがてまだ晴れ切らぬ時刻で、驛端には人っ子一人ゐなかつた。彼は西に下る一番列車をつかまへなければならなかつた。彼はどうしてもその汽車で西へ行かなければ岸川に済まないのである……やつとの時でステーションに自動車が着く、切符を買つてプラットフオムに驅上る……長い列車の車室の一つに飛乗らうとすると、何者かゞ輕く肩に手をかけて呼止めた——。

ハツとして振り返ると、それは太田刑事だつた!

畜生!惡魔め!また出てうせたナ!

詮三はうしろのかくしをさぐつて岸川から渡されたピストルを取り出すなり、ニタユタと笑つてゐる惡魔刑事の額に押しつけてズドンとくらはした。

……ズドンといふ爆音が耳の鼓膜で聽こえたやうな氣がして詮三は目をさました。

夢だつた!

心臟はドキドキと薄氣味わるく識助して、全身は湯浴びのあとのやうに汗に濡れてゐた。口の中はすつかり乾き切り、手足は冷たくなつてゐた……。

詮三は最近ある心理學の書物であつた事か、もしくはあり得べき事かを、あまりにマザマザと夢に見るのは極度の神經衰弱の證據だと說明してあつた事を思ひ出した——

僕は氣違ひになるかも知れない……。

彼は暗い憐ましさで呟やいた。が、今度はいたく急激に眠りが訪れて來た——いつとなく彼はとつぷりと熟睡に落ちてしまつた。

新刊紹介

▲南滿洲警察協會雜誌(三月號)「印度阿片の概況」(安藤明道)「青天白日滿地紅旗の由來」(渡會貞輔)「外人の南北滿洲觀」等本號には懸賞論文發表がある(定價四十錢關東廳警務局內其會發行)

▲實業公論(三月號)「國民を潤す教育費增額を」(濱口雄幸)「產業不振に抑へらるゝ金利高」(串田萬藏)「東京郊外電車總まくり」「滿鐵王國の解剖」(斬馬劍)等(定價廿五錢東京牛込矢來其社發行)

▲思想と生活(三月號)「家族生活の將來」(速水滉)「國產愛用に就て」(諸家)等(定價廿五錢京城鶴ヶ岡皇室中心社發行)

▲支那問題(三月號)「對支外債整理に關する一試案」(安天樓主人)「胡蘆島築港問題」(風外閑人)等(定價五十仙北京東城豆腐巷十七其社發行)

▲短唱(三月號)「先驅者諸氏に」(西村濤骨)「牛裸の馭者」(佐藤有)等(定價二十錢東京芝區君塚町其社發行)

△性(四月號)「學校に於ける性教育の方法」(秋山尙男)「老人に現れる性慾と性質の變化」(津田順次郎)「性的亢奮より起る神經衰弱と其の療法」(杉田博士)「性的方面から見た新婚旅行と滿足方法」(青柳有美)等(定價卅錢東京府巣鴨日本性學會發行)

▲對露論の鍵(愛國社パンフレット)漁業權問題を中心に論じてある(非賣品東京麴町區永田町愛國社發行)

▲海防(三月號)「練習艦隊の巡航」(野村中將)「米國將來の國防」(米國海軍次官)「特種船に就て」(櫻井博士)等(定價廿錢東京麴町區日比谷公園市政會海防義會發行)

▲ツーリスト(三月號)「ホテル經營と投資の關係 ボール、シモン」「外客誘致の具體策」「海外諸國におけるホテル一覽」等、英文欄には「齋藤秀三郎小傳」「日本劍法の起原」「俊寛僧都物語」その他(定價五十錢東京麴町區丸の內ジャパンツーリスト・ビユーロー社發行)